



宮崎労働局長 記者発表項目一覧

令和6年11月29日（金）

記者発表項目

- ① 一般職業紹介状況《令和6年10月分》（11月29日発表）
- ② 令和6年度 新規高校卒業予定者の求職・求人等の状況（10月末）
- ③ 令和5年度におけるハローワークのマッチング機能に関する業務の総合評価の結果について
- ④ ハラスメント防止対策、改正育児・介護休業法等、フリーランス・事業者間取引適正化等法に関するオンライン説明会を開催します。
- ⑤ 宮崎労働局広報紙「GOGO!宮崎労働局」（第93号）

担当窓口

宮崎労働局 雇用環境・均等室 企画・調整係 長田

宮崎市橘通東3-1-22 宮崎合同庁舎4階

TEL:0985-38-8821

宮崎労働局発表
令和6年11月29日解禁

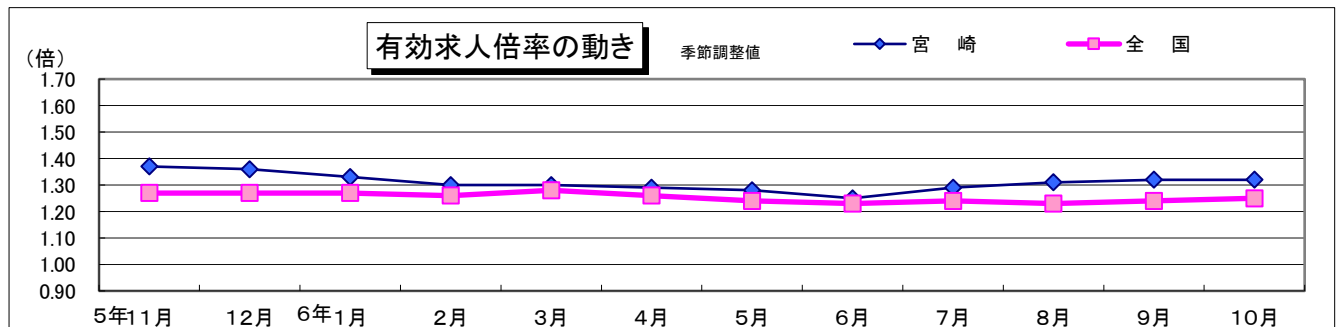
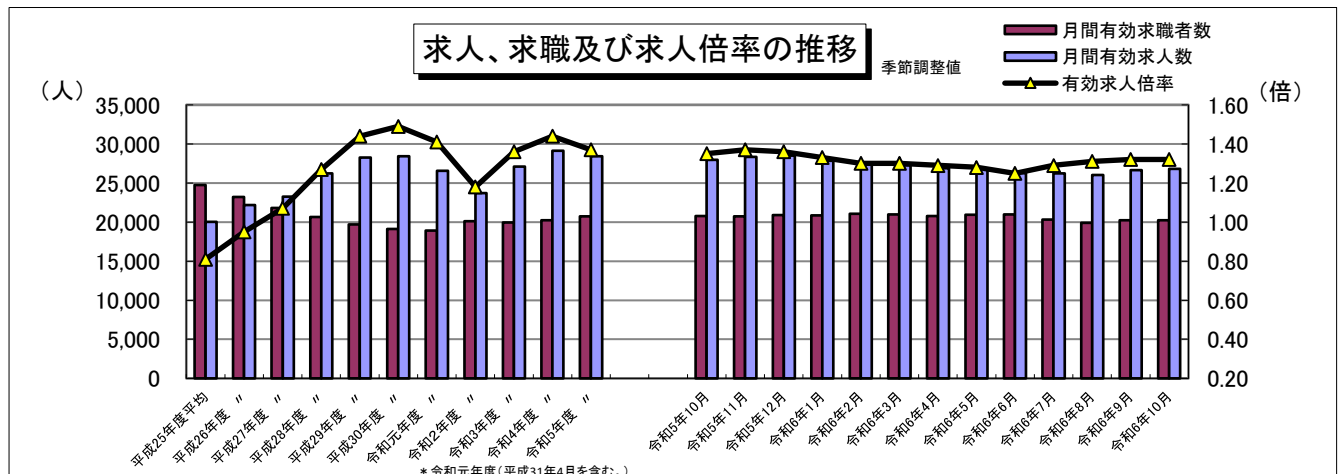
【照会先】
宮崎労働局職業安定部
部長 伊藤 昌史
職業安定課長 矢野 昌字
地方労働市場情報官 久保 紘一
(代表電話)0985(38)8823

一般職業紹介状況(令和6年10月分)

令和6年10月の有効求人倍率(受理地別・季節調整値)は、1.32倍と前月と同率。
有効求人倍率は、112ヶ月連続で1倍台を維持。
正社員有効求人倍率(原数値)は、1.15倍と前年同月より0.02ポイント上昇。
雇用失業情勢は、求人が求職を上回る状況が継続しているものの、求人の見直しなどにより求人が緩やかに減少している。今後物価上昇等が雇用に与える影響に注視する必要がある。

- 令和6年10月の【有効求人倍率】(季節調整値)は、前月と同率。
- 【有効求職者数】は、前月比(季節調整値)で0.1%減、前年同月比(原数値)で1.9%減。
- 【有効求人数】は、前月比(季節調整値)で0.5%増、前年同月比(原数値)で4.0%減(15ヶ月連続減少)。
- 【新規求職者数】は、前年同月比(原数値)1.4%減、【新規求人数】は、前年同月比(原数値)1.7%減となった。

本県の労働市場における有効求人倍率(季節調整値)は、有効求職者数(同)が前月比0.1%減少し、有効求人数(同)は前月比0.5%増加した結果、前月と同率の1.32倍となった。
新規求職者数(原数値)は、前年同月比で1.4%(63人)減少となった。なお、有効求職者数(原数値)は、前年同月比で1.9%(402人)減少と4ヶ月連続の減少となっている。
新規求職者(一般フルタイム・パート)を求職時の態様別にみると、前年同月比で在職者が5.7%(65人)増、離職者は3.1%(88人)減、無業者が10.1%(40人)減となった。なお、離職者のうち、事業主都合離職者は5.7%(31人)減となっている。
一方、新規求人数(原数値)は、前年同月比で1.7%(178人)減少となった。また、有効求人数(原数値)は、前年同月比で4.0%(1,150人)の減少と15ヶ月連続減少となっている。
新規求人数を産業別にみると、前年同月比で18産業中8産業で増加となった。製造業で17.2%(156人)増、公務、その他で54.4%(93人)増、宿泊業、飲食サービス業で11.4%(73人)増等となる一方、サービス業(他に分類されないもの)で14.5%(228人)減、医療、福祉で4.5%(144人)減等(18産業中10産業で減少)となったことから、全体で1.7%(178人)の減少となった。



有効求人倍率<季節調整値、倍>

	令和5年		令和6年									
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
宮崎	1.37	1.36	1.33	1.30	1.30	1.29	1.28	1.25	1.29	1.31	1.32	1.32
全国	1.27	1.27	1.27	1.26	1.28	1.26	1.24	1.23	1.24	1.23	1.24	1.25

○季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。
(注1)本公表資料における有効求人倍率、有効求人数、新規求人数は、宮崎労働局管内のハローワークが受理した求人数(受理地別求人数)により算出したものである。
(注2)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。

1. 新規求職の動き<季節調整値>

<数値の対比は前月比>

○【新規求職者数】(季節調整値)は、4,332人で3.7%(166人)減少となった。

新規求職(パートを含む、人)

	令和5年		令和6年									
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
新規求職数	4,377	4,520	4,428	4,576	4,326	4,357	4,470	4,211	4,038	3,804	4,498	4,332
前月比	-1.2%	3.3%	-2.0%	3.3%	-5.5%	0.7%	2.6%	-5.8%	-4.1%	-5.8%	18.2%	-3.7%

* 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

2. 新規求人の動き<季節調整値>

<数値の対比は前月比>

○【新規求人数】(季節調整値)は、9,688人で0.7%(70人)増加となった。

新規求人(パートを含む、人)

	令和5年		令和6年									
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
新規求人	9,886	9,619	9,463	10,034	9,567	9,263	9,564	9,024	9,482	8,983	9,618	9,688
前月比	-1.6%	-2.7%	-1.6%	6.0%	-4.7%	-3.2%	3.2%	-5.6%	5.1%	-5.3%	7.1%	0.7%

* 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

3. 職業紹介状況について(パートを含む)<原数値>

<数値の対比は前年同月比>

○【職業紹介状況】は、紹介件数が17件(0.4%)増の3,818件となり、就職件数は37件(2.2%)減の1,648件となった。就職率(対新規求職者)は、0.3ポイント減少し38.2%となった。

就職(パートを含む、件)

就職件数	令和4年		令和5年									
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	1,534	1,325	1,282	1,706	2,288	1,769	1,763	1,748	1,571	1,413	1,645	1,685
就職率	令和4年		令和5年									
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	40.1%	44.6%	27.2%	37.4%	46.6%	29.5%	35.9%	41.1%	39.1%	35.0%	38.4%	38.5%
就職率	令和5年		令和6年									
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	40.6%	41.5%	27.7%	37.7%	47.1%	28.4%	38.3%	41.8%	39.1%	34.8%	35.8%	38.2%
対前年同月比	-2.6%	-1.1%	5.9%	2.3%	-4.6%	0.1%	3.9%	-6.1%	-0.2%	-15.7%	-8.3%	-2.2%

4. 正社員有効求人倍率の動き<原数値>

○【正社員有効求人倍率】(原数値)は、1.15倍となり、前年同月比で0.02ポイント上昇。
 R6.10月…正社員有効求人数 13,725人 常用フルタイム有効求職者数11,963人
 R5.10月… " 14,077人 " 12,421人

(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注2)を参照

次回公表予定日 令和6年12月27日(金)

別表1 職業紹介状況(新規学卒者を除きパートタイムを含む)

	令和6年10月	令和6年9月	対前月 増減率(差) (%)	令和5年10月	対前年同月 増減率(差) (%)
1 月間有効求職者数(人)	20,434	20,299	—	20,836	▲1.9
季節調整値	* 20,236	* 20,256	▲0.1	20,756	▲2.5
2 新規求職申込件数(件)	4,319	4,215	—	4,382	▲1.4
3 月間有効求人数(人)	27,253	26,295	—	28,403	▲4.0
季節調整値	* 26,805	* 26,668	0.5	27,954	▲4.1
4 新規求人数(人)	10,509	9,677	—	10,687	▲1.7
5 紹介件数(件)	3,818	3,898	\	3,801	0.4
6 就職件数(件)	1,648	1,508		1,685	▲2.2
7 就職率(6/2)(%)	38.2	35.8		38.5	▲0.3
8 充足数(件)	1,598	1,436		1,634	▲2.2
9 充足率(8/4)(%)	15.2	14.8		15.3	▲0.1

* 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

別表2 有効求人倍率(季節調整値、倍)

	令和6年10月	令和6年9月	前月差 (ポイント)	令和5年10月
宮崎県	1.32	1.32	0.00	1.35
全国	1.25	1.24	0.01	1.29

別表3 雇用保険一般受給者実人員の推移(基本手当基本分、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和4年度	3,891	3,897	4,621	4,742	5,133	4,876	4,482	4,331	4,135	4,070	3,789	3,812
令和5年度	3,922	4,286	4,763	4,963	5,119	4,746	4,597	4,365	3,992	4,198	3,925	3,773
令和6年度	3,989	4,458	4,594	5,245	4,796	4,836	4,585					

(受給者実人員=失業給付を実際に受けた受給資格者の実数をいう)

別表4 安定所別有効求人倍率(原数値、倍)

	令和6年10月	令和6年9月	令和5年10月	前年同月差 (ポイント)
宮崎	1.36	1.29	1.34	0.02
延岡	1.41	1.41	1.28	0.13
日向	1.25	1.27	1.25	0.00
都城	1.39	1.37	1.72	▲0.33
日南	1.04	0.98	1.06	▲0.02
高鍋	1.16	1.19	1.19	▲0.03
小林	1.46	1.44	1.37	0.09
県計	1.33	1.30	1.36	▲0.03

(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注2)を参照

別表5 九州各県の有効求人倍率(季節調整値、倍)

	令和6年10月	令和6年9月	前月差 (ポイント)	令和5年10月
福岡	1.20	1.18	0.02	1.23
佐賀	1.31	1.28	0.03	1.34
長崎	1.20	1.18	0.02	1.23
熊本	1.25	1.23	0.02	1.28
大分	1.38	1.34	0.04	1.42
宮崎	<u>1.32</u>	<u>1.32</u>	0.00	<u>1.35</u>
鹿児島	1.11	1.11	0.00	1.18
沖縄	1.01	0.99	0.02	1.04

* 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

別表6 パートタイム職業紹介状況(一般パートタイム)

	令和6年10月	令和6年9月	令和5年10月	前年同月 増減率・差 (%)
1 月間有効求職者数(人)	8,450	8,369	8,393	0.7
2 新規求職申込件数(件)	1,606	1,658	1,641	▲2.1
3 月間有効求人数(人)	8,879	8,293	9,634	▲7.8
4 新規求人数(人)	3,830	3,036	3,917	▲2.2
5 紹介件数(件)	1,343	1,381	1,281	4.8
6 就職件数(件)	682	562	653	4.4
7 充足数(件)	655	534	621	5.5
8 充足率(%)	17.1%	17.6%	15.9%	1.2

別表7 新規求職申込者の求職時の態様別内訳※令和5年1月分より掲載内容変更(常用フルタイムから一般フルタイム・パートへ変更)

県計		24歳以下	25歳～34歳	35歳～44歳	45歳～54歳	55歳～64歳	65歳以上	合計
新規求職申込件数	令和6年10月	369	781	776	795	830	768	4,319
	令和5年10月	409	759	819	868	803	724	4,382
	前年比	▲9.8%	2.9%	▲5.3%	▲8.4%	3.4%	6.1%	▲1.4%
在職者	令和6年10月	111	261	279	228	203	116	1,198
	令和5年10月	99	236	260	260	180	98	1,133
	前年比	12.1%	10.6%	7.3%	▲12.3%	12.8%	18.4%	5.7%
離職者	令和6年10月	207	467	435	498	568	590	2,765
	令和5年10月	244	460	470	544	567	568	2,853
	前年比	▲15.2%	1.5%	▲7.4%	▲8.5%	0.2%	3.9%	▲3.1%
事業主都合	令和6年10月	16	47	71	102	122	157	515
	令和5年10月	18	54	82	113	131	148	546
	前年比	▲11.1%	▲13.0%	▲13.4%	▲9.7%	▲6.9%	6.1%	▲5.7%
自己都合	令和6年10月	187	411	355	386	389	378	2,106
	令和5年10月	222	401	380	417	387	377	2,184
	前年比	▲15.8%	2.5%	▲6.6%	▲7.4%	0.5%	0.3%	▲3.6%
無業者	令和6年10月	51	53	62	69	59	62	356
	令和5年10月	66	63	89	64	56	58	396
	前年比	▲22.7%	▲15.9%	▲30.3%	7.8%	5.4%	6.9%	▲10.1%

* 一般・・・常用および臨時・季節を合わせた数。3ページ別表1職業紹介状況(新規学卒者を除きパートタイムを含む)の2 新規求職申込件数の内訳となる。
(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注2)を参照

別表8 産業別・規模別新規求人状況(原数値)

項 目		求 人 状 況				
		令和6年10月	令和6年9月	令和5年10月	前年 同 月 比 (%)	前年 同 月 差
産業別・規模別						
A.B 農、林、漁業		272	274	264	3.0	8
C 鉱業、採石業、砂利採取業		6	12	10	▲40.0	▲4
D 建設業		804	806	771	4.3	33
E 製造業		1,064	904	908	17.2	156
	食料品製造業	434	276	304	42.8	130
	飲料・たばこ・飼料製造業	44	34	51	▲13.7	▲7
	繊維工業	47	34	47	0.0	0
	木材・木製品製造業	60	96	61	▲1.6	▲1
	家具・装備品製造業	19	15	13	46.2	6
	パルプ・紙・紙加工品製造業	10	18	20	▲50.0	▲10
	印刷・同関連業	31	14	34	▲8.8	▲3
	化学工業	6	11	12	▲50.0	▲6
	石油製品・石炭製品製造業	0	1	0	-	0
	プラスチック製品製造業	39	41	16	143.8	23
	ゴム製品製造業	26	11	9	188.9	17
	窯業・土石製品製造業	32	38	36	▲11.1	▲4
	鉄鋼業	0	0	0	-	0
	非鉄金属製造業	2	6	0	-	2
	金属製品製造業	39	50	35	11.4	4
	はん用機械器具製造業	47	59	46	2.2	1
	生産用機械器具製造業	26	23	24	8.3	2
	業務用機械器具製造業	34	17	17	100.0	17
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	49	18	66	▲25.8	▲17
	電気機械器具製造業	74	76	83	▲10.8	▲9
	情報通信機械器具製造業	5	13	0	-	5
	輸送用機械器具製造業	14	35	27	▲48.1	▲13
	その他の製造業	26	18	7	271.4	19
F 電気・ガス・熱供給・水道業		2	2	6	(▲66.7)	(▲4)
G 情報通信業		393	404	386	1.8	7
H 運輸業、郵便業		416	535	451	(▲7.8)	(▲35)
I 卸売業、小売業		1,236	1,007	1,189	(4.0)	(47)
J 金融業、保険業		77	55	82	▲6.1	▲5
K 不動産業、物品賃貸業		82	97	129	▲36.4	▲47
L 学術研究、専門・技術サービス業		129	249	208	▲38.0	▲79
M 宿泊業、飲食サービス業		715	517	642	11.4	73
	宿泊業	130	119	138	▲5.8	▲8
N 生活関連サービス業、娯楽業		324	353	344	▲5.8	▲20
O 教育、学習支援業		200	155	155	29.0	45
P 医療、福祉		3,085	2,754	3,229	(▲4.5)	(▲144)
Q 複合サービス事業		99	83	173	▲42.8	▲74
R サービス業(他に分類されないもの)		1,341	1,408	1,569	(▲14.5)	(▲228)
S.T 公務、その他		264	62	171	54.4	93
合 計		10,509	9,677	10,687	▲1.7	▲178
規 模 別	29人以下	6,852	6,383	6,698	2.3	154
	30～99人	2,304	2,070	2,697	▲14.6	▲393
	100～299人	786	804	846	▲7.1	▲60
	300～499人	174	251	192	▲9.4	▲18
	500～999人	144	148	236	▲39.0	▲92
	1,000人以上	249	21	18	1,283.3	231

令和6年4月以降については令和5年7月改定の「日本標準産業分類」に基づく区分、令和6年3月以前については、平成25年10月改定の「日本標準産業分類」に基づく区分により表章したもの。令和6年4月以降の対前年同月比については、産業分類改定による影響のある産業について()で示している。

正社員の有効求人倍率（原数値）の推移

○ 正社員有効求人倍率は、1.15倍と前年同月より0.02ポイント上昇。

(倍)

	平成 18年	平成 19年	平成 20年	平成 21年	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年
1月	0.43	0.46	0.40	0.28	0.25	0.34	0.39	0.42	0.51	0.59	0.68	0.82	0.98	1.05	1.03	0.98	1.11	1.23	1.18
2月	0.44	0.47	0.40	0.26	0.24	0.35	0.38	0.42	0.51	0.58	0.43	0.81	0.97	1.05	0.99	0.99	1.12	1.21	1.15
3月	0.43	0.43	0.38	0.24	0.24	0.33	0.37	0.41	0.50	0.57	0.67	0.77	0.93	1.01	0.92	0.98	1.10	1.17	1.13
4月	0.39	0.38	0.33	0.21	0.22	0.30	0.34	0.37	0.46	0.53	0.64	0.74	0.90	0.98	0.86	0.95	1.05	1.10	1.06
5月	0.39	0.35	0.32	0.19	0.21	0.29	0.34	0.36	0.46	0.52	0.65	0.75	0.90	0.97	0.82	0.96	1.04	1.08	1.05
6月	0.38	0.35	0.29	0.18	0.21	0.30	0.34	0.38	0.48	0.52	0.67	0.77	0.95	1.00	0.84	0.98	1.09	1.10	1.07
7月	0.38	0.35	0.30	0.19	0.22	0.31	0.35	0.40	0.49	0.55	0.67	0.79	0.96	0.99	0.84	1.00	1.09	1.13	1.10
8月	0.41	0.37	0.32	0.19	0.24	0.33	0.37	0.43	0.51	0.59	0.71	0.82	0.96	0.98	0.85	1.00	1.11	1.12	1.11
9月	0.41	0.38	0.32	0.20	0.26	0.33	0.38	0.45	0.53	0.61	0.73	0.85	0.97	1.01	0.87	1.02	1.12	1.09	1.12
10月	0.41	0.39	0.31	0.21	0.27	0.33	0.39	0.46	0.54	0.63	0.76	0.87	0.99	1.04	0.89	1.05	1.15	1.13	1.15
11月	0.44	0.39	0.31	0.21	0.29	0.35	0.40	0.47	0.58	0.66	0.77	0.90	1.01	1.07	0.94	1.08	1.17	1.17	
12月	0.45	0.41	0.30	0.23	0.33	0.37	0.42	0.50	0.59	0.68	0.81	0.94	1.06	1.10	0.99	1.12	1.26	1.22	

(資料出所) 宮崎労働局集計

※数値は原数値。

※正社員とは、パートタイムを除く常用のうち、勤め先で正社員・正職員などと呼称される正規労働者をいう。

※正社員有効求人倍率＝正社員有効求人数／常用フルタイム有効求職者数。なお、常用フルタイム有効求職者にはフルタイムの派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となる。

※令和元年は、平成31年1月～4月を含む。

※ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で「求職者マイページ」を開いた求職者数が含まれている。

就業地別の求人数を用いた有効求人倍率（季節調整値）（令和6年10月）

「就業地別の求人数を用いた有効求人倍率」とは

→実際に就業する都道府県を求人地として集計した有効求人倍率。なお、通常発表している都道府県別の有効求人倍率は、求人を受理した場所を求人地として集計している。

- 本社が多く所在する地域では、受理地別の有効求人倍率より「就業地別の求人数を用いた有効求人倍率」が低い傾向がある。
- 宮崎県の「就業地別の求人数を用いた有効求人倍率」は1.44倍で受理地別の有効求人倍率(1.32倍)より0.12ポイント高い。

		① 有効求職者数	② 有効求人数	③ 就業地別 有効求人数	④ 有効求人倍率 ②/①	⑤ 就業地別 有効求人倍率 ③/①	⑥差 ⑤-④
令和5年	10月	20,756	27,954	29,947	1.35	1.44	0.09
	11月	20,734	28,363	30,169	1.37	1.46	0.09
	12月	20,888	28,489	30,446	1.36	1.46	0.10
令和6年	1月	20,855	27,832	29,786	1.33	1.43	0.10
	2月	21,084	27,500	29,803	1.30	1.41	0.11
	3月	20,981	27,276	29,479	1.30	1.41	0.11
	4月	20,783	26,908	29,551	1.29	1.42	0.13
	5月	20,923	26,843	29,437	1.28	1.41	0.13
	6月	20,975	26,290	28,980	1.25	1.38	0.13
	7月	20,334	26,223	28,543	1.29	1.40	0.11
	8月	19,927	26,009	28,073	1.31	1.41	0.10
	9月	20,256	26,668	28,724	1.32	1.42	0.10
	10月	20,236	26,805	29,055	1.32	1.44	0.12

（資料出所）宮崎労働局

※ 数値は季節調整値。季節調整法は、センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）による。なお、令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

※ 有効求職者数は求職を受理したハローワークが所在する都道府県単位で集計。

※ 季節求人については受理所を就業地とみなしている。

※ 1件の求人に複数の就業地があり、就業地毎の求人数が明確でない場合、それぞれの就業地に順番に求人数を割り当てて配分している。

※ ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で「求職者マイページ」を開設した求職者数が含まれている。

Press Release

宮崎労働局発表
令和6年11月29日

【照会先】

宮崎労働局職業安定部
部 長 伊藤 昌史
職業安定課長 矢野 昌字
(電話) 0985-38-8823

令和6年度 新規学校卒業者の求職・求人等の状況（10月末）

宮崎労働局（局長 坂根 登）では、令和7年3月に県内の学校を卒業する学生等の求職・求人等の状況を調査し、令和6年10月末の状況として取りまとめました。

宮崎労働局では、引き続き企業への積極的な求人開拓のほか、新規学卒者の就職支援の強化に努めてまいります。

【高校新卒者】（別紙1：令和6年10月末）

- 就職内定率は82.7%、前年比（82.7%）前年と同じ
- 就職内定者に占める県内内定者の割合は62.4%、同（62.1%）0.3ポイント上昇
（参考）令和6年3月末の県内内定者の割合64.5%
- 求職者全体の求人倍率は2.22倍、同（2.35倍）0.13ポイント低下
- 求人数は4,378人、同（4,522人）3.2%の減少
- 求職者数は1,976人、同（1,926人）2.6%の増加
求職者全体に占める県内希望者の割合は64.8%、同（64.8%）前年と同じ

【大学等新卒者】（別紙2：令和6年10月末）

- 大学等就職内定率は59.7%、前年比（63.9%）4.2ポイント低下
- 就職内定者に占める県内内定者の割合は35.6%、同（37.9%）2.3ポイント低下

※1 高校新卒者の数値は県内の高校からの報告（学校やハローワークによる職業紹介を希望している生徒の状況等）を、大学新卒者の数値は県内の大学等9校から宮崎労働局への報告を取りまとめたものです。

※2 高校新卒者の求人数は、県内の事業所より提出されたものを公表しています。

新規学校卒業者の求職・求人・就職の状況

〈令和7年3月卒業予定者〉

宮崎労働局

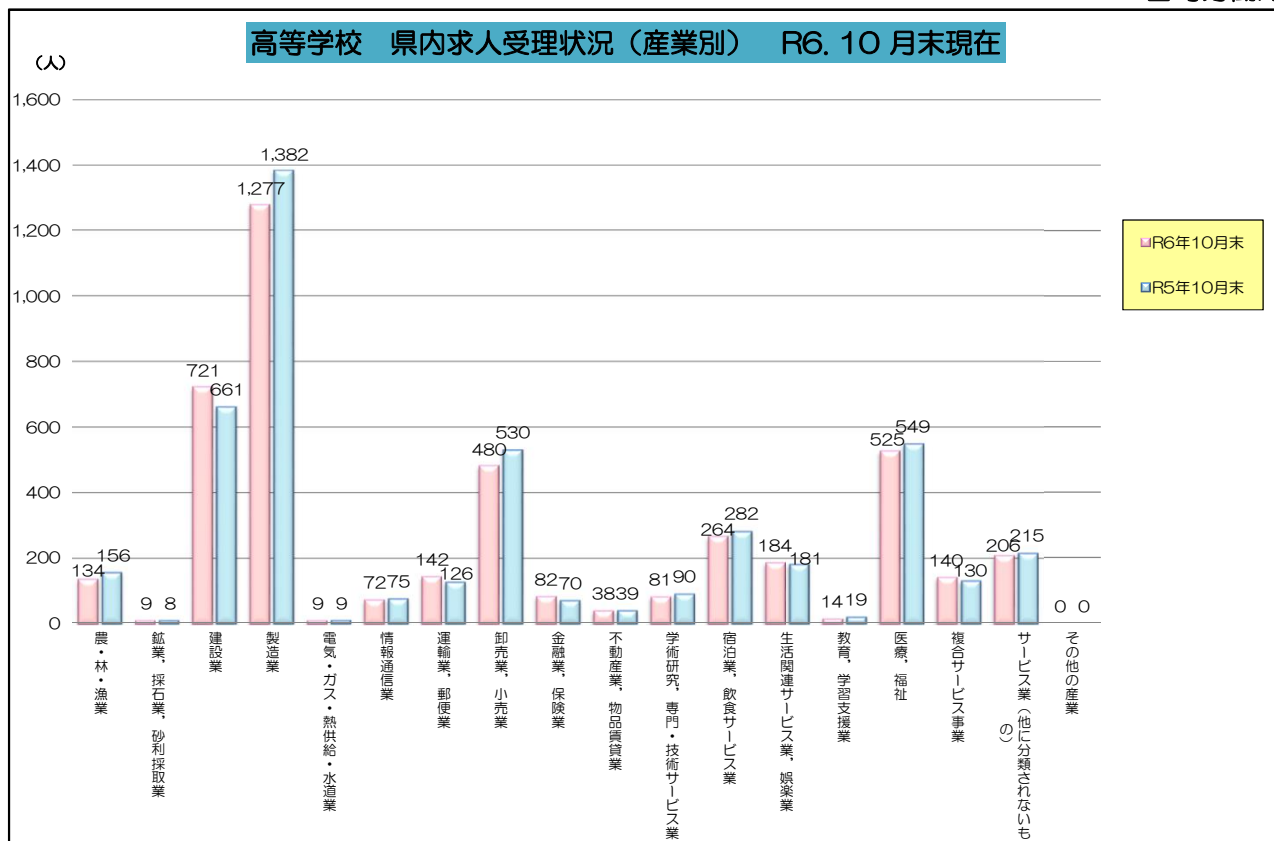
区 分	令和6年10月末現在			前年同月			対前年 増減率・差	
	計	男	女	計	男	女		
高 校	① 求 職 者 数	1,976	1,237	739	1,926	1,197	729	2.6%
	うち 県内	1,280	727	553	1,248	706	542	2.6%
	うち 県外	696	510	186	678	491	187	2.7%
	求職者全体に占める 県内希望者の割合	64.8%	58.8%	74.8%	64.8%	59.0%	74.3%	0.0
校	② 就 職 内 定 者 数	1,635	1,042	593	1,593	1,007	586	2.6%
	うち 県内	1,021	579	442	989	555	434	3.2%
	うち 県外	614	463	151	604	452	152	1.7%
	就職内定者に占める 県内内定者の割合	62.4%	55.6%	74.5%	62.1%	55.1%	74.1%	0.3
卒	③ 有 効 求 職 者 数	341	195	146	333	190	143	2.4%
	うち 県内	259	148	111	259	151	108	0.0%
	うち 県外	82	47	35	74	39	35	10.8%
業	④ 求 人 数	4,378			4,522			-3.2%
	⑤ 求 人 倍 率 ④ / ①	2.22			2.35			-0.13
	⑥ 就 職 内 定 率 ② / ①	82.7%	84.2%	80.2%	82.7%	84.1%	80.4%	0.0
	うち 県内	79.8%	79.6%	79.9%	79.2%	78.6%	80.1%	0.6
うち 県外	88.2%	90.8%	81.2%	89.1%	92.1%	81.3%	-0.9	

※中学卒業の求職者は、令和6年10月末現在で0名。

※求人数は県内の事業所より提出されたものを公表している。

令和7年3月高等学校卒業予定者に係る産業別求人状況 【令和6年10月末現在】

宮崎労働局



産業分類	R6年10月末	R5年10月末	対前年増減率
農・林・漁業	134	156	▲14.1%
鉱業、採石業、砂利採取業	9	8	12.5%
建設業	721	661	9.1%
製造業	1277	1382	▲7.6%
電気・ガス・熱供給・水道業	9	9	0.0%
情報通信業	72	75	▲4.0%
運輸業、郵便業	142	126	12.7%
卸売業、小売業	480	530	▲9.4%
金融業、保険業	82	70	17.1%
不動産業、物品賃貸業	38	39	▲2.6%
学術研究、専門・技術サービス業	81	90	▲10.0%
宿泊業、飲食サービス業	264	282	▲6.4%
生活関連サービス業、娯楽業	184	181	1.7%
教育、学習支援業	14	19	▲26.3%
医療、福祉	525	549	▲4.4%
複合サービス事業	140	130	7.7%
サービス業（他に分類されないもの）	206	215	▲4.2%
その他の産業	0	0	-
合計	4,378	4,522	▲3.2%

新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況

		7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末
① 求 人 数	H 6. 3卒	3,982	4,533	4,813	5,010	5,178	5,368	5,576	5,703	5,752	5,779	—	—
	H 7. 3卒	2,876	3,388	3,784	4,066	4,227	4,477	4,696	4,961	5,016	5,019	—	—
	H 8. 3卒	2,524	2,988	3,294	3,587	3,763	3,923	4,122	4,270	4,319	4,321	—	—
	H 9. 3卒	2,074	2,531	2,859	3,122	3,348	3,521	3,694	3,873	3,900	3,903	—	—
	H10. 3卒	1,930	2,239	2,565	2,808	2,910	3,035	3,176	3,272	3,300	3,304	—	—
	H11. 3卒	1,095	1,272	1,426	1,600	1,708	1,821	1,944	2,085	2,109	2,111	—	—
	H12. 3卒	723	980	1,181	1,415	1,556	1,751	2,070	2,242	2,331	2,332	2,335	2,335
	H13. 3卒	863	1,064	1,265	1,459	1,739	1,964	2,106	2,242	2,265	2,269	2,269	2,269
	H14. 3卒	660	843	959	1,082	1,377	1,501	1,724	1,879	1,924	1,931	1,932	1,933
	H15. 3卒	526	725	890	1,086	1,337	1,430	1,660	1,815	1,892	1,893	1,893	1,893
	H16. 3卒	556	807	1,012	1,279	1,483	1,623	1,844	2,038	2,114	2,119	2,119	2,119
	H17. 3卒	755	1,081	1,345	1,688	1,899	1,974	2,161	2,257	2,301	2,313	2,316	2,316
	H18. 3卒	819	1,150	1,383	1,686	1,882	1,978	2,182	2,263	2,293	2,294	2,294	2,294
	H19. 3卒	1,283	1,560	1,806	2,169	2,278	2,379	2,523	2,620	2,650	2,650	2,651	2,651
	H20. 3卒	1,254	1,534	1,710	2,028	2,255	2,331	2,410	2,441	2,488	2,488	2,489	2,492
	H21. 3卒	1,449	1,649	1,770	1,962	2,010	2,073	2,131	2,154	2,156	2,156	2,156	2,156
	H22. 3卒	750	1,007	1,085	1,268	1,383	1,492	1,627	1,708	1,728	1,731	1,741	1,741
	H23. 3卒	765	1,034	1,189	1,395	1,503	1,609	1,736	1,784	1,819	1,825	1,825	1,825
	H24. 3卒	930	1,187	1,396	1,673	1,801	1,905	2,029	2,081	2,126	2,129	2,129	2,129
	H25. 3卒	1,078	1,436	1,692	2,031	2,149	2,284	2,390	2,461	2,485	2,485	2,486	2,486
	H26. 3卒	1,403	1,765	1,997	2,289	2,434	2,553	2,625	2,667	2,677	2,682	2,682	2,686
	H27. 3卒	1,897	2,163	2,586	2,870	2,939	3,016	3,079	3,099	3,102	3,102	3,102	3,102
	H28. 3卒	2,408	2,709	2,960	3,181	3,235	3,293	3,340	3,360	3,371	3,375	3,375	3,372
	H29. 3卒	2,913	3,215	3,400	3,573	3,646	3,699	3,725	3,746	3,750	3,753	3,754	3,754
	H30. 3卒	3,448	3,696	3,866	4,022	4,073	4,099	4,126	4,138	4,141	4,141	4,142	4,148
	H31. 3卒	3,901	4,094	4,161	4,344	4,407	4,445	4,480	4,498	4,504	4,518	4,522	4,520
	R2. 3卒	4,039	4,183	4,316	4,437	4,481	4,523	4,537	4,547	4,552	4,553	4,553	4,560
	R3. 3卒	3,161	3,367	3,532	3,678	3,794	3,905	3,956	3,970	3,978	3,980	3,980	3,984
	R4. 3卒	3,323	3,513	3,672	3,782	3,830	3,919	3,957	3,987	3,992	3,992	4,002	4,010
	R5. 3卒	3,788	4,021	4,174	4,288	4,310	4,360	4,389	4,400	4,405	4,406	4,406	4,422
R6. 3卒	4,124	4,309	4,455	4,522	4,549	4,571	4,608	4,616	4,620	4,620	4,620	4,624	
R7. 3卒	3,956	4,166	4,282	4,378									
対前年増減率	-4.1%	-3.3%	-3.9%	-3.2%									

新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況

		7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末
求 職 者 数	②全体(県外+県内)												
	H 6. 3卒	5,555	5,493	5,633	5,965	6,092	6,066	6,021	6,047	5,952	5,734	—	—
	H 7. 3卒	5,758	5,623	5,699	5,667	5,710	5,715	5,704	5,571	5,464	5,215	—	—
	H 8. 3卒	5,642	5,523	5,460	5,458	5,480	5,480	5,391	5,258	5,123	4,907	—	—
	H 9. 3卒	5,394	5,149	5,121	5,024	5,035	5,010	4,990	4,826	4,658	4,570	—	—
	H10. 3卒	5,317	5,231	5,028	4,972	5,014	5,000	4,935	4,827	4,606	4,482	—	—
	H11. 3卒	4,754	4,562	4,427	4,383	4,388	4,349	4,287	4,112	3,929	3,728	—	—
	H12. 3卒	4,422	4,284	4,223	4,181	4,170	4,221	3,988	3,852	3,697	3,613	3,569	3,548
	H13. 3卒	4,600	4,439	4,279	4,196	4,243	4,232	4,086	3,966	3,854	3,744	3,741	3,715
	H14. 3卒	4,379	4,143	4,150	4,115	4,133	4,025	3,830	3,679	3,517	3,371	3,388	3,338
	H15. 3卒	4,123	3,836	3,582	3,542	3,610	3,644	3,495	3,412	3,271	3,242	3,269	3,202
	H16. 3卒	3,977	3,863	3,710	3,646	3,762	3,709	3,591	3,517	3,447	3,397	3,369	3,358
	H17. 3卒	3,793	3,726	3,673	3,607	3,645	3,648	3,532	3,468	3,358	3,309	3,309	3,300
	H18. 3卒	3,581	3,547	3,382	3,383	3,386	3,371	3,329	3,256	3,194	3,179	3,161	3,155
	H19. 3卒	3,563	3,520	3,545	3,554	3,511	3,473	3,401	3,347	3,308	3,306	3,273	3,259
	H20. 3卒	3,464	3,356	3,391	3,268	3,318	3,314	3,261	3,238	3,211	3,197	3,196	3,193
	H21. 3卒	3,207	3,122	3,203	3,177	3,193	3,168	3,112	3,058	3,002	3,001	2,985	2,948
	H22. 3卒	3,160	3,063	3,021	2,916	2,927	2,888	2,838	2,768	2,748	2,762	2,743	2,724
	H23. 3卒	3,094	2,945	2,872	2,774	2,825	2,817	2,770	2,738	2,767	2,772	2,777	2,763
	H24. 3卒	2,977	2,892	2,769	2,801	2,850	2,829	2,802	2,753	2,735	2,745	2,745	2,745
	H25. 3卒	3,281	3,112	3,037	2,926	2,935	2,897	2,864	2,838	2,815	2,809	2,870	2,870
	H26. 3卒	2,912	2,852	2,849	2,730	2,772	2,753	2,739	2,730	2,730	2,729	2,725	2,721
	H27. 3卒	2,974	2,902	2,910	2,914	2,909	2,891	2,845	2,825	2,800	2,795	2,793	2,793
	H28. 3卒	2,936	2,821	2,756	2,778	2,790	2,736	2,718	2,721	2,701	2,695	2,694	2,693
	H29. 3卒	2,748	2,757	2,745	2,741	2,740	2,715	2,713	2,709	2,712	2,708	2,707	2,706
	H30. 3卒	2,508	2,557	2,561	2,537	2,540	2,543	2,520	2,505	2,504	2,498	2,497	2,496
	H31. 3卒	2,666	2,643	2,611	2,628	2,619	2,630	2,609	2,612	2,593	2,588	2,587	2,586
	R2. 3卒	2,563	2,522	2,530	2,527	2,536	2,532	2,530	2,524	2,591	2,586	2,586	2,585
R3. 3卒	2,438	2,458	2,455	2,385	2,332	2,305	2,279	2,252	2,260	2,253	2,249	2,245	
R4. 3卒	2,144	2,085	2,047	2,071	2,060	2,053	2,093	2,082	2,064	2,061	2,061	2,050	
R5. 3卒	1,809	2,079	2,053	2,043	2,043	2,038	2,014	1,999	1,986	1,986	1,987	1,986	
R6. 3卒	1,942	1,941	1,953	1,926	1,937	1,915	1,911	1,902	1,887	1,885	1,884	1,879	
R7. 3卒	1,954	1,983	1,974	1,976									

新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況

		7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末
求 職 者 数	③うち県内												
	H 6. 3卒	3,216	3,236	3,248	3,486	3,608	3,597	3,559	3,572	3,474	3,308	—	—
	H 7. 3卒	3,252	3,176	3,197	3,331	3,400	3,455	3,459	3,346	3,274	3,074	—	—
	H 8. 3卒	3,441	3,451	3,377	3,398	3,457	3,469	3,392	3,289	3,185	3,017	—	—
	H 9. 3卒	3,144	3,094	3,032	3,023	3,056	3,031	3,024	2,921	2,747	2,668	—	—
	H10. 3卒	2,897	2,924	2,696	2,739	2,799	2,777	2,731	2,673	2,489	2,373	—	—
	H11. 3卒	2,472	2,269	2,184	2,248	2,357	2,364	2,337	2,214	2,074	1,912	—	—
	H12. 3卒	2,236	2,284	2,253	2,384	2,497	2,521	2,433	2,352	2,203	2,161	2,119	2,103
	H13. 3卒	2,561	2,453	2,400	2,449	2,584	2,606	2,537	2,455	2,354	2,286	2,287	2,263
	H14. 3卒	2,501	2,293	2,316	2,369	2,513	2,453	2,352	2,240	2,147	2,042	2,059	2,009
	H15. 3卒	2,347	2,231	2,131	2,146	2,210	2,303	2,184	2,149	2,052	2,030	2,075	2,013
	H16. 3卒	2,406	2,310	2,274	2,317	2,457	2,421	2,351	2,274	2,221	2,189	2,167	2,157
	H17. 3卒	2,343	2,291	2,333	2,330	2,399	2,392	2,281	2,230	2,148	2,104	2,105	2,097
	H18. 3卒	2,122	2,097	1,950	1,997	2,042	2,024	1,990	1,948	1,875	1,856	1,836	1,832
	H19. 3卒	2,085	1,996	2,052	2,139	2,117	2,077	2,029	1,979	1,947	1,951	1,932	1,919
	H20. 3卒	1,989	1,948	1,957	1,919	1,960	1,948	1,894	1,885	1,858	1,845	1,840	1,838
	H21. 3卒	1,801	1,754	1,739	1,716	1,753	1,741	1,699	1,657	1,610	1,616	1,603	1,593
	H22. 3卒	1,724	1,674	1,634	1,662	1,745	1,735	1,709	1,671	1,649	1,669	1,654	1,642
	H23. 3卒	1,714	1,585	1,493	1,539	1,621	1,668	1,646	1,640	1,652	1,658	1,662	1,649
	H24. 3卒	1,619	1,558	1,467	1,577	1,667	1,664	1,655	1,629	1,611	1,620	1,622	1,622
	H25. 3卒	1,950	1,848	1,706	1,712	1,761	1,731	1,716	1,699	1,673	1,669	1,721	1,721
	H26. 3卒	1,597	1,583	1,586	1,542	1,632	1,633	1,626	1,616	1,607	1,605	1,601	1,598
	H27. 3卒	1,563	1,460	1,549	1,589	1,612	1,610	1,570	1,552	1,521	1,518	1,518	1,518
	H28. 3卒	1,606	1,568	1,519	1,540	1,574	1,535	1,522	1,525	1,519	1,514	1,513	1,512
	H29. 3卒	1,539	1,575	1,523	1,546	1,545	1,546	1,550	1,544	1,547	1,542	1,541	1,540
	H30. 3卒	1,429	1,450	1,457	1,474	1,481	1,485	1,471	1,462	1,459	1,457	1,457	1,457
	H31. 3卒	1,553	1,557	1,523	1,538	1,542	1,554	1,538	1,546	1,536	1,532	1,531	1,530
	R2. 3卒	1,535	1,489	1,491	1,498	1,504	1,504	1,503	1,501	1,540	1,536	1,536	1,535
	R3. 3卒	1,443	1,532	1,510	1,471	1,457	1,441	1,425	1,406	1,419	1,412	1,408	1,405
	R4. 3卒	1,357	1,329	1,315	1,365	1,361	1,366	1,380	1,370	1,361	1,358	1,358	1,347
	R5. 3卒	1,142	1,324	1,297	1,326	1,334	1,333	1,311	1,303	1,296	1,296	1,297	1,296
	R6. 3卒	1,242	1,239	1,236	1,248	1,264	1,243	1,245	1,237	1,220	1,218	1,217	1,210
	R7. 3卒	1,226	1,293	1,272	1,280								

新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況

		7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末
求職者数	H 6. 3卒	57.9%	58.9%	57.7%	58.4%	59.2%	59.3%	59.1%	59.1%	58.4%	57.7%	—	—
	H 7. 3卒	56.5%	56.5%	56.1%	58.8%	59.5%	60.5%	60.6%	60.1%	59.9%	58.9%	—	—
	H 8. 3卒	61.0%	62.5%	61.8%	62.3%	63.1%	63.3%	62.9%	62.6%	62.2%	61.5%	—	—
	H 9. 3卒	58.3%	60.1%	59.2%	60.2%	60.7%	60.5%	60.6%	60.5%	59.0%	58.4%	—	—
	H10. 3卒	54.5%	55.9%	53.6%	55.1%	55.8%	55.5%	55.3%	55.4%	54.0%	52.9%	—	—
	H11. 3卒	52.0%	49.7%	49.3%	51.3%	53.7%	54.4%	54.5%	53.8%	52.8%	51.3%	—	—
	H12. 3卒	50.6%	53.3%	53.4%	57.0%	59.9%	59.7%	61.0%	61.1%	59.6%	59.8%	59.4%	59.3%
	H13. 3卒	55.7%	55.3%	56.1%	58.4%	60.9%	61.6%	62.1%	61.9%	61.1%	61.1%	61.1%	60.9%
	H14. 3卒	57.1%	55.3%	55.8%	57.6%	60.8%	60.9%	61.4%	60.9%	61.0%	60.6%	60.8%	60.2%
	H15. 3卒	56.9%	58.2%	59.5%	60.6%	61.2%	63.2%	62.5%	63.0%	62.7%	62.6%	63.5%	62.9%
	H16. 3卒	60.5%	59.8%	61.3%	63.5%	65.3%	65.3%	65.5%	64.7%	64.4%	64.4%	64.3%	64.2%
	H17. 3卒	61.8%	61.5%	63.5%	64.6%	65.8%	65.6%	64.6%	64.3%	64.0%	63.6%	63.6%	63.5%
	H18. 3卒	59.3%	59.1%	57.7%	59.0%	60.3%	60.0%	59.8%	59.8%	58.7%	58.4%	58.1%	58.1%
	H19. 3卒	58.5%	56.7%	57.9%	60.2%	60.3%	59.8%	59.7%	59.1%	58.9%	59.0%	59.0%	58.9%
	H20. 3卒	57.4%	58.0%	57.7%	58.7%	59.1%	58.8%	58.1%	58.2%	57.9%	57.7%	57.6%	57.6%
	H21. 3卒	56.2%	56.2%	54.3%	54.0%	54.9%	55.0%	54.6%	54.2%	53.6%	53.8%	53.7%	54.0%
	H22. 3卒	54.6%	54.7%	54.1%	57.0%	59.6%	60.1%	60.2%	60.4%	60.0%	60.4%	60.3%	60.3%
	H23. 3卒	55.4%	53.8%	52.0%	55.5%	57.4%	59.2%	59.4%	59.9%	59.7%	59.8%	59.8%	59.7%
	H24. 3卒	54.4%	53.9%	53.0%	56.3%	58.5%	58.8%	59.1%	59.2%	58.9%	59.0%	59.1%	59.1%
	H25. 3卒	59.4%	59.4%	56.2%	58.5%	60.0%	59.8%	59.9%	59.9%	59.4%	59.4%	60.0%	60.0%
	H26. 3卒	54.8%	55.5%	55.7%	56.5%	58.9%	59.3%	59.4%	59.2%	58.9%	58.8%	58.8%	58.7%
	H27. 3卒	52.6%	50.3%	53.2%	54.5%	55.4%	55.7%	55.2%	54.9%	54.3%	54.3%	54.4%	54.4%
	H28. 3卒	54.7%	55.6%	55.1%	55.4%	56.4%	56.1%	56.0%	56.0%	56.2%	56.2%	56.2%	56.1%
	H29. 3卒	56.0%	57.1%	55.5%	56.4%	56.4%	56.9%	57.1%	57.0%	57.0%	56.9%	56.9%	56.9%
	H30. 3卒	57.0%	56.7%	56.9%	58.1%	58.3%	58.4%	58.4%	58.4%	58.3%	58.3%	58.4%	58.4%
	H31. 3卒	58.3%	58.9%	58.3%	58.5%	58.9%	59.1%	58.9%	59.2%	59.2%	59.2%	59.2%	59.2%
	R2. 3卒	59.9%	59.0%	58.9%	59.3%	59.3%	59.4%	59.4%	59.5%	59.4%	59.4%	59.4%	59.4%
	R3. 3卒	59.2%	62.3%	61.5%	61.7%	62.5%	62.5%	62.5%	62.4%	62.8%	62.7%	62.6%	62.6%
	R4. 3卒	63.3%	63.7%	64.2%	65.9%	66.1%	66.5%	65.9%	65.8%	65.9%	65.9%	65.9%	65.7%
	R5. 3卒	63.1%	63.7%	63.2%	64.9%	65.3%	65.4%	65.1%	65.2%	65.3%	65.3%	65.3%	65.3%
	R6. 3卒	64.0%	63.8%	63.3%	64.8%	65.3%	64.9%	65.1%	65.0%	64.7%	64.6%	64.6%	64.4%
	R7. 3卒	62.7%	65.2%	64.4%	64.8%								

新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況

		7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末
求人倍率 求職者全体に対する求人倍率 ① / ②	H 6. 3卒	0.72	0.83	0.85	0.84	0.85	0.88	0.93	0.94	0.97	1.01	-	-
	H 7. 3卒	0.50	0.60	0.66	0.72	0.74	0.78	0.82	0.89	0.92	0.96	-	-
	H 8. 3卒	0.45	0.54	0.60	0.66	0.69	0.72	0.76	0.81	0.84	0.88	-	-
	H 9. 3卒	0.38	0.49	0.56	0.62	0.66	0.70	0.74	0.80	0.84	0.85	-	-
	H10. 3卒	0.36	0.43	0.51	0.56	0.58	0.61	0.64	0.68	0.72	0.74	-	-
	H11. 3卒	0.23	0.28	0.32	0.37	0.39	0.42	0.45	0.51	0.54	0.57	-	-
	H12. 3卒	0.16	0.23	0.28	0.34	0.37	0.41	0.52	0.58	0.63	0.65	0.65	0.66
	H13. 3卒	0.19	0.24	0.30	0.35	0.41	0.46	0.52	0.57	0.59	0.61	0.61	0.61
	H14. 3卒	0.15	0.20	0.23	0.26	0.33	0.37	0.45	0.51	0.55	0.57	0.57	0.58
	H15. 3卒	0.13	0.19	0.25	0.31	0.37	0.39	0.47	0.53	0.58	0.58	0.58	0.59
	H16. 3卒	0.14	0.21	0.27	0.35	0.39	0.44	0.51	0.58	0.61	0.62	0.63	0.63
	H17. 3卒	0.20	0.29	0.37	0.47	0.52	0.54	0.61	0.65	0.69	0.70	0.70	0.70
	H18. 3卒	0.23	0.32	0.41	0.50	0.56	0.59	0.66	0.70	0.72	0.72	0.73	0.73
	H19. 3卒	0.36	0.44	0.51	0.61	0.65	0.68	0.74	0.78	0.80	0.80	0.81	0.81
	H20. 3卒	0.36	0.46	0.50	0.62	0.68	0.70	0.74	0.75	0.77	0.78	0.78	0.78
	H21. 3卒	0.45	0.53	0.55	0.62	0.63	0.65	0.68	0.70	0.72	0.72	0.72	0.73
	H22. 3卒	0.24	0.33	0.36	0.43	0.47	0.52	0.57	0.62	0.63	0.63	0.63	0.64
	H23. 3卒	0.25	0.35	0.41	0.50	0.53	0.57	0.63	0.65	0.66	0.66	0.66	0.66
	H24. 3卒	0.31	0.41	0.50	0.60	0.63	0.67	0.72	0.76	0.78	0.78	0.78	0.78
	H25. 3卒	0.33	0.46	0.56	0.69	0.73	0.79	0.83	0.87	0.88	0.88	0.87	0.87
	H26. 3卒	0.48	0.62	0.70	0.84	0.88	0.93	0.96	0.98	0.98	0.98	0.98	0.99
	H27. 3卒	0.64	0.75	0.89	0.98	1.01	1.04	1.08	1.10	1.11	1.11	1.11	1.11
	H28. 3卒	0.82	0.96	1.07	1.15	1.16	1.20	1.23	1.23	1.25	1.25	1.25	1.25
	H29. 3卒	1.06	1.17	1.24	1.30	1.33	1.36	1.37	1.38	1.38	1.39	1.39	1.39
	H30. 3卒	1.37	1.45	1.51	1.59	1.60	1.61	1.64	1.65	1.65	1.66	1.66	1.66
	H31. 3卒	1.46	1.55	1.59	1.65	1.68	1.69	1.72	1.72	1.74	1.75	1.75	1.75
	R2. 3卒	1.58	1.66	1.71	1.76	1.77	1.79	1.79	1.80	1.76	1.76	1.76	1.76
	R3. 3卒	1.30	1.37	1.44	1.54	1.63	1.69	1.74	1.76	1.76	1.77	1.77	1.77
	R4. 3卒	1.55	1.68	1.79	1.83	1.86	1.91	1.89	1.91	1.93	1.94	1.94	1.96
	R5. 3卒	2.09	1.93	2.03	2.10	2.11	2.14	2.18	2.20	2.22	2.22	2.22	2.23
	R6. 3卒	2.12	2.22	2.28	2.35	2.35	2.39	2.41	2.43	2.45	2.45	2.45	2.46
R7. 3卒	2.02	2.10	2.17	2.22									

新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況

		7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末
④全体 (県外+県内) 内定者数	H 6. 3卒	—	—	2,733	4,312	4,859	5,123	5,350	5,679	5,821	5,734	—	—
	H 7. 3卒	—	—	2,559	3,869	4,316	4,624	4,943	5,204	5,343	5,215	—	—
	H 8. 3卒	—	—	2,271	3,566	3,999	4,388	4,666	4,919	4,991	4,863	—	—
	H 9. 3卒	—	—	2,099	3,291	3,674	3,955	4,239	4,481	4,531	4,508	—	—
	H10. 3卒	—	—	2,163	3,070	3,618	3,850	4,079	4,312	4,384	4,379	—	—
	H11. 3卒	—	—	1,731	2,529	2,833	3,056	3,245	3,511	3,555	3,582	—	—
	H12. 3卒	—	—	1,294	2,043	2,358	2,697	2,916	3,359	3,480	3,488	3,515	3,525
	H13. 3卒	—	—	1,402	2,119	2,529	2,800	3,202	3,487	3,608	3,645	3,660	3,672
	H14. 3卒	—	—	1,108	1,851	2,148	2,478	2,725	3,033	3,152	3,209	3,229	3,270
	H15. 3卒	—	—	944	1,557	1,863	2,243	2,474	2,804	3,009	3,054	3,122	3,132
	H16. 3卒	—	—	970	1,630	1,989	2,432	2,661	3,074	3,219	3,257	3,309	3,329
	H17. 3卒	—	—	1,108	1,867	2,290	2,674	2,830	3,078	3,172	3,189	3,228	3,252
	H18. 3卒	—	—	1,249	1,954	2,249	2,618	2,773	2,999	3,057	3,090	3,112	3,115
	H19. 3卒	—	—	1,350	2,189	2,544	2,864	2,992	3,153	3,213	3,224	3,215	3,218
	H20. 3卒	—	—	1,452	2,201	2,485	2,839	2,937	3,089	3,136	3,146	3,151	3,152
	H21. 3卒	—	—	1,392	2,120	2,391	2,640	2,737	2,865	2,894	2,905	2,929	2,899
	H22. 3卒	—	—	963	1,586	1,852	2,155	2,297	2,501	2,594	2,621	2,671	2,692
	H23. 3卒	—	—	1,144	1,710	1,971	2,271	2,376	2,571	2,688	2,722	2,733	2,743
	H24. 3卒	—	—	1,092	1,853	2,143	2,431	2,555	2,653	2,688	2,716	2,723	2,726
	H25. 3卒	—	—	1,077	1,936	2,331	2,601	2,683	2,762	2,789	2,793	2,866	2,867
	H26. 3卒	—	—	1,025	1,931	2,318	2,554	2,621	2,685	2,709	2,717	2,721	2,720
	H27. 3卒	—	—	1,418	2,219	2,524	2,676	2,730	2,777	2,788	2,789	2,789	2,791
	H28. 3卒	—	—	1,386	2,229	2,467	2,556	2,611	2,678	2,689	2,692	2,692	2,692
	H29. 3卒	—	—	1,531	2,255	2,446	2,551	2,615	2,671	2,694	2,697	2,697	2,700
	H30. 3卒	—	—	1,434	2,122	2,273	2,368	2,441	2,467	2,486	2,490	2,492	2,492
	H31. 3卒	—	—	1,512	2,227	2,409	2,480	2,541	2,572	2,580	2,584	2,584	2,584
	R2. 3卒	—	—	1,599	2,144	2,294	2,385	2,444	2,498	2,586	2,584	2,584	2,584
	R3. 3卒	—	—	※	1,439	1,931	2,097	2,169	2,218	2,241	2,239	2,239	2,240
	R4. 3卒	—	—	1,160	1,723	1,847	1,898	1,974	2,025	2,048	2,050	2,051	2,048
	R5. 3卒	—	—	1,053	1,715	1,828	1,885	1,906	1,952	1,976	1,976	1,979	1,979
R6. 3卒	—	—	1,039	1,593	1,696	1,766	1,817	1,864	1,873	1,874	1,873	1,873	
R7. 3卒	—	—	1,182	1,635									

※高校新卒者の内定開始時期について、R3. 3卒は、新型コロナウイルス感染症の影響により1か月延期された。

新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況

		7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末
内 定 者 数	⑤ うち 県内												
	H 6. 3卒	—	—	1,191	2,243	2,596	2,807	2,999	3,259	3,364	3,308	—	—
	H 7. 3卒	—	—	1,122	1,954	2,273	2,532	2,797	3,016	3,167	3,074	—	—
	H 8. 3卒	—	—	1,056	1,965	2,266	2,555	2,768	2,990	3,066	2,979	—	—
	H 9. 3卒	—	—	954	1,679	1,955	2,172	2,389	2,607	2,630	2,611	—	—
	H10. 3卒	—	—	836	1,395	1,706	1,848	2,015	2,221	2,290	2,277	—	—
	H11. 3卒	—	—	530	965	1,168	1,344	1,507	1,722	1,762	1,787	—	—
	H12. 3卒	—	—	453	918	1,190	1,369	1,543	1,930	2,027	2,042	2,068	2,080
	H13. 3卒	—	—	582	968	1,247	1,470	1,819	2,054	2,160	2,195	2,210	2,221
	H14. 3卒	—	—	358	776	984	1,253	1,456	1,724	1,846	1,887	1,907	1,941
	H15. 3卒	—	—	310	653	854	1,178	1,352	1,654	1,830	1,873	1,937	1,947
	H16. 3卒	—	—	359	736	981	1,337	1,536	1,885	2,029	2,064	2,111	2,130
	H17. 3卒	—	—	453	908	1,218	1,541	1,664	1,886	1,982	1,994	2,030	2,051
	H18. 3卒	—	—	457	868	1,063	1,368	1,487	1,707	1,748	1,775	1,794	1,798
	H19. 3卒	—	—	512	985	1,266	1,554	1,668	1,811	1,863	1,872	1,876	1,879
	H20. 3卒	—	—	520	1,034	1,232	1,535	1,614	1,758	1,793	1,799	1,800	1,801
	H21. 3卒	—	—	493	947	1,109	1,318	1,397	1,497	1,526	1,537	1,561	1,556
	H22. 3卒	—	—	298	718	892	1,151	1,272	1,449	1,530	1,554	1,603	1,616
	H23. 3卒	—	—	375	751	951	1,209	1,300	1,483	1,580	1,611	1,620	1,630
	H24. 3卒	—	—	381	871	1,088	1,345	1,450	1,545	1,572	1,596	1,603	1,606
	H25. 3卒	—	—	362	950	1,267	1,496	1,566	1,635	1,655	1,658	1,719	1,720
	H26. 3卒	—	—	343	949	1,254	1,453	1,511	1,572	1,586	1,593	1,597	1,597
	H27. 3卒	—	—	537	1,066	1,302	1,430	1,477	1,510	1,511	1,514	1,515	1,516
	H28. 3卒	—	—	588	1,129	1,309	1,380	1,429	1,486	1,508	1,511	1,511	1,511
	H29. 3卒	—	—	689	1,175	1,317	1,407	1,463	1,511	1,531	1,531	1,531	1,534
	H30. 3卒	—	—	735	1,154	1,265	1,350	1,408	1,433	1,445	1,450	1,452	1,453
	H31. 3卒	—	—	799	1,234	1,368	1,429	1,482	1,512	1,524	1,528	1,528	1,528
	R2. 3卒	—	—	854	1,223	1,323	1,386	1,433	1,479	1,537	1,534	1,534	1,534
	R3. 3卒	—	—	※	832	1,157	1,273	1,335	1,381	1,404	1,401	1,401	1,402
	R4. 3卒	—	—	700	1,094	1,186	1,231	1,276	1,322	1,345	1,347	1,348	1,345
	R5. 3卒	—	—	650	1,077	1,155	1,205	1,224	1,264	1,288	1,288	1,291	1,290
	R6. 3卒	—	—	607	989	1,066	1,119	1,162	1,203	1,208	1,209	1,208	1,205
	R7. 3卒	—	—	719	1,021								

※高校新卒者の内定開始時期について、R3. 3卒は、新型コロナウイルス感染症の影響により1か月延期された。

新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況

		7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末
内定者数	H 6. 3卒	—	—	43.6%	52.0%	53.4%	54.8%	56.1%	57.4%	57.8%	57.7%	—	—
	H 7. 3卒	—	—	43.8%	50.5%	52.7%	54.8%	56.6%	58.0%	59.3%	58.9%	—	—
	H 8. 3卒	—	—	46.5%	55.1%	56.7%	58.2%	59.3%	60.8%	61.4%	61.3%	—	—
	H 9. 3卒	—	—	45.5%	51.0%	53.2%	54.9%	56.4%	58.2%	58.0%	57.9%	—	—
	H10. 3卒	—	—	38.7%	45.4%	47.2%	48.0%	49.4%	51.5%	52.2%	52.0%	—	—
	H11. 3卒	—	—	30.6%	38.2%	41.2%	44.0%	46.4%	49.0%	49.6%	49.9%	—	—
	H12. 3卒	—	—	35.0%	44.9%	50.5%	50.8%	52.9%	57.5%	58.2%	58.5%	58.8%	59.0%
	H13. 3卒	—	—	41.5%	45.7%	49.3%	52.5%	56.8%	58.9%	59.9%	60.2%	60.4%	60.5%
	H14. 3卒	—	—	32.3%	41.9%	45.8%	50.6%	53.4%	56.8%	58.6%	58.8%	59.1%	59.4%
	H15. 3卒	—	—	32.8%	41.9%	45.8%	52.5%	54.6%	59.0%	60.8%	61.3%	62.0%	62.2%
	H16. 3卒	—	—	37.0%	45.2%	49.3%	55.0%	57.7%	61.3%	63.0%	63.4%	63.8%	64.0%
	H17. 3卒	—	—	40.9%	48.6%	53.2%	57.6%	58.8%	61.3%	62.5%	62.5%	62.9%	63.1%
	H18. 3卒	—	—	36.6%	44.4%	47.3%	52.3%	53.6%	56.9%	57.2%	57.4%	57.6%	57.7%
	H19. 3卒	—	—	37.9%	45.0%	49.8%	54.3%	55.7%	57.4%	58.0%	58.1%	58.4%	58.4%
	H20. 3卒	—	—	35.8%	47.0%	49.6%	54.1%	55.0%	56.9%	57.2%	57.2%	57.1%	57.1%
	H21. 3卒	—	—	35.4%	44.7%	46.4%	49.9%	51.0%	52.3%	52.7%	52.9%	53.3%	53.7%
	H22. 3卒	—	—	30.9%	45.3%	48.2%	53.4%	55.4%	57.9%	59.0%	59.3%	60.0%	60.0%
	H23. 3卒	—	—	32.8%	43.9%	48.2%	53.2%	54.7%	57.7%	58.8%	59.2%	59.3%	59.4%
	H24. 3卒	—	—	34.9%	47.0%	50.8%	55.3%	56.8%	58.2%	58.5%	58.8%	58.9%	58.9%
	H25. 3卒	—	—	33.6%	49.1%	54.4%	57.5%	58.4%	59.2%	59.3%	59.4%	60.0%	60.0%
	H26. 3卒	—	—	33.5%	49.1%	54.1%	56.9%	57.6%	58.5%	58.5%	58.6%	58.7%	58.7%
	H27. 3卒	—	—	37.9%	48.0%	51.6%	53.4%	54.1%	54.4%	54.2%	54.3%	54.3%	54.3%
	H28. 3卒	—	—	42.4%	50.7%	53.1%	54.0%	54.7%	55.5%	56.1%	56.1%	56.1%	56.1%
	H29. 3卒	—	—	45.0%	52.1%	53.8%	55.2%	55.9%	56.6%	56.8%	56.8%	56.8%	56.8%
	H30. 3卒	—	—	51.3%	54.4%	55.7%	57.0%	57.7%	58.1%	58.1%	58.2%	58.3%	58.3%
	H31. 3卒	—	—	52.8%	55.4%	56.8%	57.6%	58.3%	58.8%	59.1%	59.1%	59.1%	59.1%
	R2. 3卒	—	—	53.4%	57.0%	57.7%	58.1%	58.6%	59.2%	59.4%	59.4%	59.4%	59.4%
	R3. 3卒	—	—	※	57.8%	59.9%	60.7%	61.5%	62.3%	62.7%	62.6%	62.6%	62.6%
	R4. 3卒	—	—	60.3%	63.5%	64.2%	64.9%	64.6%	65.3%	65.7%	65.7%	65.7%	65.7%
	R5. 3卒	—	—	61.7%	62.8%	63.2%	63.9%	64.2%	64.8%	65.2%	65.2%	65.2%	65.2%
	R6. 3卒	—	—	58.4%	62.1%	62.9%	63.4%	64.0%	64.5%	64.5%	64.5%	64.5%	64.3%
	R7. 3卒	—	—	60.8%	62.4%								

※高校新卒者の内定開始時期について、R3. 3卒は、新型コロナウイルス感染症の影響により1か月延期された。

新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況

		7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末
未 内 定 者 数	H 6. 3卒	—	—	2,900	1,653	1,233	943	671	368	131	0	—	—
	H 7. 3卒	—	—	3,140	1,798	1,394	1,091	761	367	121	0	—	—
	H 8. 3卒	—	—	3,189	1,892	1,481	1,092	725	339	132	44	—	—
	H 9. 3卒	—	—	3,022	1,733	1,361	1,055	751	345	127	62	—	—
	H10. 3卒	—	—	2,865	1,902	1,396	1,150	856	515	222	103	—	—
	H11. 3卒	—	—	2,696	1,854	1,555	1,293	1,042	601	374	146	—	—
	H12. 3卒	—	—	2,929	2,138	1,812	1,524	1,072	493	217	125	54	23
	H13. 3卒	—	—	2,877	2,077	1,714	1,432	884	479	246	99	81	43
	H14. 3卒	—	—	3,042	2,264	1,985	1,547	1,105	646	365	162	159	68
	H15. 3卒	—	—	2,638	1,985	1,747	1,401	1,021	608	262	188	147	70
	H16. 3卒	—	—	2,740	2,016	1,773	1,277	930	443	228	140	60	29
	H17. 3卒	—	—	2,565	1,740	1,355	974	702	390	186	120	81	48
	H18. 3卒	—	—	2,133	1,429	1,137	753	556	257	137	89	49	40
	H19. 3卒	—	—	2,195	1,365	967	609	409	194	95	82	58	41
	H20. 3卒	—	—	1,939	1,067	833	475	324	149	75	51	45	41
	H21. 3卒	—	—	1,811	1,057	802	528	375	193	108	96	56	49
	H22. 3卒	—	—	2,058	1,330	1,075	733	541	267	154	141	72	32
	H23. 3卒	—	—	1,728	1,064	854	546	394	167	79	50	44	20
	H24. 3卒	—	—	1,677	948	707	398	247	100	47	29	22	19
	H25. 3卒	—	—	1,960	990	604	296	181	76	26	16	4	3
	H26. 3卒	—	—	1,824	799	454	199	118	45	21	12	4	1
	H27. 3卒	—	—	1,492	695	385	215	115	48	12	6	4	2
	H28. 3卒	—	—	1,370	549	323	180	107	43	12	3	2	1
	H29. 3卒	—	—	1,214	486	294	164	98	38	18	11	10	6
	H30. 3卒	—	—	1,127	415	267	175	79	38	18	8	5	4
	H31. 3卒	—	—	1,099	401	210	150	68	40	13	4	3	2
	R2. 3卒	—	—	931	383	242	147	86	26	5	2	2	1
	R3. 3卒	—	—	※	946	401	208	110	34	19	14	10	5
	R4. 3卒	—	—	887	348	213	155	119	57	16	11	10	2
	R5. 3卒	—	—	1,000	328	215	153	108	47	10	10	8	7
R6. 3卒	—	—	914	333	241	149	94	38	14	11	11	6	
R7. 3卒	—	—	792	341									

※高校新卒者の内定開始時期について、R3. 3卒は、新型コロナウイルス感染症の影響により1か月延期された。

新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況

		7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末		
未 内 定 者 数	うち 県内	H 6. 3卒	—	—	2,057	1,243	1,012	790	560	313	110	0	—	—	
		H 7. 3卒	—	—	2,075	1,377	1,127	923	662	330	107	0	—	—	
		H 8. 3卒	—	—	2,321	1,433	1,191	914	624	299	119	38	—	—	
		H 9. 3卒	—	—	2,078	1,344	1,101	859	635	314	117	57	—	—	
		H10. 3卒	—	—	1,860	1,344	1,093	929	716	452	199	96	—	—	
		H11. 3卒	—	—	1,654	1,283	1,189	1,020	830	492	312	125	—	—	
		H12. 3卒	—	—	1,800	1,466	1,307	1,152	890	422	176	119	51	23	
		H13. 3卒	—	—	1,818	1,481	1,337	1,136	718	401	194	91	77	42	
		H14. 3卒	—	—	1,958	1,593	1,529	1,200	896	516	301	155	152	68	
		H15. 3卒	—	—	1,821	1,493	1,356	1,125	832	495	222	157	138	66	
		H16. 3卒	—	—	1,915	1,581	1,476	1,084	815	389	192	125	56	27	
		H17. 3卒	—	—	1,880	1,422	1,181	851	617	344	166	110	75	46	
		H18. 3卒	—	—	1,493	1,129	979	656	503	241	127	81	42	34	
		H19. 3卒	—	—	1,540	1,154	851	523	361	168	84	79	56	40	
		H20. 3卒	—	—	1,437	885	728	413	280	127	65	46	40	37	
		H21. 3卒	—	—	1,246	769	644	423	302	160	84	79	42	37	
		H22. 3卒	—	—	1,336	944	853	584	437	222	119	115	51	26	
		H23. 3卒	—	—	1,118	788	670	459	346	157	72	47	42	19	
		H24. 3卒	—	—	1,086	706	579	319	205	84	39	24	19	16	
		H25. 3卒	—	—	1,344	762	494	235	150	64	18	11	2	1	
		H26. 3卒	—	—	1,243	593	378	180	115	44	21	12	4	1	
		H27. 3卒	—	—	1,012	523	310	180	93	42	10	4	3	2	
		H28. 3卒	—	—	931	411	265	155	93	39	11	3	2	1	
		H29. 3卒	—	—	834	371	228	139	87	33	16	11	10	6	
		H30. 3卒	—	—	722	320	216	135	63	29	14	7	5	4	
		H31. 3卒	—	—	724	304	174	125	56	34	12	4	3	2	
		R2. 3卒	—	—	637	275	181	118	70	22	3	2	2	1	
		R3. 3卒	—	—	※	—	639	300	168	90	25	15	11	7	3
		R4. 3卒	—	—	615	271	175	135	104	48	16	11	10	2	
		R5. 3卒	—	—	647	249	179	128	87	39	8	8	6	6	
R6. 3卒	—	—	629	259	198	124	83	34	12	9	9	5			
R7. 3卒	—	—	553	259											

※高校新卒者の内定開始時期について、R3. 3卒は、新型コロナウイルス感染症の影響により1か月延期された。

新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況

		7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末
内 定 率	求職者全体の 内定率												
	④												
	②												
	H 6. 3卒	—	—	48.5	72.3	79.8	84.5	88.9	93.9	97.8	100.0	—	—
	H 7. 3卒	—	—	44.9	68.3	75.6	80.9	86.7	93.4	97.8	100.0	—	—
	H 8. 3卒	—	—	41.6	65.3	73.0	80.1	86.6	93.6	97.4	99.1	—	—
	H 9. 3卒	—	—	41.0	65.5	73.0	78.9	84.9	92.9	97.3	98.6	—	—
	H10. 3卒	—	—	43.0	61.7	72.2	77.0	82.7	89.3	95.2	97.7	—	—
	H11. 3卒	—	—	39.1	57.7	64.6	70.3	75.7	85.4	90.5	96.1	—	—
	H12. 3卒	—	—	30.6	48.9	56.5	63.9	73.1	87.2	94.1	96.5	98.5	99.4
	H13. 3卒	—	—	32.8	50.5	59.6	66.2	78.4	87.9	93.6	97.4	97.8	98.8
	H14. 3卒	—	—	26.7	45.0	52.0	61.6	71.1	82.4	89.6	95.2	95.3	98.0
	H15. 3卒	—	—	26.4	44.0	51.6	61.6	70.8	82.2	92.0	94.2	95.5	97.8
	H16. 3卒	—	—	26.1	44.7	52.9	65.6	74.1	87.4	93.4	95.9	98.2	99.1
	H17. 3卒	—	—	30.2	51.8	62.8	73.3	80.1	88.8	94.5	96.4	97.6	98.5
	H18. 3卒	—	—	36.9	57.8	66.4	77.7	83.3	92.1	95.7	97.2	98.4	98.7
	H19. 3卒	—	—	38.1	61.6	72.5	82.5	88.0	94.2	97.1	97.5	98.2	98.7
	H20. 3卒	—	—	42.8	67.4	74.9	85.7	90.1	95.4	97.7	98.4	98.6	98.7
	H21. 3卒	—	—	43.5	66.7	74.9	83.3	87.9	93.7	96.4	96.8	98.1	98.3
	H22. 3卒	—	—	31.9	54.4	63.3	74.6	80.9	90.4	94.4	94.9	97.4	98.8
	H23. 3卒	—	—	39.8	61.6	69.8	80.6	85.8	93.9	97.1	98.2	98.4	99.3
	H24. 3卒	—	—	39.4	66.2	75.2	85.9	91.2	96.4	98.3	98.9	99.2	99.3
	H25. 3卒	—	—	35.5	66.2	79.4	89.8	93.7	97.3	99.1	99.4	99.9	99.9
	H26. 3卒	—	—	36.0	70.7	83.6	92.8	95.7	98.4	99.2	99.6	99.9	100.0
	H27. 3卒	—	—	48.7	76.1	86.8	92.6	96.0	98.3	99.6	99.8	99.9	99.9
	H28. 3卒	—	—	50.3	80.2	88.4	93.4	96.1	98.4	99.6	99.9	99.9	100.0
	H29. 3卒	—	—	55.8	82.3	89.3	94.0	96.4	98.6	99.3	99.6	99.6	99.8
	H30. 3卒	—	—	56.0	83.6	89.5	93.1	96.9	98.5	99.3	99.7	99.8	99.8
	H31. 3卒	—	—	57.9	84.7	92.0	94.3	97.4	98.5	99.5	99.8	99.9	99.9
	R2. 3卒	—	—	63.2	84.8	90.5	94.2	96.6	99.0	99.8	99.9	99.9	100.0
R3. 3卒	—	—	※	60.3	82.8	91.0	95.2	98.5	99.2	99.4	99.6	99.8	
R4. 3卒	—	—	56.7	83.2	89.7	92.5	94.3	97.3	99.2	99.5	99.5	99.9	
R5. 3卒	—	—	51.3	83.9	89.5	92.5	94.6	97.6	99.5	99.5	99.6	99.6	
R6. 3卒	—	—	53.2	82.7	87.6	92.2	95.1	98.0	99.3	99.4	99.4	99.7	
R7. 3卒	—	—	59.9	82.7									

※高校新卒者の内定開始時期について、R3. 3卒は、新型コロナウイルス感染症の影響により1か月延期された。

新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況

		7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	
内 定 率	H 6. 3卒	—	—	36.7	64.3	72.0	78.0	84.3	91.2	96.8	100.0	—	—	
	H 7. 3卒	—	—	35.1	58.7	66.9	73.3	80.9	90.1	96.7	100.0	—	—	
	H 8. 3卒	—	—	31.3	57.8	65.5	73.7	81.6	90.9	96.3	98.7	—	—	
	H 9. 3卒	—	—	31.5	55.5	64.0	71.7	79.0	89.3	95.7	97.9	—	—	
	H10. 3卒	—	—	31.0	50.9	61.0	66.5	73.8	83.1	92.0	96.0	—	—	
	H11. 3卒	—	—	24.3	42.9	49.6	56.9	64.5	77.8	85.0	93.5	—	—	
	H12. 3卒	—	—	20.1	38.5	47.7	54.3	63.4	82.1	92.0	94.5	97.6	98.9	
	H13. 3卒	—	—	24.3	39.5	48.3	56.4	71.7	83.7	91.8	96.0	96.6	98.1	
	H14. 3卒	—	—	15.5	32.8	39.2	51.1	61.9	77.0	86.0	92.4	92.6	96.6	
	H15. 3卒	—	—	14.5	30.4	38.6	51.2	61.9	77.0	89.2	92.3	93.3	96.7	
	H16. 3卒	—	—	15.8	31.8	39.9	55.2	65.3	82.9	91.4	94.3	97.4	98.7	
	H17. 3卒	—	—	19.4	39.0	50.8	64.4	73.0	84.6	92.3	94.8	96.4	97.8	
	H18. 3卒	—	—	23.4	43.5	52.1	67.6	74.7	87.6	93.2	95.6	97.7	98.1	
	H19. 3卒	—	—	25.0	46.0	59.8	74.8	82.2	91.5	95.7	96.0	97.1	97.9	
	H20. 3卒	—	—	26.6	53.9	62.9	78.8	85.2	93.3	96.5	97.5	97.8	98.0	
	H21. 3卒	—	—	28.3	55.2	63.3	75.7	82.2	90.3	94.8	95.1	97.4	97.7	
	H22. 3卒	—	—	18.2	43.2	51.1	66.3	74.4	86.7	92.8	93.1	96.9	98.4	
	H23. 3卒	—	—	25.1	48.8	58.7	72.5	79.0	90.4	95.6	97.2	97.5	98.8	
	⑤ / ③	H24. 3卒	—	—	26.0	55.2	65.3	80.8	87.6	94.8	97.6	98.5	98.8	99.0
		H25. 3卒	—	—	21.2	55.5	71.9	86.4	91.3	96.2	98.9	99.3	99.9	99.9
		H26. 3卒	—	—	21.6	61.5	76.8	89.0	92.9	97.3	98.7	99.3	99.8	99.9
		H27. 3卒	—	—	34.7	67.1	80.8	88.8	94.1	97.3	99.3	99.7	99.8	99.9
		H28. 3卒	—	—	38.7	73.3	83.2	89.9	93.9	97.4	99.3	99.8	99.9	99.9
		H29. 3卒	—	—	45.2	76.0	85.2	91.0	94.4	97.9	99.0	99.3	99.4	99.6
		H30. 3卒	—	—	50.4	78.3	85.4	90.9	95.7	98.0	99.0	99.5	99.7	99.7
		H31. 3卒	—	—	52.5	80.2	88.7	92.0	96.4	97.8	99.2	99.7	99.8	99.9
		R2. 3卒	—	—	57.3	81.6	88.0	92.2	95.3	98.5	99.8	99.9	99.9	99.9
		R3. 3卒	—	—	※	56.6	79.4	88.3	93.7	98.2	98.9	99.2	99.5	99.8
		R4. 3卒	—	—	53.2	80.1	87.1	90.1	92.5	96.5	98.8	99.2	99.3	99.9
		R5. 3卒	—	—	50.1	81.2	86.6	90.4	93.4	97.0	99.4	99.4	99.5	99.5
	R6. 3卒	—	—	49.1	79.2	84.3	90.0	93.3	97.3	99.0	99.3	99.3	99.6	
	R7. 3卒	—	—	56.5	79.8									

※高校新卒者の内定開始時期について、R3. 3卒は、新型コロナウイルス感染症の影響により1か月延期された。

		令和6年10月末現在				前年同月				前年比				
		合計	大学	短大	高専	合計	大学	短大	高専	合計	大学	短大	高専	
卒業予定者	計	2,314	1,879	258	177	2,376	1,939	258	179	-2.6%	-3.1%	0.0%	-1.1%	
	男	1,191	1,055	19	117	1,266	1,130	16	120	-5.9%	-6.6%	18.8%	-2.5%	
	女	1,123	824	239	60	1,110	809	242	59	1.2%	1.9%	-1.2%	1.7%	
求職者数①	計	1,761	1,427	216	118	1,786	1,434	234	118	-1.4%	-0.5%	-7.7%	0.0%	
	男	841	751	14	76	871	789	12	70	-3.4%	-4.8%	16.7%	8.6%	
	女	920	676	202	42	915	645	222	48	0.5%	4.8%	-9.0%	-12.5%	
就職内定者数②	計	1,051	846	96	109	1,142	904	126	112	-8.0%	-6.4%	-23.8%	-2.7%	
		男	494	421	3	70	547	473	7	67	-9.7%	-11.0%	-57.1%	4.5%
		女	557	425	93	39	595	431	119	45	-6.4%	-1.4%	-21.8%	-13.3%
	うち県内	計	374	274	88	12	433	311	114	8	-13.6%	-11.9%	-22.8%	50.0%
		男	118	109	3	6	159	148	6	5	-25.8%	-26.4%	-50.0%	20.0%
		女	256	165	85	6	274	163	108	3	-6.6%	1.2%	-21.3%	100.0%
就職内定者に占める県内内定者の割合		35.6%	32.4%	91.7%	11.0%	37.9%	34.4%	90.5%	7.1%	-2.3	-2.0	1.2	3.9	
有効求職者数①②	計	710	581	120	9	644	530	108	6	10.2%	9.6%	11.1%	50.0%	
	男	347	330	11	6	324	316	5	3	7.1%	4.4%	120.0%	100.0%	
	女	363	251	109	3	320	214	103	3	13.4%	17.3%	5.8%	-	
就職内定率②/①	計	59.7%	59.3%	44.4%	92.4%	63.9%	63.0%	53.8%	94.9%	-4.2	-3.7	-9.4	-2.5	
	男	58.7%	56.1%	21.4%	92.1%	62.8%	59.9%	58.3%	95.7%	-4.1	-3.8	-36.9	-3.6	
	女	60.5%	62.9%	46.0%	92.9%	65.0%	66.8%	53.6%	93.8%	-4.5	-3.9	-7.6	-0.9	

※宮崎大学医学部・県立看護大学は含まない。 ※端数処理の関係で最下位の数値があわない場合がある。

※この調査は、宮崎労働局管内の大学等9校が、R6.10月末日時点で学生からの報告等により把握している内定状況等を取りまとめたものです。本調査は大学等の協力により可能な範囲で把握した数字を取りまとめており、報告のない学生や連絡の取れない学生などは未内定として計上しています。なお、厚生労働省及び文部科学省が公表している「大学等卒業予定者の就職内定状況調査」は抽出調査として実施しており、調査時点ごとに、電話・面接等の方法により抽出した学生全員に対して学校を通じて内定状況を確認した結果であり、調査方法等が異なることから、この調査と直接数値を比較できるものではありません。

大学等の求人・求職・就職状況【大学・短大・高専】

宮崎労働局

		10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末
求 職 者 数	H10. 3卒	2,621	2,574	2,531	2,526	2,440	2,372
	H11. 3卒	2,468	2,424	2,454	2,379	2,205	2,156
	H12. 3卒	2,265	2,243	2,232	2,206	2,140	2,082
	H13. 3卒	2,322	2,286	2,259	2,218	2,067	2,030
	H14. 3卒	2,203	2,086	2,039	2,062	1,922	1,843
	H15. 3卒	2,254	2,165	2,106	1,993	1,943	1,975
	H16. 3卒	2,307	2,301	2,249	2,150	2,049	2,113
	H17. 3卒	2,225	2,219	2,224	2,168	2,050	2,066
	H18. 3卒	2,192	2,113	2,113	2,058	1,952	1,972
	H19. 3卒	2,416	2,381	2,314	2,271	2,180	2,174
	H20. 3卒	2,379	2,346	2,309	2,259	2,148	2,144
	H21. 3卒	2,396	2,362	2,332	2,305	2,117	2,140
	H22. 3卒	2,127	2,069	2,031	1,989	1,952	1,843
	H23. 3卒	2,187	2,137	2,114	2,043	1,963	1,863
	H24. 3卒	2,102	2,040	2,019	1,954	1,864	1,845
	H25. 3卒	2,169	2,123	2,094	2,055	1,931	1,905
	H26. 3卒	2,116	2,082	2,028	1,992	1,835	1,801
	H27. 3卒	2,165	2,150	2,101	2,082	2,055	1,878
	H28. 3卒	2,154	2,127	2,069	2,045	2,017	1,856
	H29. 3卒	2,212	2,196	2,155	2,115	2,103	1,947
	H30. 3卒	2,150	2,121	2,107	2,083	2,062	1,949
	H31. 3卒	2,212	2,176	2,116	2,106	2,074	1,952
	R2. 3卒	2,133	2,116	2,114	2,039	2,027	1,904
	R3. 3卒	2,073	2,037	2,061	1,985	1,846	1,793
	R4. 3卒	2,006	2,001	1,956	1,949	1,820	1,766
	R5. 3卒	1,898	1,862	1,833	1,748	1,712	1,678
	R6. 3卒	1,786	1,737	1,718	1,655	1,637	1,588
	R7. 3卒	1,761					

大学等の求人・求職・就職状況【大学・短大・高专】

宮崎労働局

		10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末
内 定 者 数	H10. 3卒	1,386	1,559	1,712	1,866	1,986	2,078
	H11. 3卒	1,176	1,336	1,455	1,542	1,671	1,817
	H12. 3卒	996	1,191	1,301	1,448	1,584	1,767
	H13. 3卒	997	1,130	1,268	1,430	1,565	1,826
	H14. 3卒	864	986	1,091	1,283	1,423	1,688
	H15. 3卒	740	946	1,131	1,298	1,522	1,749
	H16. 3卒	788	989	1,216	1,401	1,629	1,961
	H17. 3卒	817	1,069	1,292	1,466	1,678	1,931
	H18. 3卒	871	1,099	1,336	1,471	1,656	1,845
	H19. 3卒	1,067	1,279	1,564	1,693	1,847	2,039
	H20. 3卒	1,074	1,343	1,479	1,673	1,808	2,020
	H21. 3卒	1,091	1,235	1,432	1,546	1,799	1,992
	H22. 3卒	845	998	1,152	1,278	1,430	1,629
	H23. 3卒	876	1,075	1,236	1,379	1,516	1,717
	H24. 3卒	874	1,018	1,204	1,337	1,452	1,721
	H25. 3卒	1,025	1,188	1,324	1,458	1,582	1,793
	H26. 3卒	991	1,145	1,265	1,392	1,542	1,707
	H27. 3卒	1,187	1,333	1,486	1,570	1,618	1,792
	H28. 3卒	1,170	1,338	1,488	1,579	1,670	1,824
	H29. 3卒	1,282	1,436	1,558	1,652	1,731	1,876
	H30. 3卒	1,266	1,460	1,569	1,671	1,756	1,901
	H31. 3卒	1,340	1,482	1,604	1,693	1,778	1,888
	R2. 3卒	1,249	1,390	1,534	1,634	1,732	1,844
	R3. 3卒	1,105	1,228	1,418	1,554	1,588	1,701
	R4. 3卒	1,136	1,268	1,412	1,480	1,586	1,714
	R5. 3卒	982	1,245	1,341	1,419	1,525	1,619
	R6. 3卒	1,142	1,284	1,388	1,469	1,528	1,560
	R7. 3卒	1,051					

大学等の求人・求職・就職状況【大学・短大・高専】

宮崎労働局

		10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	
内 定 者 数	うち 県内	H10. 3卒	348	387	438	652	728	841
		H11. 3卒	306	358	410	566	651	787
		H12. 3卒	275	372	424	521	570	869
		H13. 3卒	229	267	332	447	523	840
		H14. 3卒	153	351	432	547	666	837
		H15. 3卒	258	392	482	575	720	889
		H16. 3卒	274	383	549	631	790	1,019
		H17. 3卒	266	421	525	615	755	922
		H18. 3卒	306	401	559	637	771	906
		H19. 3卒	343	476	642	701	792	923
		H20. 3卒	366	500	572	694	783	903
		H21. 3卒	351	432	529	583	773	904
		H22. 3卒	309	396	471	546	658	765
		H23. 3卒	326	420	517	594	691	850
		H24. 3卒	353	438	529	594	659	831
		H25. 3卒	389	461	549	633	719	882
		H26. 3卒	375	442	526	608	686	823
		H27. 3卒	483	569	650	701	747	869
		H28. 3卒	472	559	638	686	742	834
		H29. 3卒	521	592	671	721	773	904
		H30. 3卒	486	577	639	720	749	834
		H31. 3卒	494	606	681	734	774	849
		R2. 3卒	436	512	608	653	705	772
		R3. 3卒	363	438	572	664	709	787
		R4. 3卒	471	533	624	672	727	797
		R5. 3卒	366	500	562	607	666	733
		R6. 3卒	433	493	558	604	643	675
		R7. 3卒	374					

大学等の求人・求職・就職状況【大学・短大・高专】

宮崎労働局

		10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末
内 定 者 数	H10. 3卒	25.1%	24.8%	25.6%	34.9%	36.7%	40.5%
	H11. 3卒	26.0%	26.8%	28.2%	36.7%	39.0%	43.3%
	H12. 3卒	27.6%	31.2%	32.6%	36.0%	36.0%	49.2%
	H13. 3卒	23.0%	23.6%	26.2%	31.3%	33.4%	46.0%
	H14. 3卒	17.7%	35.6%	39.6%	42.6%	46.8%	49.6%
	H15. 3卒	34.9%	41.4%	42.6%	44.3%	47.3%	50.8%
	H16. 3卒	34.8%	38.7%	45.1%	45.0%	48.5%	52.0%
	H17. 3卒	32.6%	39.4%	40.6%	42.0%	45.0%	47.7%
	H18. 3卒	35.1%	36.5%	41.8%	43.3%	46.6%	49.1%
	H19. 3卒	32.1%	37.2%	41.0%	41.4%	42.9%	45.3%
	H20. 3卒	34.1%	37.2%	38.7%	41.5%	43.3%	44.7%
	H21. 3卒	32.2%	35.0%	36.9%	37.7%	43.0%	45.4%
	H22. 3卒	36.6%	39.7%	40.9%	42.7%	46.0%	47.0%
	H23. 3卒	37.2%	39.1%	41.8%	43.1%	45.6%	49.5%
	H24. 3卒	40.4%	43.0%	43.9%	44.4%	45.4%	48.3%
	H25. 3卒	38.0%	38.8%	41.5%	43.4%	45.4%	49.2%
	H26. 3卒	37.8%	38.6%	41.6%	43.7%	44.5%	48.2%
	H27. 3卒	40.7%	42.7%	43.7%	44.6%	46.2%	48.5%
	H28. 3卒	40.3%	41.8%	42.9%	43.4%	44.4%	45.7%
	H29. 3卒	40.6%	41.2%	43.1%	43.6%	44.7%	48.2%
	H30. 3卒	38.4%	39.5%	40.7%	43.1%	42.7%	43.9%
	H31. 3卒	36.9%	40.9%	42.5%	43.4%	43.5%	45.0%
	R2. 3卒	34.9%	36.8%	39.6%	40.0%	40.7%	41.9%
	R3. 3卒	32.9%	35.7%	40.3%	42.7%	44.6%	46.3%
	R4. 3卒	41.5%	42.0%	44.2%	45.4%	45.8%	46.5%
	R5. 3卒	37.3%	40.2%	41.9%	42.8%	43.7%	45.3%
	R6. 3卒	37.9%	38.4%	40.2%	41.1%	42.1%	43.3%
	R7. 3卒	35.6%					

大学等の求人・求職・就職状況【大学・短大・高専】

宮崎労働局

		10月末		11月末		12月末		1月末		2月末		3月末		
内 定 率 (全 体)	H10. 3卒	52.9	増減幅	60.6	増減幅	67.6	増減幅	73.9	増減幅	81.4	増減幅	87.6	増減幅	
	H11. 3卒	47.6	-5.3	55.1	-5.5	59.3	-8.3	64.8	-9.1	75.8	-5.6	84.3	-3.3	
	H12. 3卒	44.0	-3.6	53.1	-2.0	58.3	-1.0	65.6	0.8	74.0	-1.8	84.9	0.6	
	H13. 3卒	42.9	-1.1	49.4	-3.7	56.1	-2.2	64.5	-1.1	75.7	1.7	90.0	5.1	
	H14. 3卒	39.2	-3.7	47.3	-2.1	53.5	-2.6	62.2	-2.3	74.0	-1.7	91.6	1.6	
	H15. 3卒	32.8	-6.4	43.7	-3.6	53.7	0.2	65.1	2.9	78.3	4.3	88.6	-3.0	
	H16. 3卒	34.2	1.4	43.0	-0.7	54.1	0.4	65.2	0.1	79.5	1.2	92.8	4.2	
	H17. 3卒	36.7	2.5	48.2	5.2	58.1	4.0	67.6	2.4	81.9	2.4	93.5	0.7	
	H18. 3卒	39.7	3.0	52.0	3.8	63.2	5.1	71.5	3.9	84.8	2.9	93.6	0.1	
	H19. 3卒	44.2	4.5	53.7	1.7	67.6	4.4	74.5	3.0	84.7	-0.1	93.8	0.2	
	H20. 3卒	45.1	0.9	57.2	3.5	64.1	-3.5	74.1	-0.4	84.2	-0.5	94.2	0.4	
	H21. 3卒	45.5	0.4	52.3	-4.9	61.4	-2.7	67.1	-7.0	85.0	0.8	93.1	-1.1	
	H22. 3卒	39.7	-5.8	48.2	-4.1	56.7	-4.7	64.3	-2.8	73.3	-11.7	88.4	-4.7	
	H23. 3卒	40.1	0.4	50.3	2.1	58.5	1.8	67.5	3.2	77.2	3.9	92.2	3.8	
	H24. 3卒	41.6	1.5	49.9	-0.4	59.6	1.1	68.4	0.9	77.9	0.7	93.3	1.1	
	H25. 3卒	47.3	5.7	56.0	6.1	63.2	3.6	70.9	2.5	81.9	4.0	94.1	0.8	
	H26. 3卒	46.8	-0.5	55.0	-1.0	62.4	-0.8	69.9	-1.0	84.0	2.1	94.8	0.7	
	H27. 3卒	54.8	8.0	62.0	7.0	70.7	8.3	75.4	5.5	78.7	-5.3	95.4	0.6	
	H28. 3卒	54.3	-0.5	62.9	0.9	71.9	1.2	77.2	1.8	82.8	4.1	98.3	2.9	
	H29. 3卒	58.0	3.7	65.4	2.5	72.3	0.4	78.1	0.9	82.3	-0.5	96.4	-1.9	
	H30. 3卒	58.9	0.9	68.8	3.4	74.5	2.2	80.2	2.1	85.2	2.9	97.5	1.1	
	H31. 3卒	60.6	1.7	68.1	-0.7	75.8	1.3	80.4	0.2	85.7	0.5	96.7	-0.8	
	R2. 3卒	58.6	-2.0	65.7	-2.4	72.6	-3.2	80.1	-0.3	85.4	-0.3	96.8	0.1	
	R3. 3卒	53.3	-5.3	60.3	-5.4	68.8	-3.8	78.3	-1.8	86.0	0.6	94.9	-1.9	
	R4. 3卒	56.6	3.3	63.4	3.1	72.2	3.4	75.9	-2.4	87.1	1.1	97.1	2.2	
	R5. 3卒	51.7	-4.9	66.9	3.5	73.2	1.0	81.2	5.3	89.1	2.0	96.5	-0.6	
	R6. 3卒	63.9	12.2	73.9	7.0	80.8	7.6	88.8	7.6	93.3	4.2	98.2	1.7	
	R7. 3卒	59.7	-4.2											

※ 宮崎大学医学部・県立看護大学は含まない。

※ 『『内定者数』の(うち県内)』のH10.3卒、H11.3卒の10月～12月には宮崎産経大学を含まない。(未集計のため)

求職者数・内定状況の推移【大学】

宮崎労働局

		10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末
求職者数	H10. 3卒	2,016	1,977	1,938	1,927	1,861	1,800
	H11. 3卒	1,812	1,771	1,801	1,736	1,575	1,546
	H12. 3卒	1,634	1,613	1,611	1,588	1,529	1,470
	H13. 3卒	1,682	1,656	1,631	1,623	1,486	1,482
	H14. 3卒	1,612	1,497	1,449	1,473	1,374	1,281
	H15. 3卒	1,701	1,612	1,557	1,461	1,401	1,417
	H16. 3卒	1,613	1,594	1,554	1,471	1,461	1,494
	H17. 3卒	1,578	1,557	1,528	1,461	1,399	1,388
	H18. 3卒	1,464	1,387	1,387	1,363	1,279	1,282
	H19. 3卒	1,739	1,701	1,634	1,611	1,540	1,528
	H20. 3卒	1,772	1,737	1,703	1,657	1,539	1,532
	H21. 3卒	1,795	1,761	1,733	1,705	1,544	1,559
	H22. 3卒	1,535	1,496	1,481	1,446	1,414	1,315
	H23. 3卒	1,628	1,580	1,560	1,495	1,422	1,337
	H24. 3卒	1,612	1,557	1,538	1,484	1,399	1,384
	H25. 3卒	1,664	1,627	1,597	1,566	1,456	1,429
	H26. 3卒	1,643	1,617	1,570	1,541	1,394	1,366
	H27. 3卒	1,628	1,616	1,572	1,559	1,533	1,371
	H28. 3卒	1,697	1,675	1,620	1,597	1,564	1,402
	H29. 3卒	1,734	1,718	1,678	1,647	1,639	1,486
	H30. 3卒	1,718	1,692	1,676	1,654	1,633	1,522
	H31. 3卒	1,746	1,711	1,653	1,647	1,619	1,499
	R2. 3卒	1,708	1,698	1,692	1,623	1,614	1,493
	R3. 3卒	1,639	1,610	1,642	1,570	1,439	1,390
	R4.3卒	1,587	1,595	1,558	1,550	1,425	1,375
	R5. 3卒	1,522	1,486	1,458	1,378	1,346	1,315
	R6. 3卒	1,434	1,387	1,371	1,309	1,292	1,244
R7. 3卒	1,427						
内定者数	H10. 3卒	1,120	1,251	1,368	1,470	1,522	1,547
	H11. 3卒	935	1,048	1,115	1,153	1,230	1,263
	H12. 3卒	788	902	957	1,016	1,087	1,176
	H13. 3卒	762	864	948	1,012	1,084	1,291
	H14. 3卒	674	742	792	910	970	1,152
	H15. 3卒	579	696	831	940	1,065	1,235
	H16. 3卒	626	763	878	1,011	1,122	1,362
	H17. 3卒	600	733	878	990	1,139	1,292
	H18. 3卒	588	768	865	950	1,059	1,181
	H19. 3卒	804	938	1,088	1,167	1,279	1,414
	H20. 3卒	797	987	1,074	1,180	1,282	1,424
	H21. 3卒	818	919	1,072	1,159	1,284	1,431
	H22. 3卒	619	724	831	906	1,003	1,146
	H23. 3卒	630	775	879	977	1,066	1,221
	H24. 3卒	607	711	861	973	1,058	1,282
	H25. 3卒	755	887	985	1,094	1,182	1,343
	H26. 3卒	717	842	935	1,028	1,149	1,286
	H27. 3卒	848	959	1,073	1,138	1,164	1,302
	H28. 3卒	853	976	1,098	1,173	1,245	1,379
	H29. 3卒	952	1,065	1,156	1,232	1,289	1,421
	H30. 3卒	967	1,118	1,196	1,274	1,343	1,475
	H31. 3卒	1,028	1,109	1,198	1,261	1,331	1,438
	R2. 3卒	960	1,053	1,157	1,242	1,330	1,438
	R3. 3卒	869	966	1,080	1,177	1,200	1,306
	R4.3卒	883	980	1,078	1,119	1,209	1,326
	R5. 3卒	759	983	1,037	1,097	1,179	1,263
	R6. 3卒	904	1,010	1,076	1,137	1,191	1,217
R7. 3卒	846						
内定率	H10. 3卒	55.6	63.3	70.6	76.3	81.8	85.9
	H11. 3卒	51.6	59.2	61.9	66.4	78.1	81.7
	H12. 3卒	48.2	55.9	59.4	64.0	71.1	80.0
	H13. 3卒	45.3	52.2	58.1	62.4	72.9	87.1
	H14. 3卒	41.8	49.6	54.7	61.8	70.6	89.9
	H15. 3卒	34.0	43.2	53.4	64.3	76.0	87.2
	H16. 3卒	38.8	47.9	56.5	68.7	76.8	91.2
	H17. 3卒	38.0	47.1	57.5	67.8	81.4	93.1
	H18. 3卒	40.2	55.4	62.4	69.7	82.8	92.1
	H19. 3卒	46.2	55.1	66.6	72.4	83.1	92.5
	H20. 3卒	45.0	56.8	63.1	71.2	83.3	93.0
	H21. 3卒	45.6	52.2	61.9	68.0	83.2	91.8
	H22. 3卒	40.3	48.4	56.1	62.7	70.9	87.1
	H23. 3卒	38.7	49.1	56.3	65.4	75.0	91.3
	H24. 3卒	37.7	45.7	56.0	65.6	75.6	92.6
	H25. 3卒	45.4	54.5	61.7	69.9	81.2	94.0
	H26. 3卒	43.6	52.1	59.6	66.7	82.4	94.1
	H27. 3卒	52.1	59.3	68.3	73.0	75.9	95.0
	H28. 3卒	50.3	58.3	67.8	73.5	79.6	98.4
	H29. 3卒	54.9	62.0	68.9	74.8	78.6	95.6
	H30. 3卒	56.3	66.1	71.4	77.0	82.2	96.9
	H31. 3卒	58.9	64.8	72.5	76.6	82.2	95.9
	R2. 3卒	56.2	62.0	68.4	76.5	82.4	96.3
	R3. 3卒	53.0	60.0	65.8	75.0	83.4	94.0
	R4.3卒	55.6	61.4	69.2	72.2	84.8	96.4
	R5. 3卒	49.9	66.2	71.1	79.6	87.6	96.0
	R6. 3卒	63.0	72.8	78.5	86.9	92.2	97.8
R7. 3卒	59.3						
前年との増減幅	-3.7						

※ 宮崎大学医学部・県立看護大学は含まない。

求職者数・内定状況の推移【短大】

宮崎労働局

		10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	
求 職 者 数	H10. 3卒	489	479	475	480	460	456	
	H11. 3卒	528	525	525	517	506	487	
	H12. 3卒	517	516	506	504	498	499	
	H13. 3卒	516	508	508	475	460	432	
	H14. 3卒	489	491	493	492	451	467	
	H15. 3卒	457	457	454	437	447	465	
	H16. 3卒	606	605	599	582	491	516	
	H17. 3卒	536	553	588	599	543	570	
	H18. 3卒	612	611	611	580	558	575	
	H19. 3卒	560	563	565	545	525	532	
	H20. 3卒	497	497	494	492	499	502	
	H21. 3卒	501	502	500	500	473	482	
	H22. 3卒	477	457	434	427	423	419	
	H23. 3卒	446	445	442	436	430	416	
	H24. 3卒	364	357	355	344	341	337	
	H25. 3卒	382	372	374	369	356	359	
	H26. 3卒	350	342	338	332	324	321	
	H27. 3卒	403	401	396	390	389	375	
	H28. 3卒	335	332	329	328	332	333	
	H29. 3卒	356	356	355	346	342	340	
	H30. 3卒	316	313	315	313	313	311	
	H31. 3卒	340	339	339	336	333	331	
	R2. 3卒	308	301	304	298	296	294	
	R3. 3卒	307	300	292	290	283	279	
	R4. 3卒	312	311	303	304	300	296	
	R5. 3卒	258	258	257	252	249	246	
	R6. 3卒	234	232	230	229	230	229	
	R7. 3卒	216						
	内 定 者 数	H10. 3卒	155	191	227	278	346	415
		H11. 3卒	126	170	219	266	317	431
		H12. 3卒	111	190	239	324	386	479
H13. 3卒		132	163	211	303	364	423	
H14. 3卒		114	161	214	287	367	447	
H15. 3卒		88	174	218	274	373	423	
H16. 3卒		90	138	248	297	414	500	
H17. 3卒		121	239	309	373	436	534	
H18. 3卒		170	219	358	408	482	549	
H19. 3卒		156	232	364	414	454	512	
H20. 3卒		172	249	296	384	416	486	
H21. 3卒		178	220	264	290	415	462	
H22. 3卒		117	164	210	259	314	374	
H23. 3卒		139	192	247	292	340	386	
H24. 3卒		151	187	221	242	271	315	
H25. 3卒		159	188	223	248	282	333	
H26. 3卒		157	184	211	245	276	307	
H27. 3卒		208	242	281	300	322	358	
H28. 3卒		199	242	270	286	304	324	
H29. 3卒		210	251	282	299	321	335	
H30. 3卒		184	227	258	282	298	310	
H31. 3卒		187	248	282	309	325	328	
R2. 3卒		176	223	262	275	285	289	
R3. 3卒		116	141	216	255	267	272	
R4. 3卒		153	198	243	269	283	294	
R5. 3卒		114	149	189	206	230	239	
R6. 3卒		126	160	196	216	222	228	
R7. 3卒		96						
内 定 率		H10. 3卒	31.7	39.9	47.8	57.9	75.2	91.0
		H11. 3卒	23.9	32.4	41.7	51.5	62.6	88.5
		H12. 3卒	21.5	36.8	47.2	64.3	77.5	96.0
	H13. 3卒	25.6	32.1	41.5	63.8	79.1	97.9	
	H14. 3卒	23.3	32.8	43.4	58.3	81.4	95.7	
	H15. 3卒	19.3	38.1	48.0	62.7	83.4	91.0	
	H16. 3卒	14.9	22.8	41.4	51.0	84.3	96.9	
	H17. 3卒	22.6	43.2	52.6	62.3	80.3	93.7	
	H18. 3卒	27.8	35.8	58.6	70.3	86.4	95.5	
	H19. 3卒	27.9	41.2	64.4	76.0	86.5	96.2	
	H20. 3卒	34.6	50.1	59.9	78.0	83.4	96.8	
	H21. 3卒	35.5	43.8	52.8	58.0	87.7	95.9	
	H22. 3卒	24.5	35.9	48.4	60.7	74.2	89.3	
	H23. 3卒	31.2	43.1	55.9	67.0	79.1	92.8	
	H24. 3卒	41.5	52.4	62.3	70.3	79.5	93.5	
	H25. 3卒	41.6	50.5	59.6	67.2	79.2	92.8	
	H26. 3卒	44.9	53.8	62.4	73.8	85.2	95.6	
	H27. 3卒	51.6	60.3	71.0	76.9	82.8	95.5	
	H28. 3卒	59.4	72.9	82.1	87.2	91.6	97.3	
	H29. 3卒	59.0	70.5	79.4	86.4	93.9	98.5	
	H30. 3卒	58.2	72.5	81.9	90.1	95.2	99.7	
	H31. 3卒	55.0	73.2	83.2	92.0	97.6	99.1	
	R2. 3卒	57.1	74.1	86.2	92.3	96.3	98.3	
	R3. 3卒	37.8	47.0	74.0	87.9	94.3	97.5	
	R4. 3卒	49.0	63.7	80.2	88.5	94.3	99.3	
	R5. 3卒	44.2	57.8	73.5	81.7	92.4	97.2	
	R6. 3卒	53.8	69.0	85.2	94.3	96.5	99.6	
	R7. 3卒	44.4						
	前年との増減幅	-9.4						

求職者数・内定状況の推移【高専】

宮崎労働局

		10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末
求 職 者 数	H10. 3卒	116	118	118	119	119	116
	H11. 3卒	128	128	128	126	124	123
	H12. 3卒	114	114	115	114	113	113
	H13. 3卒	124	122	120	120	121	116
	H14. 3卒	102	98	97	97	97	95
	H15. 3卒	96	96	95	95	95	93
	H16. 3卒	88	102	96	97	97	103
	H17. 3卒	111	109	108	108	108	108
	H18. 3卒	116	115	115	115	115	115
	H19. 3卒	117	117	115	115	115	114
	H20. 3卒	110	112	112	110	110	110
	H21. 3卒	100	99	99	100	100	99
	H22. 3卒	115	116	116	116	115	109
	H23. 3卒	113	112	112	112	111	110
	H24. 3卒	126	126	126	126	124	124
	H25. 3卒	123	124	123	120	119	117
	H26. 3卒	123	123	120	119	117	114
	H27. 3卒	134	133	133	133	133	132
	H28. 3卒	122	120	120	120	121	121
	H29. 3卒	122	122	122	122	122	121
	H30. 3卒	116	116	116	116	116	116
	H31. 3卒	126	126	124	123	122	122
	R2. 3卒	117	117	118	118	117	117
	R3. 3卒	127	127	127	125	124	124
	R4. 3卒	107	95	95	95	95	95
	R5. 3卒	118	118	118	118	117	117
	R6. 3卒	118	118	117	117	115	115
R7. 3卒	118						
内 定 者 数	H10. 3卒	111	117	117	118	118	116
	H11. 3卒	115	118	121	123	124	123
	H12. 3卒	97	99	105	108	111	112
	H13. 3卒	103	103	109	115	117	112
	H14. 3卒	76	83	85	86	86	89
	H15. 3卒	73	76	82	84	84	91
	H16. 3卒	72	88	90	93	93	99
	H17. 3卒	96	97	105	103	103	105
	H18. 3卒	113	112	113	113	115	115
	H19. 3卒	107	109	112	112	114	113
	H20. 3卒	105	107	109	109	110	110
	H21. 3卒	95	96	96	97	100	99
	H22. 3卒	109	110	111	113	113	109
	H23. 3卒	107	108	110	110	110	110
	H24. 3卒	116	120	122	122	123	124
	H25. 3卒	111	113	116	116	118	117
	H26. 3卒	117	119	119	119	117	114
	H27. 3卒	131	132	132	132	132	132
	H28. 3卒	118	120	120	120	121	121
	H29. 3卒	120	120	120	121	121	120
	H30. 3卒	115	115	115	115	115	116
	H31. 3卒	125	125	124	123	122	122
	R2. 3卒	113	114	115	117	117	117
	R3. 3卒	120	121	122	122	121	123
	R4. 3卒	100	90	91	92	94	94
	R5. 3卒	109	113	115	116	116	117
	R6. 3卒	112	114	116	116	115	115
R7. 3卒	109						
内 定 率	H10. 3卒	95.7	99.2	99.2	99.2	99.2	100.0
	H11. 3卒	89.8	92.2	94.5	97.6	100.0	100.0
	H12. 3卒	85.1	86.8	91.3	94.7	98.2	99.1
	H13. 3卒	83.1	84.4	90.8	95.8	96.7	96.6
	H14. 3卒	74.5	84.7	87.6	88.7	88.7	93.7
	H15. 3卒	76.0	79.2	86.3	88.4	88.4	97.8
	H16. 3卒	81.8	86.3	93.8	95.9	95.9	96.1
	H17. 3卒	86.5	89.0	97.2	95.4	95.4	97.2
	H18. 3卒	97.4	97.4	98.3	98.3	100.0	100.0
	H19. 3卒	91.5	93.2	97.4	97.4	99.1	99.1
	H20. 3卒	95.5	95.5	97.3	99.1	100.0	100.0
	H21. 3卒	95.0	97.0	97.0	97.0	100.0	100.0
	H22. 3卒	94.8	94.8	95.7	97.4	98.3	100.0
	H23. 3卒	94.7	96.4	98.2	98.2	99.1	100.0
	H24. 3卒	92.1	95.2	96.8	96.8	99.2	100.0
	H25. 3卒	90.2	91.1	94.3	96.7	99.2	100.0
	H26. 3卒	95.1	96.7	99.2	100.0	100.0	100.0
	H27. 3卒	97.8	99.2	99.2	99.2	99.2	100.0
	H28. 4卒	96.7	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	H29. 3卒	98.4	98.4	98.4	99.2	99.2	99.2
	H30. 3卒	99.1	99.1	99.1	99.1	99.1	100.0
	H31. 3卒	99.2	99.2	100.0	100.0	100.0	100.0
	R2. 3卒	96.6	97.4	97.5	99.2	100.0	100.0
	R3. 3卒	94.5	95.3	96.1	97.6	97.6	99.2
	R4. 3卒	93.5	94.7	95.8	96.8	98.9	98.9
	R5. 3卒	92.4	95.8	97.5	98.3	99.1	100.0
	R6. 3卒	94.9	96.6	99.1	99.1	100.0	100.0
R7. 3卒	92.4						
前年との増減幅	-2.5						

令和6年11月29日
宮崎労働局 発表

【担当・照会先】

宮崎労働局 職業安定部
職業安定課長 矢野 昌字
地方職業指導官 渡邊 琢巳
(代表電話) 0985-38-8823

令和5年度におけるハローワークのマッチング機能に関する 業務の総合評価の結果について

厚生労働省では、平成27年度から雇用対策の基軸となるハローワークのマッチング機能の強化について、中長期的な就職支援機能を高めるため、職員の資質向上や継続的な業務改善取組を行っています。

この度、令和5年度の宮崎県内7つのハローワークにおける評価結果を取りまとめましたので、別添の「令和5年度ハローワーク総合評価結果」により公表いたします。

宮崎労働局・ハローワークでは、引き続き、地域の利用者の皆様へのサービス向上に取り組んでまいります。

令和5年度ハローワーク総合評価結果

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組

目次

○	ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組（概要）	1
○	ハローワーク総合評価の評価指標の構成	2
○	令和5年度宮崎労働局管内のハローワークの主要実績と総合評価結果	3
○	令和5年度就職支援業務報告（ハローワーク宮崎）	4
○	〃（ハローワーク延岡）	7
○	〃（ハローワーク日向）	11
○	〃（ハローワーク都城）	14
○	〃（ハローワーク日南）	18
○	〃（ハローワーク高鍋）	22
○	〃（ハローワーク小林）	25
○	令和6年度ハローワークのマッチング機能に関する業務の目標	28

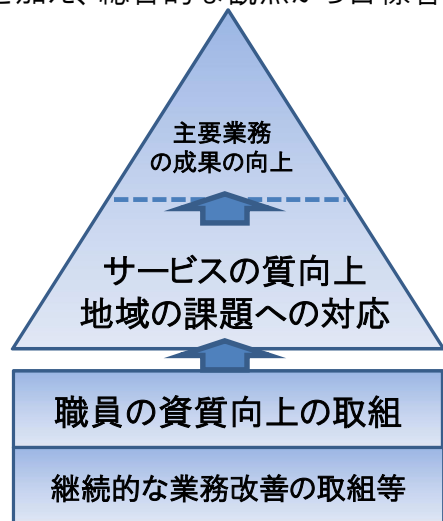
宮崎労働局職業安定部

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組（概要）

- ハローワークの機能強化を図るため、平成27年度から「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」がスタートしました。
- 地域の雇用の課題を踏まえた成果目標を掲げるとともに、主要指標等については、毎月実績を公表します。また、年度終了後には、当該年度の取組の総合的な評価を、ハローワークごとにまとめ公表します。
- 労働市場の状況や業務量が同程度の全国のハローワークをグループ分けし、その中で比較・評価を行い、その後の業務改善に活かします。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- ・就職件数等の**主要指標**のみに基づくPDCAサイクルによる目標管理を拡充し、
 - ①業務の質に関する**補助指標**、
 - ②地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する**所重点指標**、
 - ③中長期的な就職支援強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組の推進に関する**所重点項目**、を加え、総合的な観点から目標管理を実施。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善
を図り就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能の 総合評価・利用者への公表

- ・業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
 - 主要指標の実績を毎月公表
 - 総合評価を年度終了後に公表
- ・業務の成果(主要指標等)や質(補助指標)、職員の資質向上・業務改善の取組(所重点項目)の実施状況を踏まえ、ハローワーク毎に総合評価を実施。
 - 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、グループ内で相対評価。
- ・ハローワーク毎に実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。
 - 重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表
- ・労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に結果報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- ・ハローワークのマッチング機能の強化を図るため、評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
 - ①評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ②一定の基準に該当するハローワークは、改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
 - ③労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークにおいて、相対的に高評価となったハローワークにおける取組事例を全国展開。(評価期間終了後)

令和5年度 ハローワーク総合評価の評価指標の構成

1 全ハローワーク共通の評価指標

◆主要指標

ハローワークマッチング機能に関する業務のうち、特に**中核業務の成果**を測定する評価指標

- 就職件数（一般）
- 求人充足数（受理地ベース・一般）
- 雇用保険受給者の早期再就職件数

◆補助指標

ハローワークマッチング機能に関する**業務の質**を測定する評価指標

- 満足度（求人者）
- 満足度（求職者）

◆所重点項目

中長期的なマッチング機能向上のための、**職員の資質向上や継続的な業務改善の取組**に関する評価指標

- 職員による事業所訪問
- 職員による計画的なキャリアコンサルティング研修受講
- 職員による求職者担当者制の実施
- 求人に対する担当者制の実施
- オンライン登録者のハローワーク利用登録者への切替
- 求人者マイページのオンライン利用率
- 新規等求人の開拓
- 好事例の水平展開
- 他所と連携した広域労働移動の取組
- 地方公共団体との連携の推進
- 各種業務研修の実施

2 地域の雇用課題等に応じてハローワークごとに選択する評価指標

◆所重点指標

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち、**地域の雇用に関する課題を踏まえ、ハローワークごとに重点的に取り組む業務**に関する評価指標

- 生活保護受給者等の就職率
- 障害者の就職件数
- 就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等（既卒者含む）の正社員就職件数
- ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代の不安定就労者・無業者の件数
- わかものハローワーク等を利用して就職したフリーター等のうち、正社員として就職した者の割合
- 公的職業訓練修了3か月後の就職件数
- マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率
- 人材不足分野の就職件数
- 生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数

令和5年度 宮崎労働局管内のハローワークの主要実績と総合評価結果

- ハローワークの機能強化を図るため、「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」を実施。
- 労働市場の状況や業務量が同程度の全国のハローワークを11グループに分け、同一グループ内で相対評価を行い、「非常に良好な成果」、「良好な成果」、「標準的な成果」及び「成果向上のため計画的な取組が必要」の4段階で評価。

安定所	①就職件数 (一般)			②充足件数 (一般、受理地ベース)			③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)			総合評価 結果
	目標	実績	目標達成率	目標	実績	目標達成率	目標	実績	目標達成率	
宮崎	8,448件	6,717件	79.5%	8,607件	7,228件	84.0%	2,456件	2,417件	98.4%	良好な成果
延岡	2,501件	2,578件	103.1%	2,416件	2,324件	96.2%	709件	654件	92.2%	良好な成果
日向	1,779件	1,787件	100.4%	1,652件	1,610件	97.5%	474件	471件	99.4%	良好な成果
都城	3,696件	3,944件	106.7%	3,661件	3,881件	106.0%	1,123件	1,268件	112.9%	非常に良好な成果
日南	1,390件	1,262件	90.8%	1,198件	1,102件	92.0%	419件	373件	89.0%	標準的な成果
高鍋	1,856件	1,870件	100.8%	1,639件	1,565件	95.5%	497件	453件	91.1%	良好な成果
小林	1,454件	1,468件	101.0%	1,237件	1,304件	105.4%	343件	360件	105.0%	良好な成果

※1 雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。

ハローワーク宮崎 就職支援業務報告（令和5年度）

1. 所長による分析（業務運営の総括）

（1）今年度特に重点的に取り組んだ事項についての分析等

○各指標に対する取組

・生涯現役支援窓口での65歳以上の就職支援

年金事務所に生涯現役応援求人一覧表の設置を依頼し、求人一覧表を発行した際は、窓口に配架してもらう体制を整えました。また、60歳以上で就職件数の多い職種を分析し、QRコードで簡単に求人検索できる情報誌を作成しました。

・障害者の就職支援

例年実施している面接会について、今年度は、地域において大きな影響力を持つ事業所に対して粘り強く働きかけを行い、参加してもらったことで、参加者数、就職件数とも前年度を大きく上回ることが出来ました。

・公的職業訓練受講者の就職支援

受講者の就職支援の強化のため、就職支援ナビゲーターによる求職者担当者制を実施しました。担当コースを割り当てることで対象者の選定や、支援状況の追跡が明確に行えるようになりました。また、求人充足会議の充足計画に基づく情報提供にも効果的に活用できるようになりました。

○中長期的な職員の資質向上に向けた取組

・業務研修の実施

職員の専門性を向上させることを目的に業務研修を計画、職業相談等において必要となる知識習得のため、「労働基準法に関する研修」、「助成金関係業務研修」、「職業訓練関係業務研修」を実施しました。

・求職者担当者制実施要領の見直し

特に若手職員の職業相談技能向上を図るため、求職者担当者制実施要領の見直しを行いました。求職者担当者制を実施する目的を明確化した見直し後の実施要領により、統括職業指導官による定期的な助言・指導及び就職支援にかかる好事例、困難事例、課題解決方法等を相互学習するための事例検討会の実施を徹底しました。

(2) 前年度の課題を受けて今年度にサービス改善・業務改善を図った事項についての分析等

○ホームページの開設

情報発信を強化し、利用促進・新規求職者の取込につなげるために、所のホームページを開設しました。管内を就業地としたハローワークインターネットサービスの求人検索結果へリンクできる「かんたん求人検索」ページを設定し、容易に求人検索ができるようにすることで、求人の検索・応募を促しました。また、ホームページへアクセスしてもらうことでセミナーや面接会など、その他の支援内容を知ってもらいハローワークの利用促進を図りました。開設後、ホームページの閲覧数は順調に増加しています。

○LINEの開設

マザーズコーナーのLINE公式アカウントは開設していましたが、その他のコーナーの案内や支援内容、イベント情報について幅広く情報発信するために、ハローワーク宮崎所のLINE公式アカウントを新たに開設しました。プッシュ型の情報発信だけでなく、LINE画面上のリッチメニューに上記のホームページやかんたん求人検索ページに容易に遷移できるボタンを設け利便性を図りました。LINEの友達登録者数も着実に増加しています。

○わかもの支援コーナーへの誘導

従前はコーナー利用者への要件である「正社員希望か」、「在職者でないか」等を受付で確認した上で、コーナーへの誘導するかを判断していましたが、本人が拒否しない限り、35歳未満の来所者を全員、わかもの支援コーナーに誘導し、プレ相談やコーナー案内をナビゲーターが行うことで新規登録者の獲得を図りました。受付の負担軽減を図るとともに、新規登録者数及び相談件数の増加につながりました。

(3) その他の業務運営についての分析等

○令和5年度は、新規求職者数は横ばいであるものの、相談件数及び紹介件数が減少したことにより、就職件数は前年より1.2%減となりました。前々年度比では10.2%減と、この数年減少傾向にあります。来所いただいた求職者に窓口を利用したいと思っただけのサービスの提供、利用いただいた求職者がまた利用したいと思っただけのサービスの提供が必要となります。求職者担当者制を中心とした課題解決支援サービスが受けられることの積極的な周知及びサービスの更なる質の向上を図ります。

○ハローワークに対する満足度は、求職者95.0%に対して求人者86.8%となっており、人手不足で多くの事業所が苦慮している中、事業所の期待に十分応えられていない状況があります。求人者マイページからの求人申込みが大半で求人者が来所する機会は大幅に減少していることから、事業所訪問を中心に能動的に求人者と接触し、求人充足支援を行っていきます。

(4) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえて次年度以降に取り組むべき更なるサービス改善・業務改善の方向性

○コロナ禍において、雇用保険説明会の時間を短縮したことにより、初回講習の時間も短縮され、支援サービスメニュー等の周知が十分でないことから、実施時間の見直しや説明内容の充実を図り、雇用保険受給者の更なる取り込みと訓練受講者の確保を行います。

○求職者ニーズに沿った支援を実施することにより、「また利用したい」「知人にも利用を勧めたい」と思われる職業相談を実施します。

○開設したホームページの各コンテンツについて更なる充実を図ることで、ハローワークの支援サービスを積極的に周知広報していきます。また、ホームページへの誘導や利用者にあった情報をプッシュ型で発信するためのツールとしてLINEを効果的に活用するため、友達登録者5,000人以上を目指します。

○求人充足支援サービスを強化するため、充足につながった個別事例（好事例）を集約し、事業所訪問等において求人者に提供できるような資料を整備します。

2. 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3. マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足数	雇用保険 受給者 早期再就 職件数	満足度 (求人 者)	満足度 (求職 者)	ハローワー クの職業紹 介により、 正社員に結 びついた就 職氷河期世 代の不安定 就労者・無 業者の件数	生活保護 受給者等 の就職率	障害者の 就職件数	わかものハ ローワーク 等を利用し て、就職し たフリー ター等のう ち、正社員 として就職 したものの 割合	公的職業 訓練修了 3か月後 の就職件 数	生涯現役 支援窓口 での65歳 以上の就 職件数		
令和5年度目標	8,448	8,607	2,465	90.0%	90.0%	1,019	64.6%	504	65.0%	551	212		
令和5年度実績	6,717	7,228	2,417	86.8%	95.0%	1,191	72.5%	509	86.7%	645	212		
目標達成率	79%	83%	98%			116%	112%	100%	133%	117%	100%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

※就職件数は「(従来の)紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足数は「(従来の)紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足数の合計となっている。

ハローワーク延岡 就職支援業務報告（令和5年度）

1. 所長による分析（業務運営の総括）

（1）今年度特に重点的に取り組んだ事項についての分析等

○各指標に対する取組

・当所では、主要三指標に加え、所重点指標のうち「ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数」、「公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数」及び「生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数」を最重要項目と考え、年度当初に職員・非常勤職員に対し、目標達成の具体的な取り組みについて周知を行い、方向性及び意識の共有を図りました。加えて、統括による個別又はコーナごとの業務ヒアリングを適宜実施し、進捗状況を共有するとともに必要に応じたアドバイスを行いました。

特に就職件数、充足件数の向上を図る取組として、求職者に事業所（求人）のことをより知ってもらう個別就職相談会（以下、「就職フェア」という。）を所内にて月4～5回（午前・午後）の頻度で開催しました。

・雇用保険受給者については、いかに就職意欲を喚起させるかが重要であることから、初回講習会用の資料を見やすく分かりやすいものに見直し、初回講習会及び職業相談窓口において、早期再就職のメリット（長期失業のデメリット）を説明することに注力しました。また、初回講習会においては、就職支援ナビゲーター（早期再就職支援分）を講師とすることで、より具体的な支援内容や個別支援制度の説明が行え、併せて就職意欲の喚起を向上させることができました。

・その他、生涯現役支援窓口での65歳以上の就職に係る取組の一環として、パソコン操作に不慣れな高齢者に対し、募集求人が閲覧しやすいように、高齢者の方を雇用している事業所若しくは高齢者雇用に理解のある事業所の求人をファイルに編綴した「ベテランズ求人」を作成し、求職者の目にとまりやすい玄関ロビーへ配置しました。また、シルバー人材センター連合会が主催する就職説明会にハローワークブースを設置し、生涯現役支援窓口の周知に取り組みました。

・近年求職者が減少する中、求職者のニーズを踏まえた就職支援を行う一方で、職業紹介部門の職員が求人事業所を訪問し収集した求人票以上の情報を積極的に提供するなど、職業相談内容の充実を図ったことによりプラスワン紹介が増加し、延いては就職件数を押し上げ、目標達成（目標2,501件、実績2,578件）に至りました。

しかしながら、求人充足数については目標に至らず、96%（目標2,416、実績2,324）に留まりました。当所の充足対策として、主に、求人票以上情報を収集、就職フェアの月次開催に取り組みましたが、求人票以上の情報収集や条件緩和を行うための事業所訪問については、体制的にも限りがあること、また、就職フェアでは同一事業所によるものが多かったことで、参加求職者数が減少傾向となったことなどが、課題として浮き彫りになったことから、次年度において改善を行います。

・また、雇用保険受給者の早期再就職件数についても、目標に至らず85%に留まりました。認定日における全員再接触（職業相談）に取り組んでいましたが、再接触時の職業相談の内容が早期再就職を促す内容とは必ずしもなっていなかったため、意欲喚起につながらなかったことが主な要因と思料することから、再接触時での相談の在り方について改善を行います。

・一方、所重点指標については、「就職氷河期世代の正社員への就職」が目標に対し進捗率81%、「公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数」も進捗率が90%に留まり、双方とも目標達成に至りませんでした。双方とも求職者担当者制（双方向）による就職支援が十分に生かされなかったことが主な要因として挙げられます。このことを踏まえ、次年度においては、求職者担当者制において求職者のニーズを的確に把握し、適切な支援メニューが展開できるよう研修及び就職に結びついた好事例を共有することで、相談内容の充実を図ります。

・「生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数」については、目標91件に対し、実績が110件で目標達成しています。事業所の求人をファイルに編綴した「ベテランズ求人」を活用した職業相談窓口での情報提供及び求職者担当者制において自己理解の促進、並びに応募書類の作成支援及び面接対策等に焦点を当てた就職支援を行うことができました。

○中長期的な職員の資質向上に向けた取組

外部講師あるいは職員や専門相談員を講師として各種研修を実施。これにより、所全体の底上げ（レベルアップ）が図ることができました。

【労働基準法研修（テーマ：時間外労働について）】

令和6年1月25日、延岡労働基準監督署より講師を招き、労働基準法についての研修を実施（参加 34名）。

【助成金関係】

助成金担当者による職員研修を実施。4月新規採用者へ、9月に職業紹介部門へ、12月は特開金改正ポイントを小ロットで開催。

【精神障害者トータルサポーターによる研修】

令和5年7月～8月、障害者への理解を深めるため自所の精神障害者トータルサポーターによる研修（参加42名）

【傾聴技法に関する研修】

若手職員2名に9月に求人統括が開催

(2) 前年度の課題を受けて今年度にサービス改善・業務改善を図った事項についての分析等

○人材不足分野求人に対する充足対策

職業相談窓口において、事業所情報の提供やミスマッチの解消を図るため、求人者支援員に職業相談窓口の職員が同行し、求人票以上の情報や求人者が求める人材像などの情報を積極的に収集し、窓口での職業相談に活用しました。

また、求職者のニーズを求人者へ情報提供するとともに求人票の見せ方やPR方法を提案、さらに就職フェアへの参加を勧奨するなど人材不足分野に対する充足支援の強化に取り組み、徐々にではあるが取組の効果がみられました。

○職業相談部門の職員（相談員含む）の知識及び技能向上への取組

受付や職業相談窓口において、来所者の主訴を的確に把握し、適切な窓口への案内・誘導や相談ができるよう傾聴技法に関する研修、雇用保険制度及び求人や助成金制度に関する研修を実施し、職員のスキルアップを行いました。また、求職者マイページに関する登録方法や具体的な活用方法についての研修を実施したことにより、求職者マイページの開設増につながりました。

○求人充足会議の充実

令和4年度に求人充足会議実施要領を作成し、当該会議を運営しているところですが、これまでは充足計画を立てた求人の後追いを行っていなかったことから、充足計画の効果検証を不十分でした。令和5年度においては、当該要領の取り組みについて進捗管理を徹底し、充足計画に基づいた支援計画の他に、①求職者のニーズを求人票に反映させるための取組、②職業紹介担当者の毎月の振り返りを求人部門と共有、③全国のハローワークの好事例を活用し求職者視点で具体的でわかりやすい求人票作成、④くるみやユースエール、ひなたの極みなど管内の働き方改革認定企業の所内掲示、⑤事業所訪問等で収集した企業情報の所内共有及び求職者への情報の発信等の取組を行いました。

これらの取組により、当該会議の参加者から積極的な意見が多くなり、活性化が図られました。また、求職者への提案もしやすくなり、紹介就職成功率の向上にもつながりました。

○オンラインの活用

令和4年度の活用状況が低調であったことから、令和5年度については、職業相談窓口利用者や大学卒業予定者に対し、オンライン職業相談の活用を積極的に周知したところですが、結果的に利用者への増加にはつながりませんでした。また、学卒面接会、各種セミナー等についてもオンラインの活用を促進することを目的として所内で検討するも、未だ実現に至っていないことから、次年度においても引き続き検討を行います。

(3) その他の業務運営についての分析等

○生活保護受給者等の就職支援

月1回、延岡市生活福祉課と、支援候補者に係る就労意欲や抱えている課題の情報共有、支援の在り方等について検討を行うケース会議を実施しており、その際には積極的な送り出しの要請を行っています。また、西臼杵郡3町については月1回就職支援ナビゲーターが出張相談を実施するとともに、町の担当者と意見交換と支援候補者の送り出しの要請を行うなど、地方自治体との連携を強化したことにより、生活保護受給者等への就職支援を共同で行うことが定着しました。さらに担当者制によるきめ細やかな就職支援に取り組んだことにより、就職件数は前年度を上回りました。

○障害者の就職支援

関係機関（障害者就業・生活支援センターなど）との連携、障害者ふれあい面接会の開催、障害者未達成企業への積極的なアプローチによる求人開拓及び助成金の活用のご案内など、障害者の就職支援に積極的に取り組みました。これに加えて、令和5年度においては、延岡市障害福祉課と共同で管内事業所に対する障害者雇用への要請を行ったことにより、令和4年度の就職件数を上回る結果となりました。

(4) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえて次年度以降に取り組むべき更なるサービス改善・業務改善の方向性

○ハローワーク利用促進への取組

新規求職者件数は減少していることから、改めてハローワークで行っている様々な就職支援のPR及び支援内容の充実が求められています。当所においては、次年度において以下の取組を行います。

(1) 就職支援サービスの周知方法

転職又は再就職を円滑に実現するための就職支援サービスを無料で行っている、というハローワークの強みを対外的に伝えられていないことから、支援サービスを掲載した独自のチラシを作成し、所内外に配架します。さらにSNS、延岡所のホームページへの掲載、求職者マイページへの情報発信など幅広く周知広報に取り組みます。

(2) 求職者の課題解決サービスの充実

求職者のニーズを踏まえた職業相談はもとより求職者が抱える課題を的確に把握し、解決に向けた支援が必要と考えます。特に求職者に関する職業経験やスキルの棚卸し、応募書類の添削、面接指導等の支援を充実させ、求職者の満足のいく支援ができるよう職員のスキルアップに取り組みます。

○就職フェア

事業所からは求人内容を直接求職者に説明できること、また、参加した求職者が応募し、採用につながることも多く、概ね好評でしたが、同じ事業所が多く参加するなどの偏りがあったため、求職者が少ないケースも散見されたことから、次年度は求職者のニーズの高い求人事業所や未充足求人事業所などにも利用してもらえるルール作りに取り組みます。一方、多くの方に参加いただけるよう初回講習会や職業相談窓口において周知を強化します。特に希望職種が検討中となっている者や職業経験の少ない者、他業種への転職を考えている者に対しては、積極的に勧奨を行います。

2. 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3. マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足数	雇用保険 受給者 早期再就 職件数	満足度 (求人 者)	満足度 (求職 者)	④ハロー ワークの 職業紹介 により、 正社員に 結びつい た就職氷 河期世代 の不安定 就労者・ 無業者の 件数	⑥公的職 業訓練修 了3か月 後の就職 件数	⑨生涯現 役支援窓 口での65 歳以上の 就職件数					
令和5年度目標	2,501	2,416	709	90.0%	90.0%	206	166	91					
令和5年度実績	2,578	2,324	654	65.3%	98.2%	168	151	110					
目標達成率	103%	96%	92%			81%	90%	120%					

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

※就職件数は「(従来の)紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足数は「(従来の)紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足数の合計となっている。

ハローワーク日向 就職支援業務報告（令和5年度）

1. 所長による分析（業務運営の総括）

（1）今年度特に重点的に取り組んだ事項についての分析等

○地域の求職者に対する課題解決支援サービスの強化の一環として、職員による求職者担当者制の充実に取り組みました。実績として正規職員および支援対象者数465人、就職者数267人となっています。併せて、若手職員の積極的な窓口への関与機会や相談技法・就職支援のプロセス理解及び精度向上を目的として、所内において技法・知識の向上に関する研修や事例検討を実施し、紹介部門全体において質の高い支援の実現を目指しています。目標値の設定や月次の報告により、各担当者が実績を意識することにより、支援方法のメニューとして定着してきました。

○ハローワーク利用者の高齢者の割合が増加しています。現状における高齢求職者への就職支援については、求人部門において、募集年齢について要件緩和指導等に取り組み、60歳以上や定年年齢を超えての募集について、積極的に受け入れが可能とする求人については、「生涯現役歓迎求人」として、ハローワークの待合スペースに配架し、また、高年齢者を積極的に採用する事業所を対象として事業所説明会を開催しました。

○人手不足分野を中心とした求人事業所からの充足に関する相談に対しては、事業所説明会開催の要望が主体であり、年々増加傾向にありました。従前については、ハローワーク内の開催日調整・求職者への全般的な開催案内を中心に実施してきたところですが、課題解決の観点より、令和5年度については、受動的な取り組みとせず、意欲の高い求職者の参加者確保に注力しました。一定の参加者数を確保することにより、応募・採用につながるケースも増加したことから、今後もマッチング強化の手法として、工夫・改善を重ねながら、継続した取り組みを実施する予定です。

○就職氷河期世代求職者の支援については、職業経験の不足や求職者自身が適性について理解していないケースもみられることから、ジョブタグの活用等による職業理解や職業適性に関する自己理解に重点を置いた相談を展開し、面接対策を中心としたセミナーと併せて、求職者の就職意欲の喚起や自発的な応募につながる支援を心掛けてきました。これらの取り組みにより、氷河期世代求職者の求職活動における苦手意識の軽減や幅広い選択肢を得ることにつながったことも目標達成の一因となりました。

（2）前年度の課題を受けて今年度にサービス改善・業務改善を図った事項についての分析等

○令和4年度の目標が未達成であった就職氷河期世代の就職支援については、窓口における職業や自己の適正に関する理解を深める点を重視し、また、職場実習体験受入登録企業の確保について積極的に開拓（令和5年度24社登録）を行い、就職氷河期世代求職者への企業理解を図ったうえで支援の向上に努めました。結果として、紹介窓口職員が目標や課題解決に目を向け、意識することにより、今年度の目標達成につながったものと考えています。

○求人充足数については、前年度（目標達成率95%）と比較して微増（97%）となりました。新規求人数（▲3.8P）、月間有効求人数（▲4.2P）が減少する中で、目標達成はできなかったものの、工夫した点としては、事業所説明会における充足率向上の取組（就職意欲の高い求職者を選定したうえで情報提供等を実施。参加者を確保することにより、応募・採用につながるケースが一定数みられました。）、また、募集要件の緩和促進を行い、緩和求人に対しては、対象となる求職者を支援する紹介部門との情報共有を行い、積極的なマッチングの実施を心掛けました。これらをベースとして、令和6年度においては、職員の事業所訪問による課題収集を取り入れたうえで、ハローワークとしてのサービス向上を念頭に、課題解決能力の向上等、職員のスキルアップの推進につなげていきます。

(3) その他の業務運営についての分析等

○安定所を利用する求職者の高齢化が進んでいる中で、そうした求職者に対する支援策の確立・強化が急務です。日向所における令和5年度の65歳以上の求職者の就職件数については、目標を上回る実績となっていますが、今後においても、労働力人口の減少・高齢化は避けられない傾向にあることから、求人事業主に対して、これらの状況について説明したうえで、高齢求職者の活用や迎え入れるための環境整備の重要性について理解を求め、改善意向のある事業所の求人に対しては、ハローワークから積極的な対象求職者に向けた情報提供や事業所説明会等の開催等による充足率の向上を図る取組や、必要に応じて職業訓練の積極的なあっせん等、求職者に対しての必要スキルの習得に関する支援等、双方に対してのサービス向上につながる取組を推進します。

・令和5年度については、新型コロナウイルス感染症の5類移行を受け、求人の増加も期待されたところですが、新規求人数(▲311人)、月間有効求人数(月平均▲79人)と、いずれも減少しています。全体的な求職者の減少については、微減となっていますが、先にも記載したとおり、中高年齢者・高齢者については、その割合が増加傾向となっています。また、近隣である延岡市への管内求職者の応募や派遣労働者の登録が増加傾向となっていることから、これらについても分析したうえで対応を検討します。

(4) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえて次年度以降に取り組むべき更なるサービス改善・業務改善の方向性

(求人充足の向上)

令和5年度においては、充足件数が目標以下となったため、対策として、事業所との関係強化を意識し、充足サービスの向上を図ることが重要です。具体的な取組の方針としては、職員による積極的な事業所訪問を行うことにより、事業所の声やニーズについて、直接的に把握をしたうえで、ハローワークに期待することについての分析を行い、課題解決を中心とした事業所サービスの展開を実施する予定です。また、マッチングの強化を図るために、求人充足の手法や方策について、紹介・求人の担当者が一体となって、必要な見直しを行ったうえで、充足対策の強化に努めます。

(雇用保険受給者の就職支援)

令和5年度においては、5月に新型コロナウイルス感染症が5類移行となり、求人募集等、市場の活性化が予想されたものの、管内求人数は前年度を下回り、雇用保険受給者の早期就職件数についても前年度を下回っている状況となりました。今年度については、雇用保険受給者に対する就職支援強化について改善を図る必要があることから、雇用保険受給者の担当者支援への積極的な誘導を行います。

(ハローワーク利用促進)

ハローワークの利用促進のため、求職者ニーズに応じたサービスメニューの充実とその周知が課題となっています。特に若年層に対しては、SNSを利用した周知広報が効果的と考えられるため、必要なサービスメニューについて、現状の見直しや改善について検討を行い、ハローワークからの情報発信についても、アウトリーチ型を意識した新たな取り組みについて検討したうえで、強化に努めます。

2. 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3. マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足数	雇用保険 受給者 早期再就 職件数	満足度 (求人 者)	満足度 (求職 者)	ハロー ワークの 職業紹介 により正 社員に結 びついた 就職氷河 期世代 (35歳～ 55歳)の 件数	生涯現役 支援窓口 での65歳 以上の就 職件数						
令和5年度目標	1,779	1,652	474	90.0%	90.0%	114	48						
令和5年度実績	1,787	1,610	471	90.8%	98.0%	117	53						
目標達成率	100%	97%	99%			102%	110%						

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

※就職件数は「(従来の)紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足数は「(従来の)紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足数の合計となっている。

ハローワーク都城 就職支援業務報告（令和5年度）

1. 所長による分析（業務運営の総括）

（1）今年度特に重点的に取り組んだ事項についての分析等

○ハローワーク都城では、求人と求職のマッチングを重点的に取り組みました。相談時における「プラス1、プラス2紹介」による紹介件数の増加への取組みを積極的に行う一方、求人条件に合う求職者に対し情報提供を行い、就職件数、充足件数ともに、目標件数（目安値）を達成しました。

また、ハローワークの職業紹介業務運営におけるオンラインサービスの普及を重点的に取り組みました。求職者の来所を待つのではなく、ハローワークから求職者へ働きかけ支援サービスを提供することを目的に、7月に職業紹介部門窓口職員全員を対象としたオンラインサービス研修を実施しました。①求職者マイページの活用、②オンラインハローワーク紹介の推進を2つの軸とし、特に①では求職者に求職者マイページの開設をしてもらうこと、開設したマイページにハローワークから求人情報やセミナー情報を提供し、それを活用してもらうことに取り組みました。結果として有効求職者に占めるマイページ利用者割合は34.3%と宮崎局平均を5.4ポイント上回り、宮崎局内のハローワークではトップとなりました。さらに、オンラインハローワーク紹介は研修前はほとんど活用されていませんでしたが、7月以降全員が取り組み年度累計で359件となりました。（数字は令和6年3月実績）

○ハローワーク都城（マザーズ）LINEでは、求人情報、面接会等の各種イベントや就職セミナー情報、職業訓練情報などを配信してきました。所の発行する求人情報誌や広報物に二次元コードを配するなどし、LINEの友達登録はこの1年で約1,800ほど増加し、令和6年3月末時点で2,726人となりました。また、令和5年12月に開設したハローワーク都城のホームページのアクセス数も順調に増えており、特にホームページでは管内のハローワーク求人が簡単に検索できることをPRして利用促進に努めています。

（2）前年度の課題を受けて今年度にサービス改善・業務改善を図った事項についての分析等

○前年度はオンラインサービスのうち、オンライン職業相談の利用が少なかったことから、マザーズコーナーの求職者に対して重点的に利用勧奨を行い年間15回のオンライン職業相談を実施しました。子育て中でハローワークへの来所が難しい方などには参加しやすいと評価をいただきました。

また、オンラインのみの就職支援セミナーを令和5年度初めて3月に実施し、管外の求職者を含む31名の参加がありました。
○求職者に占める高齢者の割合が増加する中、前年度に引き続きスマートフォンを使ったハローワークインターネットサービスの利用方法やマイページ登録を含む就職支援ガイダンスを実施しました。さらにマッチングの機会を増やすため、12月にシニア就職面談会を初めて開催し、警備業や介護施設など企業5社に対し、50～70歳代の34人の求職者が参加し、延べ53人が面談を行いました。

○前年度、求人者マイページにおけるオンライン利用率は、局平均を下回っていたため、令和5年度はオンライン利用率80%以上を目標とし、上半期は目標を下回ったものの、求人数の多い事業所からのFAX等による求人依頼をオンラインに切り替えてもらったことや、窓口等において利用勧奨を行ったこと等により令和5年度累計で80.5%と、目標を達成することができました。

(3) その他の業務運営についての分析等

○令和5年度は都城市、三股町と共催して立地企業を対象とした就職説明・面談会を11回開催し、参加企業のべ48社、求職者のべ117人の参加がありました。令和6年度は、より参加者が増える方法（参加企業の選定方法、開催周知方法）等を見直し、地方自治体と連携を強化していきます。

○管内の都城市は近年移住者が急増していることから、ハローワークとして移住者の就職支援を連携して実施するため、都城市役所総合政策部人口減少対策課（移住・定住サポートセンター）と移住者の就職支援に係る会議を実施しました。令和6年度については、移住・定住サポートセンター相談者においてハローワーク利用希望者がいた際など、スムーズに対応できるような情報共有の仕組みを構築し、さらに移住者の増加に伴う保育人材の確保に係る事業所説明会を実施する等の連携の強化を目指します。

(4) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえて次年度以降に取り組むべき更なるサービス改善・業務改善の方向性

○現在、求人申し込みの約8割が窓口ではなくオンラインによる申し込みとなっていますが、今後は人材不足で悩む求人者に対し事業所訪問等の積極的な求人充足支援が必要であることから、令和6年度は求人者に対して、求人記載内容の充実や求人条件緩和に係る提案などのサービス提供を実施していきます。

○ハローワークを利用していない者に対して、ハローワークの支援サービスを積極的に情報発信することがさらに求められていくことから、ハローワークのホームページやLINEのコンテンツの見直しを検討します。アウトリーチ支援として大型商業施設での出張ハローワークを月1回開催しており、施設のアプリで周知していただくほか、令和5年度はのぼり旗を作成し広報に努めました。令和6年度は、ハローワークの利用者の増加に向けて広報等を見直していきます。

○令和5年11月に「介護就職デイ面接会」を実施し、5事業所参加、17名の求職者が参加したところですが、依然人材不足分野の充足は困難であることから、面接会の実施回数の増加を検討します。

○j o b t a gの周知と活用促進として、求人者向けセミナー、求職者向けセミナーを実施しました。特に、求職者向けセミナーは人材育成を兼ね若手職員4名が共同で企画し、定員4名で3回実施しました。キャンセル待ちが出る状況であったため、令和6年度も内容をブラッシュアップして引き続き実施していきます。

2. 総合評価 (※)

非常に良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3. マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足数	雇用保険 受給者 早期再就 職件数	満足度 (求人 者)	満足度 (求職 者)	ハロー ワークの 職業紹介 により、 正社員に 結びつい た就職氷 河期世代 の不安定 就労者・ 無業者の 件数	障害者の 就職件数	マザーズ ハロー ワーク事 業におけ る担当者 生による 就職支援 を受けた 重点支援 対象者の 就職率	生涯現役 支援窓口 での65歳 以上の就 職件数				
令和5年度目標	3,696	3,661	1,123	90.0%	90.0%	207	238	95.1%	105				
令和5年度実績	3,944	3,881	1,268	87.2%	97.8%	452	274	95.9%	126				
目標達成率	106%	106%	112%			218%	115%	100%	120%				

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

※就職件数は「(従来の)紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足数は「(従来の)紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足数の合計となっている。

ハローワーク日南 就職支援業務報告（令和5年度）

1. 所長による分析（業務運営の総括）

（1）今年度特に重点的に取り組んだ事項についての分析等

○各指標に対する取組

・ハローワーク日南では、主要3指標（就職件数、充足数、雇用保険受給者の早期再就職件数）の目標達成を目指すため、求職者の態様に応じた効果的な求人・求職のマッチング促進を図ったほか、求職条件からフルタイム就労が可能と思われる求職者には正社員求人への応募を積極的に勧奨するなど、求職者担当制によるきめ細かな就職支援に取り組みました。

また、雇用保険受給者については、雇用保険説明会において再就職手当の試算表を提供するとともに、希望職種や条件を登録した本人専用のマイQRコードを作成し配付するなど、早期再就職への意識喚起を図りました。

○事業所支援サービス強化のための職員の資質向上への取組

・事業所訪問による求人開拓においては、中長期的に職員の資質向上を図る観点から、求人者支援員に一般職員が同行して実施するよう努めました。

また、PDCAサイクルによる目標管理については、数値の達成状況のみならず、そのプロセスが重要となるため、部門内ミーティングにおいて、取り組むべき事項等を管理者から具体的に説明、指示するよう努めました。

このほか、労働基準監督署との連携による研修を実施し、窓口相談時等で活用できるように労働関係法の知識習得を図りました。

（2）前年度の課題を受けて今年度にサービス改善・業務改善を図った事項についての分析等

○全体の求職者が減少するなかで、高年齢者の求職申込みは増加傾向にあることから、助成金制度について案内しつつ、求人者にシニア層の活用を検討するよう促しました。さらに、60歳以上の場合はパート就労を希望する求職者が多い傾向にあることから、パート求人の提出を働きかけ、シニア層のマッチング促進に取り組みました。

○日南市との雇用対策協定に基づき、ハローワーク日南に誘致企業に関する求人公開コーナーを設けたほか、各種助成金や職業訓練、ハローワーク内での会社説明会の開催案内等について、見やすい掲示となるよう工夫するなど、効果的な情報発信に努めました。加えて、就業場所や雇用形態に応じて簡易に求人を検索することができるようにQRコードを記載したリーフレットを作成するなど、ハローワーク求人をより身近に感じていただく取組を行いました。

○スマートフォンで手軽に求人検索を行うことを可能とし、各種セミナーやイベント情報等についても、これまで以上に幅広く周知・広報を図ることを目的として、ハローワーク日南のホームページを新たに開設しました。

(3) その他の業務運営についての分析等

○賃金の引き上げや物価上昇等によって、雇用への影響が懸念されたため、事業所訪問や求人受付等の機会を捉えて、業務改善助成金やキャリアアップ助成金の周知に取り組みました。

○職業訓練の積極的な活用等により、未経験分野への職種転換を希望する求職者の円滑な労働移動と職業スキル等の習得を後押ししたほか、人手不足の状況下で高齢者や子育て世代など多様な人材の活躍促進に取り組む企業と訓練修了者とのマッチングを強化するなど、求職者の職業能力向上と求人者の人材確保について支援しました。

○このほか、求人者マイページ・求職者マイページの開設促進に努めたところ、いずれも利用割合が前年を上回る状況で推移しました。引き続き、オンライン活用のメリットをPRするなど周知方法を工夫し、求人者マイページ・求職者マイページの普及促進に取り組んでまいります。

(4) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえて次年度以降に取り組むべき更なるサービス改善・業務改善の方向性

○ハローワークが提供するサービスのさらなる充実を図るためには、求職者マイページの開設の勧奨に加え、オンラインによる職業相談、職業紹介の推進など、自宅でも求職活動ができるよう利便性向上に努めることが必要と考えています。一方、就職活動が長期化するなど、一定の課題を抱える求職者につきましては、ハローワークへの来所を積極的に促し、応募書類の添削や面接対策等のきめ細かな個別支援を通じて、再就職の実現をサポートしてまいります。

○本県は、少子高齢化による生産年齢人口の減少に加え、進学・就職時に若年層が県外へと流出する割合が高く、各種産業の担い手である人材の不足が深刻化しており、当所が管轄する地域は特にその傾向が顕著となっています。地域経済の持続的発展を図るためには、若者の地元定着とUIJターン就職の促進に取り組むことが重要なことから、自治体や関係団体等とも緊密に連携し、地域課題の解決に向けた各般の施策を推進してまいります。

2. 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3. マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足数	雇用保険 受給者 早期再就 職件数	満足度 (求人 者)	満足度 (求職 者)	ハローワーク の職業紹 介により、 正社員に結 びついた就 職氷河期世 代の不安定 就労者・無 業者の件数	公的職業 訓練修了 3か月後 の就職件 数						
令和5年度目標	1,390	1,198	419	90.0%	90.0%	93	61						
令和5年度実績	1,262	1,102	373	78.3%	98.0%	90	77						
目標達成率	90%	91%	89%			96%	126%						

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

※就職件数は「(従来の)紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足数は「(従来の)紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足数の合計となっている。

ハローワーク高鍋 就職支援業務報告（令和5年度）

1. 所長による分析（業務運営の総括）

（1）今年度特に重点的に取り組んだ事項についての分析等

○管内求人に対する充足支援サービス

ハローワーク高鍋においては紹介就職者に占める管内求人への就職者の割合が66.8%（令和4年度実績）となっており、令和3年度実績から1.3ポイント減少している状況にありました。管内は県の中央部に位置しており、県庁所在地である宮崎市に隣接しているほか、県内全域に通勤可能となっていることが影響しているものと考えています。

令和5年度においては、管内求人への充足対策に取り組み、職業紹介部門全員に対して当該情報を周知した上で、求職者担当者制における求人情報提供の際の管内求人への積極的な選定や希望する求人者に対する事業所情報（画像情報や周知用チラシ）をロビーに張り出す取組を新たに実施しました。そうした取組の結果、令和5年度の紹介就職者に占める案内求人への就職者の割合は68.4%となり、前年度を1.4ポイント上回り、一定の効果を上げることが出来ました。次年度以降も現在の取組を継続するとともに新たな対策を考案していきます。

○職員の人材育成

ハローワーク高鍋では職員の若年化が進み、雇用保険部門、職業紹介部門のいずれにおいても担当業務の経験が少ない職員がいるなかで、組織としての確かな対応を行う必要があります。令和5年度においては、『組織強化のための人材育成実施要領』を新たに作成し、「1. 業間研修の実施」、「2. ミッション実践型研修の実施」等の柱を立て、職員の人材育成に重点的に取り組みました。

「1. 業間研修の実施」については、全ての職員が、雇用保険及び職業紹介部門間の垣根を超えて、いずれにおいても基礎的な業務に従事できるようになることを目指した取組であり、職員の育成に加え、繁忙期における円滑な業務運営及び緊急時等における速やかな対応を目的としていますが、令和5年度においては、新型コロナウイルス感染症により職員の病休等が重なった際の応援体制の構築に役立てることができました。次年度以降についても、上記の目的に加え、オンライン認定の開始に伴う失業の認定及び職業相談の一体的な窓口設置を見据え、取組を継続していきます。

「2. ミッション実践型研修の実施」については、職員の若年化の進行により、若手職員に求められる業務遂行能力が、年齢や業務歴以上に高い水準となっていることを踏まえ、若手職員の成長度合いを早める目的で、所長自らが職員に対して課題を課し人材育成を図る取組です。令和5年度については、当所の課題である求人者マイページの活用促進を図るべく、積極的な事業所訪問による活用促進を課題としたところ、職員自らが訪問計画や提案内容を企画・立案し、令和6年2月末時点で、5か月で38回の事業所訪問を行い、マイページによる求人提出割合を26%程度増加させており、業務の推進と人材育成の両立を図ることができたものと考えています。

(2) 前年度の課題を受けて今年度にサービス改善・業務改善を図った事項についての分析等

○新規学卒者を始めとする若年者に対する就職支援

ハローワーク高鍋では新規求職者に占める65歳以上の者の割合が19.7%（令和4年度実績）と全年齢層で最も高く、いかに若年者の利用を促進するかが課題となっています。そうした中、新規学卒者を支援対象者として重点的に取り込み、就職支援を行うことに取り組みました。就職支援ナビによる学校訪問を積極的に行い、学生向けの講話の実施や学校が主催する企業説明会等におけるハローワークブースの設置等に積極的に取り組み、多くの学生をハローワークサービスの利用につなげることができました。

そうした取組の結果、令和5年度における「就職支援ナビゲーターの支援による新規学卒予定者等の正社員就職件数」において、ナビ一人当たりでは局内で最も高い実績を残し取組の成果を上げることができました。

(3) その他の業務運営についての分析等

○新規求職者数の減少

令和5年度における新規求職者数は前年度比で約2%（85人）減少しました。前々年度との比較においても約0.2%減少しており、新型コロナウイルス感染症の影響を受け大きく減少した令和2年度の反動で増加した令和3年度を除くと、年々減少が続いています。年齢層別の内訳を令和元年（平成31年度）との比較で見ると、45歳未満の若年層で約17%（377人）減、45歳以上の中高齢層で約12%（257人）増となり、新規求職者数の減少には若年層の減少が大きく影響しています。

求人者からは、在籍者の高齢化が進んでおり、若年層の確保が必要との声が多く聞かれる中、上記（2）の「新規学卒者を始めとする若年者に対する就職支援」に記載した令和4年度の分析と同様になりますが、いかに若年者が必要とするサービスの展開を図れるかが課題です。

○新規求人数の減少

令和5年度における新規求人数は前年度比で約5.8%（480人）の減少となり、前々年度との比較においても約7.3%の減少となりました。産業別では、減少数が大きい順に製造業、サービス業（他に分類されないもの）、建設業と続き、それぞれ前年度から287人、90人、58人減少しています。求人総数の確保より充足可能性の高い求人開拓に重点を置く取組の影響もあると考えていますが、サービス業及び建設業については、人手不足分野であり、減少要因が判然としません。（製造業については要因あり）

人手不足分野の求人が大部分を占める当所管内においては、充足可能性が低い求人に対する支援をどのように行っていくかが課題です。

(4) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえて次年度以降に取り組むべき更なるサービス改善・業務改善の方向性

○地域の求職者ニーズを踏まえた求職者サービスの展開について

上記(3)において新規求職者数の減少を年齢別で分析していますが、求職者の雇用保険受給資格の有無別でみると、受給資格決定件数が大きく減少しています。

令和5年度における受給資格決定件数は、前年度比で約9%(114件)減少しました。現時点で明確な要因は不明ですが、前々年度との比較においても約8%減少しており、緊要度が比較的高くハローワークを必ず利用する雇用保険受給資格者の減少は、就職・充足件数に大きな影響を及ぼしています。令和5年度においては、就職件数及び充足件数ともに前年度を上回る実績を上げることができましたが、いずれにおいても利用者サービス向上に係る組織的な取組に加え、職員及び相談員一人ひとりのマッチング能力の向上が今後大きな課題です。

2. 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3. マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足数	雇用保険受給者早期再就職件数	満足度（求人者）	満足度（求職者）	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代の不安定就労者・無業者の件数	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数						
令和5年度目標	1,856	1,639	497	90.0%	90.0%	141	56						
令和5年度実績	1,870	1,565	453	78.2%	98.8%	126	66						
目標達成率	100%	95%	91%			89%	117%						

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

※就職件数は「（従来の）紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足数は「（従来の）紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足数の合計となっている。

ハローワーク小林 就職支援業務報告（令和5年度）

1. 所長による分析（業務運営の総括）

（1）今年度特に重点的に取り組んだ事項についての分析等

○オンライン機能を充実させる取り組み

・求人者マイページの利用推進

事業所からの求人の申し込みはオンライン申し込みを基本とし、申込用紙で来所した事業所に関しては検索端末で操作方法を実際に案内しました。労働局からタブレットの配布がされてからは窓口でそのまま操作案内ができるようになり、さらに利用促進につながりました。（令和5年度利用率：89.7%）

・求職者マイページの利用促進

求人者マイページに比べ利用率が25%程度であり、まずは利用率向上のためT e l e officeによるオンライン相談研修を行いました。UIJターンの就職希望者や、子育て中の求職者に一定の効果は出ましたが、全体のマイページ利用率の向上にはつながりませんでした。それ以外には、鳴門所が行っていたペーパーレス紹介（オンライン紹介）を実践しました。基本をオンライン紹介で行う取り組みを部門で行いましたが、窓口において、事業所に「オンライン紹介」を説明する時間や求職者にマイページの操作方法を説明する時間を要し、浸透が課題となっています。しかし定着すれば、マイページ利用率の向上や来所ができない在職者への活用も見込めるため取り組みを継続します。そのほかマイページ経由の情報提供で積極的にログインしてもらえるような取り組みを考えていきます。（週刊情報誌をマイページ経由で有効求職者全員に送信し、情報提供を実施しています。）

○求人充足に向けた取り組み

・求人充足会議の見直し

従来「一押し求人」を持ち寄って検討する会議のスタイルは残しつつ、ポイントによる充足可能性の順位付けを行ったポイント換算表により充足計画を立てる求人を増やしました。小林所は55歳以上の有効求職者が60%以上であることが常態化していたことから、55歳以上と未満でポイントの加点要件を変えてそれぞれの充足計画を立てました。

・企業の魅力発信

求人票では伝わらない企業のアピールポイントを事業所訪問時に聴取（インタビュー）し、企業の写真とともに掲載しています。（8月所HPおよび庁舎内に掲示開始）

(2) 前年度の課題を受けて今年度にサービス改善・業務改善を図った事項についての分析等

○研修の取り組み

- ・求人受理の対応が一部の職員に偏っていたため、マイページでの求人作成は部門全体で行い、マイページからの求人処理が滞らないように心がけました。そのために求人受理の基礎研修を行い、窓口来所の求人者に対しても部門全体が対応できるようになりました。
- ・令和5年10月に、オンライン相談研修を行い、実際にUターン就職希望者、運転免許を持たない障害者の方や子育て中の方を中心に10件程度の相談を行いました。求職者以外にも、HWから遠方の事業所に対してオンライン訪問を数件行っています。

○求人充足に向けた取り組み

- ・上記(1)のとおり求人充足会議の見直しを行いましたが、有効求職者の動向、就職状況や求人状況が毎年変動するため、ポイントの加点方法はその都度見直しを行いながら充足計画を立てていきます。

○ホームページの活用

- ・ホームページの活用を行い、今まで紙で発行してきた求人情報誌の一部をホームページの掲載に変え、QRコードを掲載しました。想定よりも閲覧数が伸びていないため、ホームページ閲覧につながるような取り組みを検討していきます。

(3) その他の業務運営についての分析等

○宮崎労働局と小林市との雇用対策協定が締結されています。「U I J ターン希望者」については、求職者からの連絡で把握をしているため、受動的な状態です。市と連携しU I J ターン希望者が把握できれば、遠方であってもオンラインの機能を生かして支援が可能となります。求人票に「U I J ターン歓迎求人」と記載していますが、それに対する問い合わせは少なく形骸化しているため、例年行われている説明会、共同訪問以外の取り組みを行っていきます。誘致企業の情報を共有し、ハローワーク内説明会の開催等検討していきます。(えびのインター産業団地立地企業就職説明会を令和6年7～8月実施)

(4) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえて次年度以降に取り組むべき更なるサービス改善・業務改善の方向性

上記(1)で記述した取り組みを今後も引き続き実施します。

○求人質を上げることはもちろんですが、それ以前にハローワークの求人を見に行こうと思ってもらえるきっかけを増やしたいと考えています。具体的には、QRコードを読み込むことで「かんたん検索」につながるようなポスター掲示、足が遠のいてしまいそうな子育て世代、運転免許を持たない方など潜在求職者に対するオンライン対応や、特に若者の目を引くようなデザインでホワイトボードを飾るなど、身近にハローワークを感じてもらえるような取り組みを実施していきます。(QRポスターを小林所管内の公共施設等に掲示しました。)

○求人者マイページ経由の求人受理は定着しましたが、求職者マイページの利用率が低調であるため引き続き上記(1)の取り組みを推進します。(週刊情報誌をマイページ経由で有効求職者全員に送信し、情報提供を実施しています。)

○求人充足会議においては、充足可能性の高い求人票を選定する際に、マッチング可能性の高い求職者の選定(事前準備)をしたうえで会議を行っています。求職者担当者制においては、目標人数は設定してあるものの、マッチングにつながる候補を常に把握しておく必要があるため、月報にて統括官よりフォローアップを行います。

2. 総合評価(※)

良好な結果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3. マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足数	雇用保険 受給者 早期再就 職件数	満足度 (求人 者)	満足度 (求職 者)	④ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代の不安定就労者・無業者の件数	②障害者の 就職件数						
令和5年度目標	1,454	1,237	343	90.0%	90.0%	111	76						
令和5年度実績	1,468	1,304	360	77.4%	98.1%	150	81						
目標達成率	100%	105%	104%			135%	106%						

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

※就職件数は「（従来の）紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足数は「（従来の）紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足数の合計となっている。

令和6年度 宮崎労働局管内のハローワークの主要指標及び補助指標

○宮崎労働局の各ハローワークの令和6年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定は以下のとおりです。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (一般)	②充足件数 (一般、受理地ベース)	③雇用保険受給者の 早期再就職割合(※)
	目標値	目標値	目標値
宮崎	6,716件	7,226件	38.4%
延岡	2,660件	2,344件	
日向	1,781件	1,569件	
都城	3,930件	3,839件	
日南	1,257件	1,099件	
高鍋	1,846件	1,515件	
小林	1,480件	1,284件	
宮崎 労働局計	19,670件	18,876件	

2. 補助指標について

安定所	①満足度 (求人者)	②満足度 (求職者)
	目標値	目標値
宮崎	90.0%以上	95.0%以上
延岡		
日向		
都城		
日南		
高鍋		
小林		
宮崎 労働局計		

※雇用保険受給者の早期再就職割合は、(基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数) / (受給資格決定件数)です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

令和6年度 宮崎労働局管内のハローワークの重点指標

3. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、各ハローワークが特に重点的に推進し成果をあげる必要がある業務を目標としています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	目標値
①生活保護受給者等の就職率	68.1%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～56歳)の件数	1,106件
③わかものハローワーク等を利用して就職したフリーター等のうち、正社員として就職した者の割合	71.0%
④公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	677件
⑤人材不足分野の就職件数	2,339件
⑥生涯現役支援窓口での65歳以上の就職率	83.4%

ハローワーク延岡

重点指標	目標値
①公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	197件
②人材不足分野の就職件数	821件
③生涯現役支援窓口での65歳以上の就職率	83.4%

ハローワーク日向

重点指標	目標値
①人材不足分野の就職件数	512件
②生涯現役支援窓口での65歳以上の就職率	83.4%

ハローワーク都城

重点指標	目標値
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～56歳)の件数	277件
②公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	172件
③人材不足分野の就職件数	1,280件
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職率	83.4%

ハローワーク日南

重点指標	目標値
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～56歳)の件数	80件
②人材不足分野の就職件数	405件

ハローワーク高鍋

重点指標	目標値
①人材不足分野の就職件数	565件
②生涯現役支援窓口での65歳以上の就職率	83.4%

ハローワーク小林

重点指標	目標値
①障害者の就職件数	80件
②人材不足分野の就職件数	454件

宮崎労働局発表

令和6年11月29日(金)

【照会先】

宮崎労働局 雇用環境・均等室

室長 三浦 章子

監理官 宮崎 友親

指導官 甲斐 奈奈

(電話) 0985(38)8821

報道関係者 各位

ハラスメント防止対策、改正育児・介護休業法等、 フリーランス・事業者間取引適正化等法に関するオンライン説明会を開催します。

厚生労働省では、12月を「職場のハラスメント撲滅月間」と定め、職場のハラスメントをなくし、みんなが気持ちよく働くことができる職場環境をつくる気運を盛り上げるため、集中的な広報・啓発活動を実施しております。

また、令和6年5月31日に育児・介護休業法及び次世代育成支援対策推進法が改正され、令和7年4月1日から段階的に施行されることとなり、企業における労務管理に大きく影響する制度改正となります。

さらに、令和6年11月1日より、フリーランスの方が安心して働ける職場環境を整備するための、フリーランス・事業者間取引適正化等法が施行されております。

つきましては、宮崎労働局(局長 坂根 登)において、事業主等を対象とした「ハラスメント防止対策、改正育児・介護休業法等、フリーランス・事業者間取引適正化等法に関するオンライン説明会」を宮崎県、宮崎県労働委員会、宮崎県社会保険労務士会と共催で開催します。

<取り組みの内容>

- 1 「ハラスメント防止対策、改正育児・介護休業法等、フリーランス・事業者間取引適正化等法に関するオンライン説明会」の開催(別添資料1)

【日 時】 令和6年12月19日(木)13:30～15:40

【開催形態】 ZOOMによるオンライン開催

【受付サイト】 労働局・労働基準監督署説明会等受付サイト

<https://www.roudoukyoku-setsumeikai.mhlw.go.jp/briefings/MzU5NQ==/9cdb9db56acf412482ecab3c850f275f>

【QRコード】



2 「育児休業制度等に関する特別相談窓口」(別添資料3)

【談受付内容】

- ①法改正の趣旨及び内容について
- ②育児・介護休業法の内容について
- ③次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画や認定制度について

【開設場所等】

開設場所 宮崎労働局 雇用環境・均等室
宮崎市橘通東3丁目1番22号 宮崎合同庁舎4階 TEL0985-38-8821

受付日 平日(土日・祝日、12/29～1/3を除く)

受付時間 9:00～17:00

参考資料

- (資料1) 「説明会」の周知リーフレット
- (資料2) 「職場のハラスメント」対策リーフレット
- (資料3) 「育児・介護休業法、次世代育成支援対策支援法改正ポイントのご案内」リーフレット
- (資料4) 「フリーランスの取引に関する新しい法律が11月にスタート！」周知リーフレット
- (資料5) 「専門家にご相談ください」みやざき働き方改革推進支援センターリーフレット

12月は 「職場のハラスメント撲滅月間」

職場のハラスメントをなくし、誰もが気持ちよく働くことができる職場環境をつくりましょう。



宮崎労働局が
ハラスメント防止対策、
育児・介護休業法等の
説明会を行うよ〜ん。



ハラスメント防止対策、改正育児・介護休業法等、
フリーランス・事業者間取引適正化等法のオンライン説明会

参加費
無料！

日時 令和6年12月19日(木) 13:30~15:40

受付サイト <https://www.roudoukyoku-setsumeikai.mhlw.go.jp/briefings/MzU5NQ==/9cdb9db56acf412482ecab3c850f275f>

受付期限 令和6年12月13日(金) 23:59

定員 500名

主催 宮崎労働局

共催 宮崎県、宮崎県労働委員会、宮崎県社会保険労務士会

問合せ先 宮崎労働局 雇用環境・均等室 指導係
☎0985-38-8821 ✉45shidou@mhlw.go.jp



QRコード

職場のハラスメント

対策リーフレット

さあっ、進もう！
ハラスメントのない
あかるい社会へ

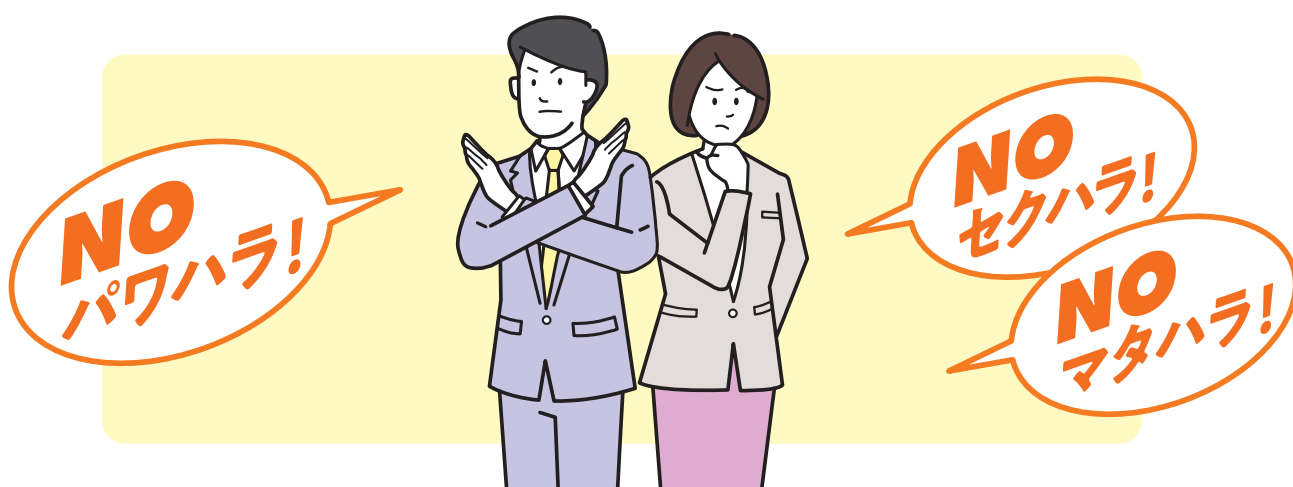


職場のハラスメント防止は、企業の義務です!

パワーハラスメント防止対策は事業主の義務に! セクシュアルハラスメント等の防止対策も強化!

令和元年に改正された労働施策総合推進法において、職場におけるパワーハラスメントについて防止措置を講じることが事業主に義務付けられました。併せて、男女雇用機会均等法及び育児・介護休業法も、セクシュアルハラスメントや妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメントに係る規定が一部改正され、防止対策の強化が図られました。

事業主の方は、実効性のあるハラスメント防止対策を講じてください。また、働く人自身も、上司・同僚・部下をはじめ取引先等仕事をしていく中で関わる人たちをお互いに尊重することで、皆でハラスメントのない職場にしていくことを心がけましょう。



1. パワーハラスメント防止対策の法制化(労働施策総合推進法)

- ①事業主に、パワーハラスメント防止のため、相談体制の整備等の雇用管理上必要な措置を講じることが義務付け
- ②事業主に相談等をした労働者に対する不利益取扱いの禁止
- ③パワーハラスメントの具体的な定義や事業主が講じる雇用管理上の措置の具体的な内容を定めるため、厚生労働大臣が「指針」を策定(指針に定められている具体的な措置の内容は、5ページ参照)

職場における「パワーハラスメント」とは

職場において行われる、①～③の要素**全てを満たす**行為をいいます。

- ① 優越的な関係を背景とした言動であって、
- ② 業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより、
- ③ 労働者の就業環境が害されるもの

※客観的に見て、業務上必要かつ相当な範囲で行われる適正な業務指示や指導は、職場におけるパワーハラスメントには該当しません。

2. セクシュアルハラスメント等の防止対策の強化

- ①セクシュアルハラスメント等に関する国、事業主及び労働者の責務の明確化
- ②事業主に相談等をした労働者に対する不利益取扱いの禁止
- ③自社の労働者等が他社の労働者にセクシュアルハラスメントを行った場合の協力対応 等

これがハラスメント!



いざというときに備えて、ハラスメントを知ろう!

法律により、ハラスメント防止措置が義務付けられている「職場のハラスメント」には、パワーハラスメント、セクシュアルハラスメント、妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメントがあります。

パワーハラスメントは大きく分けて6つのタイプがあります

身体的な攻撃

暴行・傷害



- (例)
- 殴打、足蹴りを行う
 - 相手に物を投げつける

精神的な攻撃

脅迫・名誉毀損・侮辱・ひどい暴言



- (例)
- 人格を否定するような言動を行う
 - 長時間にわたって、業務に関する厳しい叱責を繰り返す

人間関係からの切り離し

隔離・仲間外し・無視



- (例)
- 一人の労働者に対して同僚が集団で無視をし、職場で孤立させる

過大な要求

業務上明らかに不要なことや遂行不可能なことの強制・仕事の妨害



- (例)
- 労働者に業務とは関係のない私的な雑用の処理を強制的に行わせる

過小な要求

業務上の合理性なく能力や経験とかけ離れた程度の低い仕事を命じることや仕事を与えないこと



- (例)
- 管理職である労働者を退職させるため、誰でも遂行可能な業務を行わせる

個の侵害

私的なことに過度に立ち入ること



- (例)
- 労働者を職場外で継続的に監視したり、私物の写真撮影をしたりする

セクシュアルハラスメント

職場において行われる、労働者の意に反する「性的な言動」に対する労働者の対応によりその労働者が労働条件について不利益を受けたり、「性的な言動」により就業環境が害される行為です。



2つのタイプがあります

対価型

労働者の労働条件が不利益を受ける

(例) 事業主から性的な関係を要求されたが拒否したら、解雇された。



環境型

労働者の就業環境が害される

(例) 上司が労働者の腰、胸などに度々触ったため、その労働者が苦痛に感じて就業意欲が低下。

妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメント

妊娠・出産した「女性労働者」や、育児休業等を申出・取得した「男女労働者」の就業環境が害される行為です。



2つのタイプがあります

制度等の利用への嫌がらせ型

制度又は措置の利用に関する言動により就業環境が害されるもの。

(例) 育児休業の取得について上司に相談したところ、「男のくせに育児休業を取るなんてあり得ない」と言われ、取得をあきらめざるを得ない状況になっている。



状態への嫌がらせ型

女性労働者が妊娠したこと、出産したこと等に関する言動により就業環境が害されるもの。

企業はどう対応すればいい？



日頃のコミュニケーションと、 相談を受けやすい環境整備がカギ！

ハラスメント防止対策として事業主が必ず講じなければならない具体的な措置の内容は以下のとおりです。

事業主の方針の明確化及びその周知・啓発

- ①職場におけるハラスメントの内容・ハラスメントを行ってはならない旨の方針等を明確化し、管理監督者を含む労働者に周知・啓発すること
- ②行為者については、厳正に対処する旨の方針・対処の内容を就業規則等の文書に規定し、管理監督者を含む労働者に周知・啓発すること

相談(苦情を含む)に応じ、適切に対応するために必要な体制の整備

- ③相談窓口をあらかじめ定め、労働者に周知すること
- ④相談窓口担当者が、相談の内容や状況に応じ、適切に対応できるようにすること

職場におけるハラスメントへの事後の迅速かつ適切な対応

- ⑤事実関係を迅速かつ正確に確認すること
- ⑥事実関係の確認ができた場合には、速やかに被害者に対する配慮のための措置を適正に行うこと
- ⑦事実関係の確認ができた場合には、行為者に対する措置を適正に行うこと
- ⑧再発防止に向けた措置を講ずること(事実確認ができなかった場合も含む)

併せて講ずべき措置

- ⑨相談者・行為者等のプライバシーを保護するために必要な措置を講じ、その旨労働者に周知すること
- ⑩事業主に相談したこと、事実関係の確認に協力したこと、都道府県労働局の援助制度の利用等を理由として解雇その他不利益な取扱いをされない旨を定め、労働者に周知・啓発すること

職場における妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメントの原因や背景となる要因を解消するための措置

- ⑪業務体制の整備など、事業主や妊娠等した労働者その他の労働者の実情に応じ、必要な措置を講ずること

さらに、以下の望ましい取り組みについても、積極的な対応をお願いします

- パワーハラスメント、セクシュアルハラスメント、妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメントは、単独ではなく複合的に生じることも想定されることから、一元的に相談に応じることのできる体制を整備すること
- 職場におけるハラスメントの原因や背景となる要因を解消するための取り組みを行うこと(コミュニケーションの活性化のための研修や適正な業務目標の設定等)
- 職場におけるハラスメントを行ってはならない旨の方針の明確化等を行う際に、自ら雇用する労働者以外に、以下の対象者に対しても同様の方針を併せて示すこと
 - 取引先等の他の事業主が雇用する労働者
 - 就職活動中の学生等の求職者
 - 労働者以外の者(個人事業主等のフリーランス、インターンシップを行う者等)
- カスタマーハラスメントに関し以下の取り組みを行うこと
 - 相談体制の整備・被害者への配慮のための取り組み(メンタルヘルス不調への相談対応、行為者に対して1人で対応させない等)
 - 被害防止のための取り組み(マニュアルの作成や研修の実施等)



育児・介護休業法、次世代育成支援対策推進法 改正ポイントのご案内

公布日：令和6年5月31日

以下が改正内容の主なポイントになります。 ※詳細は今後省令等で定められます。

I：育児・介護休業法の改正ポイント

① 柔軟な働き方を実現するための措置等が事業主の義務になります

施行日：公布後1年6か月以内の政令で定める日

- 3歳以上、小学校就学前の子を養育する労働者に関する柔軟な働き方を実現するための措置
- 事業主が選択した措置について、労働者に対する個別の周知・意向確認の措置

- ・ 事業主は、
 - ・ 始業時刻等の変更
 - ・ テレワーク等(10日/月)
 - ・ 保育施設の設置運営等
 - ・ 新たな休暇の付与(10日/年)
 - ・ 短時間勤務制度

フルタイムでの柔軟な働き方

※ テレワーク等と新たな休暇は、原則時間単位で取得可とする。詳細は省令。

の中から2以上の制度を選択して措置する必要があります。（※各選択肢の詳細は省令等）

- ・ 労働者は、事業主が講じた措置の中から1つを選択して利用することができます。
- ・ 事業主が措置を選択する際、過半数組合等からの意見聴取の機会を設ける必要があります。
- ・ 個別周知・意向確認の方法は、今後、省令により、面談や書面交付等とされる予定です。

② 所定外労働の制限（残業免除）の対象が拡大されます

施行日：令和7年4月1日

改正前

3歳に満たない子を養育する労働者は、請求すれば所定外労働の制限（残業免除）を受けることが可能



改正後

- 小学校就学前の子を養育する労働者が請求可能に

③ 育児のためのテレワークの導入が努力義務化されます

施行日：令和7年4月1日

- 3歳に満たない子を養育する労働者がテレワークを選択できるように措置を講ずることが、事業主に努力義務化されます。



④ 子の看護休暇が見直されます

施行日：令和7年4月1日

改正前

【名称】

- 「子の看護休暇」

【対象となる子の範囲】

- 小学校就学の始期に達するまで

【取得事由】

- 病気・けが
- 予防接種・健康診断

【労使協定の締結により除外できる労働者】

- (1) 引き続き雇用された期間が6か月未満
- (2) 週の所定労働日数が2日以下

改正後

【名称】

- 「子の看護等休暇」

【対象となる子の範囲】

- 小学校3年生修了までに**延長**

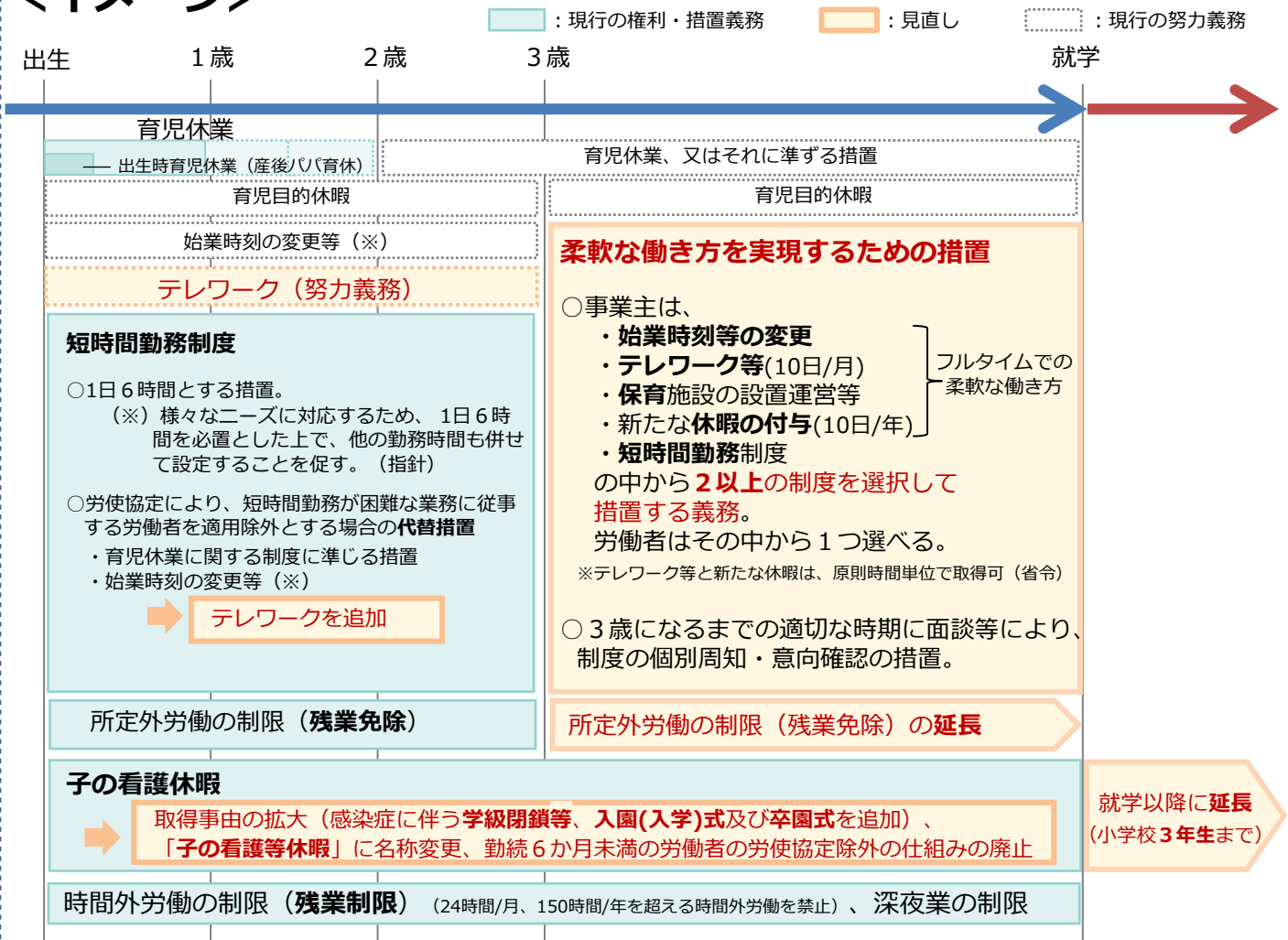
【取得事由】（※詳細は省令）

- 感染症に伴う学級閉鎖等
- 入園(入学)式、卒園式 **を追加**

【労使協定の締結により除外できる労働者】

- **(1) を撤廃し、(2) のみに**
(週の所定労働日数が2日以下)

<イメージ>



※始業時刻の変更等：フレックスタイム制、時差出勤、保育施設の設置運営その他これに準ずる便宜の供与

⑤ 仕事と育児の両立に関する個別の意向聴取・配慮が事業主の義務になります

施行日：公布後1年6か月以内の政令で定める日

● 妊娠・出産の申出時や子が3歳になる前に、労働者の仕事と育児の両立に関する個別の意向聴取・配慮が事業主に義務づけられます。

- ・意向聴取の方法は、省令により、面談や書面の交付等とする予定です。
- ・具体的な配慮の例として、自社の状況に応じて、勤務時間帯・勤務地にかかる配置、業務量の調整、両立支援制度の利用期間等の見直し、労働条件の見直し等を指針で示す予定です。さらに、配慮に当たって、望ましい対応として、
 - * 子に障害がある場合等で希望するときは、短時間勤務制度や子の看護等休暇等の利用可能期間を延長すること
 - * ひとり親家庭の場合で希望するときは、子の看護等休暇等の付与日数に配慮すること等を指針で示す予定です。

⑥ 育児休業取得状況の公表義務が300人超の企業に拡大されます

施行日：令和7年4月1日

● 従業員数300人超の企業に、育児休業等の取得の状況を公表することが義務付けられます。(現行では、従業員数1,000人超の企業に公表が義務付けられています。)

- ・公表内容は、公表を行う日の属する事業年度の直前の事業年度(公表前事業年度)における次の①または②のいずれかの割合を指します。

① 育児休業等の取得割合	② 育児休業等と育児目的休暇の取得割合
$\frac{\text{育児休業等をした男性労働者の数}}{\text{配偶者が出産した男性労働者の数}}$	$\frac{\begin{array}{l} \text{育児休業等をした男性労働者の数} \\ + \\ \text{小学校就学前の子の育児を目的とした} \\ \text{休暇制度を利用した男性労働者の数} \end{array}}{\text{配偶者が出産した男性労働者の数}}$

※育児休業等とは、育児・介護休業法に規定する以下の休業のことです。

- ・育児休業(産後パパ育休を含む)
- ・法第23条第2項(3歳未満の子を育てる労働者について所定労働時間の短縮措置を講じない場合の代替措置義務)又は第24条第1項(小学校就学前の子を育てる労働者に関する努力義務)の規定に基づく措置として育児休業に関する制度に準ずる措置を講じた場合は、その措置に基づく休業

⑦ 介護離職防止のための個別の周知・意向確認、雇用環境整備等の措置が事業主の義務になります

施行日：令和7年4月1日

- 介護に直面した旨の申出をした労働者に対する**個別の周知・意向確認の措置**
(※面談・書面交付等による。詳細は省令。)
- 介護に直面する前の早い段階(40歳等)での両立支援制度等に関する**情報提供**
- 仕事と介護の両立支援制度を利用しやすい**雇用環境の整備**
(※研修、相談窓口設置等のいずれかを選択して措置。詳細は省令。)
- 要介護状態の対象家族を介護する労働者がテレワークを選択できるよう事業主に**努力義務**
- 介護休暇について、引き続き雇用された期間が6か月未満の労働者を労使協定に基づき除外する仕組みを廃止

Ⅱ：次世代育成支援対策推進法の改正ポイント

① 法律の有効期限が延長されました

施行日：公布の日（令和6年5月31日）

令和7年（2025年）3月31日までとなっていた法律の有効期限が、**令和17年（2035年）3月31日まで**に延長されました。

- ・法律の期限延長にともない、くるみん認定制度も継続されますが、今後、省令により認定基準の一部を見直すこととしています。

② 育児休業取得等に関する状況把握・数値目標設定が義務付けられます

施行日：令和7年4月1日

従業員数100人超の企業は、一般事業主行動計画策定時に次のことが義務付けられます。（従業員数100人以下の企業は、努力義務の対象です。）

- 計画策定時の**育児休業取得状況**(※1)や**労働時間の状況**(※2)把握等（PDCAサイクルの実施）
- 育児休業取得状況(※1)や労働時間の状況(※2)に関する**数値目標の設定**

(※1) 省令により、男性の育児休業等取得率とする予定です。

(※2) 省令により、フルタイム労働者1人当たりの各月ごとの時間外労働及び休日労働の合計時間数等とする予定です。

- ・一般事業主行動計画の内容を変更しようとする場合も同様に状況把握、数値目標の設定を行う必要があります。
- ・施行日以降に開始（又は内容変更）する行動計画から義務の対象となります。

育児・介護休業法、次世代育成支援対策推進法に関するお問い合わせは
都道府県労働局雇用環境・均等部（室）へ

都道府県	電話番号	都道府県	電話番号	都道府県	電話番号	都道府県	電話番号	都道府県	電話番号
北海道	011-709-2715	埼玉	048-600-6269	岐阜	058-245-1550	鳥取	0857-29-1709	佐賀	0952-32-7218
青森	017-734-4211	千葉	043-221-2307	静岡	054-252-5310	島根	0852-31-1161	長崎	095-801-0050
岩手	019-604-3010	東京	03-3512-1611	愛知	052-857-0312	岡山	086-225-2017	熊本	096-352-3865
宮城	022-299-8844	神奈川	045-211-7380	三重	059-226-2318	広島	082-221-9247	大分	097-532-4025
秋田	018-862-6684	新潟	025-288-3511	滋賀	077-523-1190	山口	083-995-0390	宮崎	0985-38-8821
山形	023-624-8228	富山	076-432-2740	京都	075-241-3212	徳島	088-652-2718	鹿児島	099-223-8239
福島	024-536-4609	石川	076-265-4429	大阪	06-6941-8940	香川	087-811-8924	沖縄	098-868-4380
茨城	029-277-8295	福井	0776-22-3947	兵庫	078-367-0820	愛媛	089-935-5222		
栃木	028-633-2795	山梨	055-225-2851	奈良	0742-32-0210	高知	088-885-6041		
群馬	027-896-4739	長野	026-227-0125	和歌山	073-488-1170	福岡	092-411-4894		

受付時間 8時30分～17時15分（土日・祝日・年末年始を除く）

フリーランスの取引に関する 新しい法律が11月にスタート！

「フリーランス・事業者間取引適正化等法」が
2024年11月1日に施行されます。

法律の目的

この法律は、フリーランスの方が安心して働ける環境を整備するため、

①フリーランスの方と企業などの発注事業者の間の取引の適正化 と

②フリーランスの方の就業環境の整備

を図ることを目的としています。

法律の適用対象

発注事業者からフリーランスへの「業務委託」（事業者間取引）

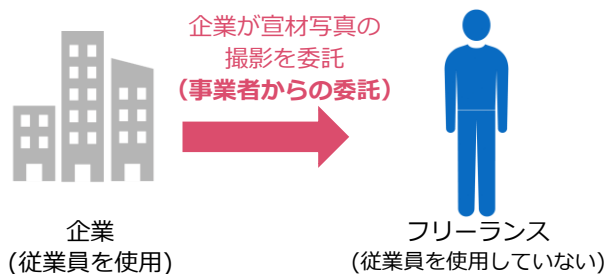
フリーランス：業務委託の相手方である事業者で、従業員を使用しないもの

発注事業者：フリーランスに業務委託する事業者で、従業員を使用するもの

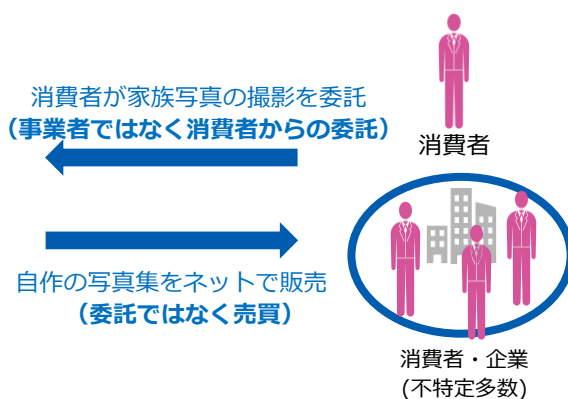
※ 一般的にフリーランスと呼ばれる方には、「従業員を使用している」「消費者を相手に取引をしている」方も含まれる場合もありますが、これらの方はこの法律における「フリーランス」にはあたりません。

例：フリーランスとして働くカメラマンの場合

この法律の対象



この法律の対象外



- この法律上は、フリーランスは「特定受託事業者」、発注事業者は「特定業務委託事業者」「業務委託事業者」とされていますが、このリーフレットでは伝わりやすさを優先し、それぞれ「フリーランス」、「発注事業者」と表現しています。
- 「従業員」には、短時間・短期間等の一時的に雇用される者は含みません。具体的には、「週労働20時間以上かつ31日以上の雇用が見込まれる者」が「従業員」にあたります。
- 特定の事業者との関係で従業員として雇用されている個人が、副業で行う事業について、事業者として他の事業者から業務委託を受けている場合には、この法律における「フリーランス」にあたります。
- なお、契約名称が「業務委託」であっても、働き方の実態として労働者である場合は、この法律は適用されず、労働基準法等の労働関係法令が適用されます。

法律の内容

発注事業者が満たす要件に応じてフリーランスに対しての義務の内容が異なります。

発注事業者

義務項目

フリーランス

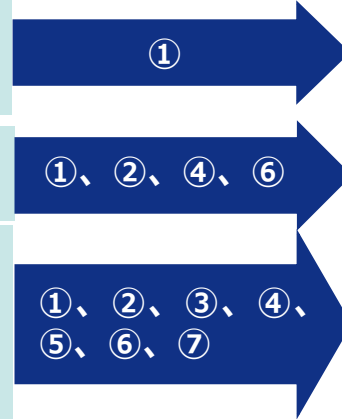
- フリーランスに業務委託をする事業者
- 従業員を使用していない

※フリーランスに業務委託するフリーランスも含まれます。

- フリーランスに業務委託をする事業者
- 従業員を使用している

- フリーランスに業務委託をする事業者
- 従業員を使用している
- 一定の期間以上行う業務委託である

※「一定の期間」は、③は1か月、⑤⑦は6か月です。契約の更新により「一定の期間」以上継続して行うこととなる業務委託も含まれます。



- 業務委託の相手方である事業者
- 従業員を使用していない



義務項目	具体的な内容
① 書面等による取引条件の明示	業務委託をした場合、書面等により、直ちに、次の取引条件を明示すること 「業務の内容」「報酬の額」「支払期日」「発注事業者・フリーランスの名称」「業務委託をした日」「給付を受領/役務提供を受ける日」「給付を受領/役務提供を受ける場所」「(検査を行う場合)検査完了日」「(現金以外の方法で支払う場合)報酬の支払方法に関する必要事項」
② 報酬支払期日の設定・期日内の支払	発注した物品等を受け取った日から数えて60日以内のできる限り早い日に報酬支払期日を設定し、期日内に報酬を支払うこと
③ 禁止行為	フリーランスに対し、1か月以上の業務委託をした場合、次の7つの行為をしてはならないこと ●受領拒否 ●報酬の減額 ●返品 ●買ったとき ●購入・利用強制 ●不当な経済上の利益の提供要請 ●不当な給付内容の変更・やり直し
④ 募集情報の的確表示	広告などにフリーランスの募集に関する情報を掲載する際に、 ・虚偽の表示や誤解を与える表示をしてはならないこと ・内容を正確かつ最新のものに保たなければならないこと
⑤ 育児介護等と業務の両立に対する配慮	6か月以上の業務委託について、フリーランスが育児や介護などと業務を両立できるよう、フリーランスの申出に応じて必要な配慮をしなければならないこと (例) ・「子の急病により予定していた作業時間の確保が難しくなったため、納期を短期間繰り下げたい」との申出に対し、納期を変更すること ・「介護のために特定の曜日についてはオンラインで就業したい」との申出に対し、一部業務をオンラインに切り替えられるよう調整すること など ※やむを得ず必要な配慮を行うことができない場合には、配慮を行うことができない理由について説明することが必要。
⑥ ハラスメント対策に係る体制整備	フリーランスに対するハラスメント行為に関し、次の措置を講じること ①ハラスメントを行ってはならない旨の方針の明確化、方針の周知・啓発、②相談や苦情に応じ、適切に対応するために必要な体制の整備、③ハラスメントへの事後の迅速かつ適切な対応 など
⑦ 中途解除等の事前予告・理由開示	6か月以上の業務委託を中途解除したり、更新しないこととしたりする場合は、 ・原則として30日前までに予告しなければならないこと ・予告の日から解除日までフリーランスから理由の開示の請求があった場合には理由の開示を行わなければならないこと

● 発注事業者の義務の具体的な内容などは、政省令・告示などで定めております。詳細な法律等の内容や最新の情報については、関係省庁のホームページをご覧ください。

- 項目①～③については、公正取引委員会・中小企業庁、
- 項目④～⑦については、厚生労働省（都道府県労働局）までお問合せください。



内閣官房



公正取引委員会



中小企業庁



厚生労働省

事業主、
労務担当者様

ぜひ

秘密
厳守

相談・
専門家派遣
無料

専門家に ご相談 ください!

(社会保険労務士等)

☑ 取組みはお済みですか？

- 同一労働同一賃金
- 残業60時間超の割増率の引き上げ
- 育児・介護休業法改正
- パワーハラスメント防止措置
- 時間外労働の上限規制
- 年5日の年次有給休暇の確実な取得

建設業・自動車運転の業務に対する支援も実施します。



ご都合に合わせた
相談方法が選べる!

「みやざき働き方改革推進支援センター」では、働き方改革関連法の内容にとどまらず、令和3年6月に改正された育児・介護休業法、男性の育児休業取得促進、仕事と育児や介護の両立支援、不妊治療と仕事との両立、職場におけるハラスメント防止措置、良質なテレワーク、多様な正社員制度、兼業・副業など多様な働き方の実現に向け、働き方改革を進める魅力ある企業に人材が集まるように支援を行います。

相談方法

- ① 訪問コンサルティング
- ② オンラインコンサルティング
- ③ 電話・メール・来所

オンラインでの
ご相談にも対応可能



みやざき働き方改革推進支援センター

TEL 0120-975-264

受付時間 平日9:00~17:00

住所 〒880-0805 宮崎市橋通東2丁目9-14 トライスター本町通りビル302

MAIL hk45@mb.langate.co.jp FAX 0985-27-1871

X @45_hatarakikata

URL <https://hatarakikataikaiku.mhlw.go.jp/consultation/miyazaki/>

相談・セミナー情報詳細は、
ホームページをご覧ください。

働き方改革 宮崎

検索



訪問コンサルティング・セミナー開催申込書

みやざき働き方改革推進支援センター 宛 FAX：0985-27-1871

事業場名 ・団体名				
ご担当者 氏名				
所在地	〒 -			
連絡先	電話		FAX	
	E-MAIL			
訪問・ セミナー 開催 希望日	・ 令和 年 月 日 () セミナー ・ 訪問 ・ 令和 年 月 日 () セミナー ・ 訪問 ・ 令和 年 月 日 () セミナー ・ 訪問 <input type="checkbox"/> オンライン希望 ※ 後日、日程調整のお電話を差し上げます。			
相談内容・ セミナー テーマ ✓をお付け 下さい	<input type="checkbox"/> 残業時間の上限規制 <input type="checkbox"/> 人手不足 <input type="checkbox"/> 各種助成金の申請・活用 <input type="checkbox"/> 最低賃金制度 <input type="checkbox"/> 36 協定 <input type="checkbox"/> 無期転換制度 <input type="checkbox"/> 同一労働・同一賃金 (非正規労働者待遇改善) <input type="checkbox"/> 生産性向上への対応 <input type="checkbox"/> 就業規則・賃金規定等の見直し <input type="checkbox"/> 賃金制度全般 <input type="checkbox"/> テレワーク <input type="checkbox"/> 職務分析・職務評価 <input type="checkbox"/> 育児・介護制度の整備 <input type="checkbox"/> 高度プロフェッショナル制度 <input type="checkbox"/> 年次有給休暇の取得義務付け <input type="checkbox"/> パワハラ防止 (ハラスメント全般) <input type="checkbox"/> その他 【 】			

【個人情報の取り扱いについて】

- 本申込書にご記入いただいた個人情報（以下「個人情報」）を取得する事業者：ランゲート株式会社（以下「当社」）
- 当社の個人情報保護管理者および個人情報に関する問合せ先：
情報通信部 PMR 担当 E-MAIL：privacy@mb.langate.co.jp
- 取得した個人情報は、「令和 6 年度 中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業」（以下「本事業」）の相談支援のためのみに利用します。
- 当社は、利用目的の達成に必要な範囲で、当社が定める個人情報保護の水準を満たした委託者（中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業 専門家）に、個人情報を委託することがあります。
- 当社は開示対象個人情報について、本人または代理人から受け付けた開示等の求めに応じます。
- 当社は、本事業の実施報告のため、本事業の委託者である宮崎労働局に、個人情報を書面にて提供することがあります。

※ 上記内容について 同意する (チェックしてください)



GOGO! 宮崎労働局

発行：宮崎労働局
宮崎市橘通東3-1-22
宮崎合同庁舎
TEL0985(38)8821

宮崎労働局HP



令和6年10月統計

- 【 労働災害発生状況 】 死亡災害1.4件、死傷災害1、1.64件
(年計・コロナ感染症を除く休業4日以上死傷災害)
- 【 有効求人倍率 】 1.32倍

令和6年度第1回宮崎地方労働審議会を開催

宮崎労働局は、11月11日に令和6年度第1回宮崎地方労働審議会を開催しました。

令和6年度上半期を中心とした宮崎労働局の取組を説明し、委員からのご意見やご質問をいただきました。



(左から) 会場の様子、挨拶する坂根局長、挨拶する有馬会長

くるみん認定企業のご紹介



旭有機材(株)のみなさまと坂根局長

★認定を目指した理由

育児休業取得率の向上に取り組む中で、次世代法に基づく第3期行動計画に対して十分な対応ができたため、活動の成果としてくるみん認定の申請に至りました。

認定を受けることで、採用活動において子育てサポート企業としてのPRにつながることや、社外からの企業イメージ向上によって従業員自身が自社に誇りをもってもらうことなども申請のきっかけとなりました。

★認定取得後の感想

初めてのくるみん認定申請で認定を取得でき、嬉しく思います。



今月号では、**旭有機材株式会社**様をご紹介します。

妊娠・出産・育児・不妊治療に関する制度拡充のほか、柔軟な働き方に対応した在宅勤務制度の導入・利用促進などにも取組み、育児をしている社員だけでなく、全ての従業員が働きやすい施策も検討し、導入しました。

取組みの中でも、育児休業の最初の10日間を給与補償する制度策定・施行は、若手社員の声を反映したものです。これにより、男性社員も含めた育児休業取得率は100%に到達し、仕事と育児の両立支援に大きく寄与することができました。

くるみんマークを名刺にも表示することができ、活動を推進してきた事務局としても誇らしい気持ちです。

これからも、仕事と生活の両立がしやすく、いきいきと働くことのできる職場環境を目指し、引き続き様々な施策に取り組んでいきます。



労働局からは、前回の審議会を経て策定された「令和6年度宮崎労働局行政運営方針」を踏まえ、これまでの施策の実施状況とともに、今年度下期に向けた取組について説明を行いました。

これを受け、委員からは、県内における労働災害・労災請求の増加についての詳細な状況や要因、外国人労働者について事業主への指導等の事例や地域社会との良好な関係に向けた取組、各種助成金の支給件数等の詳細、育児休業取得促進に向けた課題と支援策、いわゆる「年収の壁」問題といった多岐にわたる数多くのご質問をいただきました。

いただいたご意見やご質問は、宮崎労働局の今後の施策の着実な推進につなげてまいります。



(番外編) 会場の入念な事前準備を行う事務局職員。会議の円滑な進行を妨げるものがないか細心の注意を払います。

障害のある方の「働きたい」を応援！ふれあい合同面接会

宮崎労働局管内のハローワークでは、10月に宮崎県、都城市、小林市との共催により、求職中の障害者の方に多くの求人事業所との情報交換の場を提供する面接会等を県内4カ所（宮崎市・延岡市・都城市・小林市）の会場で開催しました。

今年度の面接会には、合計で71社の事業所と285名の求職者に参加いただき、就労を希望している求職中の障害のある方に、多くの求人事業所との情報交換の場を提供することができました。



参加された事業所の方からは、「このような機会を設けていただき雇用に繋がる取り組みです

ので参加出来良かった」、「多くの求職者の方と接することができた」、また求職者の方からは、「多くの企業で面接ができる」「想像以上にたくさん参加していらっしまった」といった感想を頂戴しました。

今回の面接会をきっかけに、複数の採用や職場見学及び実習につなげてまいります。



過労死等防止啓発月間における取組 「過労死等防止対策推進シンポジウム」

11月の過労死等防止啓発月間において、宮崎労働局では「過重労働解消キャンペーン」として、長時間労働の是正や賃金不払残業などの解消に向けた重点的な監督指導やセミナーの開催、一般の方からの労働に関する相談を無料で受け付ける「過重労働解消相談ダイヤル」など様々な取組を実施しました。

11月21日には、宮崎観光ホテルにて「過労死等防止対策推進シンポジウム」を開催しました（宮崎県、宮崎県医師会、宮崎県社会保険労務士会後援）。

「取材から見てきた過労死の実態」と題した北海道新聞社の牧内記者の基調講演では、過労死ご遺族を取材された経験を丁寧にお話しいただき、過労死防止に向けて様々な視点から考えさせられるものでした。また、過労死ご遺族からは、大きな悲しみを背負いながらも企業の労務管理改善につなげた事例を発表いただきました。



冒頭あいさつする吉野労働基準部長

雇用環境・均等行政 をご説明 宮崎労働基準協会 合同会議

10月16日に宮崎労働基準協会主催の「総務・労務管理・安全衛生部会合同会議」において、三浦雇用環境・均等室長が所管する業務の概要について講演しました。

参加企業のみなさまには、あまりなじみがない雇用環境・均等行政の業務内容から入り、最近のトピックである「男女間賃金の差異」について宮崎県の状況を紹介するとともに、雇用環境・均等室に寄せられるよくある相談や、フリーランス法及び改正育児・介護休業法についても説明し、広く雇用環境・均等行政の取組を知っていただく貴重な機会となりました。

合同会議の様子



12月は職場のハラスメント撲滅月間です

LIVE配信

職場のハラスメント
撲滅のための
シンポジウム開催!

配信日時 2024年12月10日(火)
13:30~15:15(予定)

